

大津市中学校教科用図書選定審議票
各教科
大津市小中学校教科用図書選定審議票
特別支援学級
(令和 6 年度作成)

国語

書写

社会（地理的分野）

社会（歴史的分野）

社会（公民的分野）

地図

数学

理科

音楽（一般・器楽合奏）

美術

保健体育

技術・家庭（技術分野）

技術・家庭（家庭分野）

英語

道德

特別支援学級

※滋賀県より提供された「滋賀県中学校 教科用図書選定に必要な資料（令和 6 年度作成）」と共に閲覧・研究できるよう、見開き左側に県の資料、右側に市の資料を掲載しています。

国語

東京書籍

三省堂

教育出版

光村図書

種目名 国語	発行者名	東京書籍株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	・「情報の扱い方に関する事項」を論理的な考え方と関連付けて取り上げた「情報と論理の学び」が、「話すこと・聞くこと」や「書くこと」、「読むこと」に関する教材の前後に各学年配置されている。「読むこと」の学習を通して身に付けた力をさらに深めたり、次の「書くこと」の学びに生かしたりすることができるよう構成されている。 ・「読むこと」の学習に関連して、教材の欄外に文章中から語句を取り上げて示したり、「広がる言葉」というスペースを設けて語彙を活用する場面を設けたりすることで、語彙を豊かにする工夫がされている。	
B 思考力、判断力、表現力等	・各単元のテーマに沿って、「読むこと」と「話すこと・聞くこと」や「書くこと」を関連付けて学ぶことができるように教材が配置され、領域間のつながりが明確である。 ・各学年の巻頭のほか、「日本語のしらべ」「詩の言葉」で詩が扱われている。また、単元の扉のページにも詩歌が掲載され、言語感覚を豊かにすることができるよう重点が置かれている。 ・学習過程を「見通す」や「振り返る」という言葉で示し、「見通す」では、生徒の言葉として気付きや疑問を述べ、課題意識をもって学習に取り組めるようになっている。また、「振り返る」で、生徒が学習したことを言語化して確認できるよう構成が工夫されている。	
C 学びに向かう力、人間性等	・「未来を考えるための9つのテーマ」を設定し、自分や社会の未来について主体的に考えられるように工夫されている。各学年末には、特定のテーマについて多角的な視点から考える教材「未来への扉」が設けられ、文章と資料を関連させて理解し、考えを深め、他者と伝え合うことを通して現代社会の課題と向き合えるようになっている。 ・各学年5か所に図書紹介のコーナーを設け、3学年で422冊が紹介されている。本の一部分を掲載したり、生徒が興味をもつように紹介文の表現を工夫したりすることで、読書への関心が高まるような内容となっている。	
デジタル教材について	・授業の導入時や家庭学習、学習につまずいたときなどに、全体や個人の目的に応じて活用できる多様なコンテンツがある。 ・「話すこと・聞くこと」「書くこと」の学習で活用することができるよう、語彙とその意味、用例を確認できる「言葉を広げよう」のコンテンツがあり、1870語が掲載されている。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校／国語）

新編 新しい国語

（発行者：東京書籍株式会社）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること ・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。	・「書く」「話す」「聞く」の単元について、単元の目標や学習の流れが具体的に示され、過程の部分も明記されているため、生徒が学習の流れを意識して、主体的に取り組めるよう工夫されている。 ・「他教科で学ぶ漢字」のページがあり、他教科で学習する内容と関連付けて、教科横断的に学びを深められるよう配慮されている。 ・各単元の「振り返る」が「学んだことを振り返り、これからの学習に生かそう」とされており、学びを深めるための具体的な支援が少ないため、次の学習にどのようにつなげればよいのかが想起しにくい可能性がある。	
E	基本的人権に関すること ・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にしている教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。	・生命の尊さ、多様性、他者との共生など、人権に関する教材が、どの学年にも配置され、「未来への扉」として、今後の社会で大切になる事柄が、系統立てて掲載されており、豊かな人間性を育めるよう工夫されている。 ・図書紹介のコーナーで多様なジャンルの本が紹介されており、生徒が読書に主体的に取り組むことで、人権意識を高めることができるよう構成されている。	
F	ユニバーサルデザインに関すること ・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。	・「書くこと」「話すこと・聞くこと」教材では、ページ上段に活動の流れを示し、下段にその活動に沿った具体例を並べ、生徒にとって学習が分かりやすいように工夫されている。 ・小学校で学習していない漢字には、教材ごとの初出箇所に関し振り仮名を付け、漢字への抵抗感を和らげ、生徒の学びやすさにつながるよう配慮されている。	

種目名 国語	発行者名	株式会社三省堂
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	・グラフや図表等の情報と文章とを関連付けながら、自分の考えを深める「情報の扱い方」に関する単元が各学年に設けられている。また、資料編に「著作権と引用」や「辞典を活用する」などの内容を掲載し、3学年にわたって資料を収集・整理・活用する力が身に付けられるようになっている。 ・「私の読書体験」や「読書活動」で、著名人の語る読書体験から読書の意義や効果について理解を深めたり、ビブリオバトルやブックトーク等の活動を通して読書に親しむ習慣を形成したりできるようになっている。	
B 思考力、判断力、表現力等	・「読むこと」の教材と関連付けて示されている「読み方を学ぼう」では、「何をどのように読めば力がつくのか」という読みの方略が図で示され、他教材や自主的な読書、表現活動に活用できるように工夫されている。各学年最初の説明的な文章の学習の前には、折込形式で3ページ程度の短い文章が配置され、直後の「読むこと」の学習で読み方を活用できるようになっている。 ・各学年の「話すこと・聞くこと」の最初の学習活動として、必ず「グループディスカッション」が掲載されており、話し合いを効果的に行う上での「コツ」が系統的に示されている。 ・「読むこと」の学習の終わりに「学びを広げる」という項目を設けて書く学習活動を示し、「読むこと」を生かして、次の「書くこと」の学習へ効果的につなぐことができるように工夫されている。	
C 学びに向かう力、人間性等	・「学びの道しるべ」では、目標を明確にし、ねらいに即した学習過程が示されている。また、「学びを振り返る」「学びを広げる」で自ら学習を調整する力を養うことができるように構成されている。 ・資料編の「読書の広場」には、多様なジャンルの文章が掲載されており、「読み方を学ぼう」で身に付けた力を活用することができるよう工夫されている。	
デジタル教材について	・主体的に学びを広げられるように、動画や音声、デジタルドリル、補助教材、作文例等の多様なコンテンツがある。 ・「話すこと・聞くこと」の動画は、活動のイメージを豊かにし、学習のポイントを理解しやすくするのに効果的である。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校／国語）

現代の国語

（発行者：株式会社三省堂）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主體的・対話的で深い学びに関すること ・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。	・「学びの道しるべ」の「思考の方法」では、具体的な思考の方法が図解で分かりやすく示されており、深い学びにつながるよう工夫されている。 ・単元の終末に、読む教材には「学びを広げる」という項目があり、学習内容を深める手立てや活動が具体的に設定されている。また、書く、話す・聞く教材には「生かそう」という項目があり、学習内容を別の場面で活用できるよう構成されている。 ・各単元の「学びを振り返る」が、「学んだことを自分の言葉でまとめよう」とされており、学びを振り返るための具体的な支援が少ないため、次の学習にどのようにつなげればよいのか想起しにくい可能性がある。	
E	基本的人権に関すること ・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。	・国際理解や戦争と平和、情報モラルなど、人権に関する教材が、どの学年にも配置されている。 ・巻末の「読書の広場」が充実しており、多くの書物に関心をもつことができるため、生徒がより多様な価値観に触れられるよう工夫されている。	
F	ユニバーサルデザインに関すること ・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。	・全体構成としては、「本編」と「資料編」の二部構成になっており、生徒にとって活用しやすくなるよう工夫されている。 ・全ての古典教材に年表が付けられており、作品の成立時期が分かりやすくなるよう配慮されている。	

種目名 国語	発行者名	教育出版株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	・ 日常の言語生活に即して文法や言語に関する知識を獲得し、理解を深めて活用できるように、コラム「言葉の小窓」「文法の小窓」が設けられ、巻末の「言葉と文法 解説編」と合わせて学習できる構成となっている。 ・ 各学年に「読書への招待」という情報の扱い方や学校図書館の活用と関連付けて学習できる教材が掲載されており、読書の幅を広げるとともに学びを深められるようになっている。	
B 思考力、判断力、表現力等	・ 各学年にSDGsに関する「持続可能な未来を創るために」という教材が掲載されており、生徒が課題を発見し、自ら考え、対話を通じて課題を解決できるような学習が設定されている。 ・ 各学年に「学びのチャレンジ」として、全国学力・学習状況調査やPISA調査などを踏まえた問題が掲載されており、複数の資料や文字以外の情報と文章を関連付けて考える力を養えるようになっている。 ・ 「話すこと・聞くこと」と「書くこと」の教材では、学習活動の流れと重点となる指導事項のつながりが明確に示され、他者の表現を受容するとともに自分の表現力を高められる構成となっている。	
C 学びに向かう力、人間性等	・ 生徒が学びへの見通しと期待感がもてるよう、教材の初めに「学びナビ」が設けられており、その教材で取り組む言語活動の中でどのような力を働かせることが効果的か、解説と図解で示すことで活動内容を視覚化・明確化している。 ・ 「読むこと」の教材に学習の手引きとなる「みちしるべ」が設けられ、生徒が自分の力で読みを深め、考えを他者と伝え合う学びができるよう工夫されている。	
デジタル教材について	・ 筆者によるメッセージ動画や、「話すこと・聞くこと」「書くこと」の活動の全文資料、図書紹介等のコンテンツがある。 ・ ワールドカフェやジグソー学習など協働的な学びにつながる学習方法が動画で示されている。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校／国語）

伝え合う言葉 中学国語

（発行者：教育出版株式会社）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること ・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。	・「みちしるべ」が学習を進めるヒントとなっており、「学習活動の流れ」では思考を深める1つのヒントとして会話形式で考えるよう工夫されている。 ・単元の学習に入る前の「学びナビ」では、それぞれの単元で身に付けたい読みの力と、それを踏まえた教材の読み方が、例や問い、図解で詳細に示されており、生徒が見通しをもちやすく、振り返りにもつながるよう工夫されている。 ・興味や関心を深めるための資料となる二次元コードの説明がなく、何についての資料なのかわからないため、生徒が主体的に活用しにくい可能性がある。	
E	基本的人権に関すること ・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にしている教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。	・SDGsを意識した教材が、系統立てて配置され、生命の尊さや環境問題、国際理解や共生社会など、現代的な課題に関する教材が充実している。 ・「情報・メディアと表現」がどの学年にも配置されており、情報モラルや表現を生徒の身の回りのメディアから学ぶことができるよう工夫されている。	
F	ユニバーサルデザインに関すること ・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。	・生徒が見やすくなるよう、学年によって基本色を設定し、統一的で落ち着いた色づかいとデザインで構成されている。 ・新出漢字が大きく示され、見やすい。また、その新出漢字を用いた熟語等も紹介されており、漢字の学習が進めやすいよう工夫されている。	

種目名 国語	発行者名	光村図書出版株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	- 各学年の巻末にブックインブック形式の「語彙ブック」が置かれ、描写、言動、思考に関する語句が多数紹介されている。また、「語彙を豊かに」や「言の葉ポケット」「言葉を味わう」などでも、主体的に語彙を増やし、語感を磨く方法が系統的に学べるようになっている。 - 各学年の古典教材には、資料として、登場人物や全体像を解説するコラム、絵巻や地図が掲載されている。生徒の想像力を刺激し、古典の世界への興味・関心を喚起するよう紙面が工夫されている。	
B 思考力、判断力、表現力等	「話すこと・聞くこと」の領域では、生徒にとって身近な題材を取り上げて活動が設定され、目的意識をもって学習に取り組めるよう工夫されている。 「書くこと」の領域では、「書くことのミニレッスン」の練習問題を通して、書き方の基礎・基本を確認した後に、学習活動に取り組めるよう構成されている。 - 単元における学びを次に生かせるよう、「振り返る」では、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点で自己評価が行えるようになっている。	
C 学びに向かう力、人間性等	- 国語の資質・能力を焦点化・視覚化した「学びのカギ」と、思考の手順や活動の流れを見通せる「学びへの扉」を合わせて示すことで、生徒自身が学習内容を的確に理解し、課題解決に向かえるように構成されている。また、全領域の教材に「学びのカギ」を示すことで、領域を超えた学びのつながりが明確になっている。 - 読書教材内の「本の世界を広げよう」や教材末の「広がる読書」など、3学年で447冊の図書が紹介されている。	
デジタル教材について	「国語の力試し」には教科書掲載の問題と発展問題が収録され、資質・能力が身に付いたかC B Tで確認できるようになっている。 - 裏表紙に「学校生活や社会生活に役立つ資料」という今日的な課題の解決に関わる動画・音声資料の二次元コードが付されている。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校／国語）

国語

（発行者：光村図書出版株式会社）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること ・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。	・学習のはじめに単元の「目標」と達成するための核となる「学習活動」を並べて示すことによって、生徒が見通しと目的意識をもって学習できるよう工夫されている。 ・「学びへの扉」の構成が見やすく、「振り返る」の項目が細分化され、具体的に示されているため、単元の学習を振り返りながら、これからの学びにつなげることができるよう配慮されている。 ・各単元での学びをほかの場面で生かす方法が巻頭の一覧では簡単に示されているが、詳しく明示されておらず、他教科や実際の生活とのつながりが捉えにくい可能性がある。	
E	基本的人権に関すること ・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。	・「情報×SDGs」が、各学年に掲載されており、系統立てて情報モラルとSDGsについて学ぶことができるよう配慮されている。 ・「言葉」を意識した教材の多さや、「語彙ブック」など、生徒が教材を通して、言葉への関心をもち、振り返ることで、他者とのコミュニケーションや自己表現が豊かになり、社会性を育めるよう工夫されている。	
F	ユニバーサルデザインに関すること ・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。	・3領域全ての教材に学習の流れ（「読むこと」教材では「学びへの扉」という名称）が横書きで示され、上から下へと学習の流れがたどりやすくなっている。また、学習過程でポイントとなる部分を焦点化しているため、生徒にとって見やすくなるよう配慮されている。 ・全ての古典教材に年表が付けられており、作品の成立時期が分かりやすくなるよう配慮されている。	

書 写

東 京 書 籍

三 省 堂

教 育 出 版

光 村 図 書

種目名 書写	発行者名	東京書籍株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	・「書写のかぎ」として、楷書や行書で文字を整えて書くためのポイントが、文章で整理され、手本にはどの部分に当たるのかも明示されている。 ・第1学年と第2学年に「行書のまとめ」が掲載されており、行書の書き方について学年を通した学びを振り返り、次の学年の学習につなぐことができるように工夫されている。 ・全学年の終わりに「書写テストに挑戦!」という問題が掲載されており、知識の定着について確認することができるようになっている。	
B 思考力、判断力、表現力等	・「行書の動きのパターン」として4つを示し、形の特徴だけでなく、動きを意識して行書の書き方をとらえることができるよう工夫されている。 ・朱墨を使って穂先の動きがわかるように手本を示し、その手本に「行書の動きのパターン」や「書写のかぎ」で学んだことをあわせて示している。 ・「1 見つけよう」で課題を発見し、「2 確かめよう」で理解を深め、「3 生かそう」で学んだことを他の文字に生かすことができるように構成されている。	
C 学びに向かう力、人間性等	・巻末には「書写活用ブック」があり、教科の学習や生活で使う様々な書式などの資料が解説とともに掲載されており、生徒が学習した内容を普段の生活で生かせるよう工夫されている。 ・全学年に「生活に広げよう」という学習が設定されており、日常生活の中で書写を活用する場を具体的に示し、書写で身に付けた力を活用できるように工夫されている。 ・「文字といっしょに」では、文字文化への興味を喚起するコラムを掲載し、高等学校芸術科書道への接続に向け、文字の芸術性に関心がもてるようにしている。	
デジタル教材について	・運筆動画の画面上に、「繰り返し」「字幕」「速度調節」等のボタンが表示されており、生徒が目的に応じて操作できるようにしている。 ・運筆動画に「書写のかぎ」と連動したナレーションとテロップによる解説が設けられている。筆順や筆脈を、数字や曲線で示すことで、視覚的に分かりやすくしている。 ・「書写テストに挑戦!」の二次元コードを読み取り、即時に答えを確かめたり、問題を繰り返し解いたりすることができる。教科書に掲載されていない問題も収録されており、理解を深める工夫がされている。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校／書写）

新編 新しい書写

（発行者：東京書籍株式会社）

調査研究の観点【D～F】

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること ・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。	・冒頭に掲載されている「文字を『書く』って、なんだろう」という問いかけは、書写を学ぶ意味を生徒に考えさせ、主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。 ・各学年の扉（初め）に掲載されているイラストによって、学習への取り組み方や見通しが、多様な生徒へ向けて分かりやすく示されている。 ・お手本の作品だけでなく、手直しの必要な作品も並べて掲載されており、注意すべき点がわかりやすく示されている。 ・楷書と行書の対照表が、常用漢字だけでなく、人名漢字まで掲載されており、生徒が自身の名前の漢字についても調べやすいよう配慮されている。 ・言語活動が国語の教科書で取り上げられているものに近いので、国語と書写それぞれの教科のねらいをしっかりと意識して指導するよう留意する必要がある。	
E	基本的人権に関すること ・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。	・「自然の豊かさ」や「平和の祈り」という作品例から、自然愛護や世界平和といった生命の尊さを重んじる内容が掲載されている。	
F	ユニバーサルデザインに関すること ・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。	・1ページあたりの情報量が適切ですっきりとしている。また、中間色を用いることで刺激が強くない、見やすいよう配慮されている。 ・必要に応じて区切り線が引かれており、情報をつかみやすいよう工夫されている。	

種目名 書写	発行者名	株式会社三省堂
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	- 各教材の学習が見開きで見通せるように紙面が構成され、学習目標や振り返りの視点が具体的に示されている。また、楷書と行書の書き方について、何に注目して学んでいるのかがわかるような項目のタブが示されている。 「書いて身につけよう」という学習の「振り返ろう」では、書き直すという活動を設定し、単元を通して学んだ楷書や行書の書き方について理解が深まるように構成されている。 「書き方を学ぼう」という学習では、書き方を理解するために必要なポイントが具体的に示され、理解が深まるよう工夫されている。	
B 思考力、判断力、表現力等	- 楷書と行書の文字が並べて掲載されており、見比べて書き方の違いを確かめながら学ぶことができるようになっている。 - 硬筆の学習である「書いて身につけよう」では、それまでの毛筆の学習で示していた文字を手本として掲載しており、毛筆で学んだことを硬筆に生かせるように工夫されている。 - 国語の教科書教材として用いられている小説や詩を硬筆の手本として取り上げることで、硬筆の学習が国語の他の学習場面で活用できるよう工夫されている。	
C 学びに向かう力、人間性等	- 学年末の「やってみよう」では、1年間の学習を生かして書く題材が設定されている。 - 巻末に「日常の書式」「書写の広場」が「資料編」としてまとめられており、学んだことを日常生活で生かせるように、はがきや送り状の書き方、様々な筆記具等が紹介されている。 「篆刻について知ろう」や「書の古典」で、「発展」として高等学校の学習内容を紹介し、高等学校芸術科書道へ関心が広がるように工夫されている。	
デジタル教材について	- 第1学年の「点画の種類と筆使い」と「仮名の字形と筆使い」の運筆動画は、スローモーションで再生できたり、文字を書いている人の視線からのものと手元を写したものの二種類の動画を用いて筆使いを確認できたり、生徒自身で必要に応じて確認できるよう工夫されている。 - 仮名の字形の整え方について、成り立ちと関連付けて解説する動画があり、文字への興味・関心を高める内容となっている。 - 運筆動画の画面上に教科書の手本が示されており、書き方のポイントを確かめながら視聴することができる。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校／書写）

現代の書写

（発行者：株式会社三省堂）

調査研究の観点【D～F】

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること	- 各内容の目標や振り返りの視点が具体的に示されており、見通しをもって取り組むことができるように構成されている。 「書いて身につけよう」という学習では、毛筆を使って学習したことを生かして硬筆で繰り返し書く内容が設定されており、実際の生活に活用することができるよう工夫されている。 - 振り返りを直接書き込む欄を設けることで、生徒が3年間の学びを俯瞰的にとらえることができるよう配慮されている。 - 見開き一ページに学習の目標とゴールがまとめられており、生徒が学習過程をとらえやすくなるよう工夫されている。 - 対話的に学ばせるための言語活動などの設定ページがもう少しあるほうが望ましい。	
	- 興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 - 対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 - 各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。		
E	基本的人権に関すること	葉書やお礼状、伝言を受けたときのメモ書きなど、目的や必要に応じて相手の立場をふまえて書く内容が取り入れられている。	
	- 基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 - 教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。		
F	ユニバーサルデザインに関すること	- 学年ごとに見出しが色分けされている。また、「書いて身につけよう」の学習はどの学年も同じ色で統一されており、学習内容を系統立てて捉えられるよう工夫されている。 - 色覚の多様性に対応するよう、配色が配慮されている。	
	内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。		

種目名 書写	発行者名	教育出版株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	・「書くときのポイント」として、楷書や行書の書き方についての留意点がまとめられている。 ・「学習の進め方」に書写の学習用語を用いた話し合い活動の具体的な様子を示しており、学びを深める工夫がされている。 ・AB判で横幅が広いので、学習内容や手順が大きく見開きで示されている。また、半紙形の紙面には教材文字のみが掲載されており、手本に集中して学習できるよう工夫されている。	
B 思考力、判断力、表現力等	・授業の導入に「試し書き」、終末に「まとめ書き」として硬筆で書く活動が設定されており、毛筆で学んだことを硬筆に生かせるような構成の工夫がされている。 ・毛筆の学習では、大きな手本は見開きの右側、点画・筆順の留意点等は左側に固定して配置されており、ポイントが細かく示されている。 ・第1学年と第2学年の学習の最後に「学習を生かして書く」が設定されており、毛筆で学習した行書の書き方を生かして、硬筆に取り組むことができるように構成されている。	
C 学びに向かう力、人間性等	・学習したことを日常生活で生かせるように、掲示物や案内文、エアメールなどの書き方が紹介されている。 ・手書き文字や歴史上の人物の書等、豊富な資料を掲載したコラムが多数掲載されており、文字文化の豊かさに触れることができる。 ・中学生が日常で使う筆記具の他、万年筆やガラスペン等、多彩な筆記具を紹介するなどして、場面に応じて筆記具を使い分ける必要性や楽しさに気付くことができるように工夫されている。	

デジタル教材について	・動画に加え、ワークシートや、国語の教科書教材とリンクした資料、文字文化に関連したウェブサイトの紹介等、多様なコンテンツがある。 ・「学習の進め方」についての動画があり、課題発見から話し合い活動、練習、振り返りの場面まで、1時間の学習の流れを確認することができ、主体的に学習を進められるように工夫されている。 ・楷書と行書の書き方について、毛筆と硬筆の運筆動画があり、繰り返し確認することができる。
-------------------	---

教科用図書選定審議票 種目（中学校／書写）

中学書写

（発行者：教育出版株式会社）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること ・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。	・冒頭ページで文字を書くことの目的について考えをもたせる問いかけがあり、生徒自身が目的を意識しながら探究的に学べるよう配慮されている。 ・書写の学習活動の枠組みを従来のそれよりも広くとらえ、示されており、生徒の学びが教科等横断的な学びになるように工夫されている。 ・ノートを取り方のような生徒の日常に密着した教材が用いられていることで、自分事として生徒が学ぶことができるよう配慮されている。 ・習得・活用・探求という学びの深まりを追求する上で必要となる情報の整理などの活動を、思考ツールを示すことで取り組みやすくなるよう配慮されている。 ・1ページ当たりの情報量がもう少し少なくなるほうが望ましい。	
E	基本的人権に関すること ・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。	・人種の観点から多様性に配慮された写真が取り入れられている。	
F	ユニバーサルデザインに関すること ・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。	・左利きの生徒が毛筆の活動に取り組みやすいよう用具の置き方を写真で示されている。 ・文字の色ではなく、フォントの種類や線の太さに変化をつけ、視認性を高める工夫されている。	

種目名 書写	発行者名	光村図書出版株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	・ 巻頭に「中学書写スタートブック」が設けられており、筆記具の名称や持ち方、書くときの姿勢についてあらためて考えられるように工夫されている。 ・ 行書の四つの特徴を「行書スイッチ」として整理し、アイコンとしても使用することで、ポイントをわかりやすくしている。 ・ 「学びのカギ」に、書写の知識が身に付くように、楷書と行書の特徴や、違いがまとめられている。	
B 思考力、判断力、表現力等	・ 毛筆の書き方を学ぶ教材では、半紙原寸大の手本があり、また学年や名前が記載されているため、文字の大きさや配置を確認しながら書くことができるようになっている。 ・ 巻末にある「中学生のための漢字字典」では、常用漢字表、人名用漢字表、片仮名・数字・アルファベット、部首別行書一覧といった様々な行書の手本が紹介されている。 ・ 教材ごとに「考えよう」「確かめよう」「生かそう」の3つのステップで学習の進め方が示されており、「生かそう」の項目では、学んだことを日常に生かせるよう、硬筆の手本と書き込み欄が設けられている。	
C 学びに向かう力、人間性等	・ 書き初めの由来やポイントをまとめた「書き初めマスターブック」や、様々な地域の文字、用具等を取り上げた写真資料など、多様な教材が掲載されており、生徒が豊かな文字文化に触れることができるようになっている。 ・ ミニコーナー「SDGs×書写」が設けられており、SDGs行動宣言を作成する教材や、プラスチックフリーを目指した書写の道具例等が掲載されている。 ・ 取り外し可能な別冊「書写ブック」（硬筆練習帳）が付属されており、課題に取り組むことで、毛筆で学んだことを定着させ、日常に生かせるようになっている。	
デジタル教材について	・ 書写体操、整理体操に加えて、タブレットを使う時の配慮事項等についての動画などが扱われている。 ・ 仮名文字「いろは歌」の1文字ずつについて運筆動画が収録されており、手本にしたい文字を選んで、繰り返し視聴することができる。 ・ 動画、写真、補助教材、参考資料、アニメーション等の、コンテンツの種類と数が多い。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校／書写）

中学書写

（発行者：光村図書出版株式会社）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること ・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。	・二次元コードを使った資料が多くあり、情報機器を使って意欲的に学べるよう工夫されている。 ・3年間を見通した別冊「書写ブック」では、毛筆での学習が日常生活における硬筆に生かせるよう工夫されている。 ・各教材の「考えよう」では、実際の文字を比較しながら課題解決ができるよう工夫されている。 ・話し合いを通して自分の考えを広げ、深められるような活動が設定されている。 ・「書き初めマスターブック」では、手本が多く紹介され、画仙紙の大きさを再現したものも掲載されており、書く意欲を高めるよう工夫されている。 ・文字の誕生や進化の歴史の理解が深まるよう、資料の並びや説明にもう少し工夫があるとよい。	
E	基本的人権に関すること ・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。	・人種やジェンダーなど、多様性に配慮された写真やイラストが取り入れられている。	
F	ユニバーサルデザインに関すること ・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。	・硬筆や用具の準備について、左手で書く人のための動画が紹介されている。 ・筆圧の強弱や運筆、穂先の向きがイラストと数字で視覚的に捉えられるよう工夫されている。	

社 会

(地理的分野)

(歴史的分野)

(公民的分野)

社会（地理的分野）

東京書籍

教育出版

帝国書院

日本文教出版

種目名 社会 (地理的分野)	発行者名	東京書籍株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	・各節の「聞かせて！中学生」という欄で、世界や日本の各地の中学生が自分の暮らす地域について紹介しており、生徒が学習内容をより身近に感じ、興味・関心をもてるよう工夫されている。 ・巻頭で「地理を学ぶ5つのミカタ」として、「位置や分布」「人と自然のかかわり」「場所」「結び付き」「地域」の5つの見方を紹介している。また、学習活動を行う際に生徒がどの見方・考え方を働かせたらいいのか意識できるよう、それぞれの活動に虫眼鏡のマークを付けて示している。	
B 思考力、判断力、表現力等	・コラム「もっと知りたい！」を設定し、本文に関連する内容を記載し、事象を多面的、多角的にとらえることができるようにしている。 ・世界の地域について学ぶ章の「まとめの活動」のページに「地球的課題をふり返ろう」というコーナーがあり、写真を見ながら地域が抱える課題を読み取り、どのような内容なのか、学習を振り返って説明する活動が設定されている。 ・「まとめの活動」のページに「みんなでチャレンジ」のコーナーを設けて、グループで話し合う活動を設定している。意見を交流する場面を作ることによって、多角的に考えることができるようになっている。	
C 学びに向かう力、人間性等	・1時間の最後に取り組む「チェック&トライ」では、「トライ」の問題で学習内容と自分の住む地域と比較し、関連付けて考察するなど、学んだ知識を活用するようになっている。 ・節末の「まとめの活動」に探究課題や特設ページ「資料から発見」が設けられており、これまでの学習を多角的に考察し、学習を振り返ったり、さらに理解を深めたりして、課題を主体的に解決しようとする学習となるよう工夫されている。	
デジタル教材について	・「チェック&トライ」を専用ワークシートに記入した後、画像保存できるようになっており、授業者に一斉送信して画面共有したり、評価の材料にしたりできるように工夫されている。 ・「なるほど！スキルアップ」という技能習得のためのコーナーを解説する動画がある。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校／社会 地理的分野）

新編 新しい社会 地理

（発行者：東京書籍株式会社）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること ・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。	・導入のページでは、印象的な「一枚の写真」や単元の見通しをもたせるコーナーが取り入れられたり、探究の視点が明示されたりしており、生徒が興味・関心をもちつつ、学びの見通しをもつことができるように工夫されている。 ・「みんなでチャレンジ」のコーナーでは、グループでの対話的な活動を効果的に実践でき、自身の考えを広めたり深めたりできるよう工夫されている。 ・地理を学習するにあたって、「地理を学ぶ5つのミカタ」を設け、多面的・多角的な見方・考え方を働かせた深い学びが実現できるように配慮されている。 ・単元の終わりに学習のまとめの活動があり、内容も生徒の興味や関心を高めるよう工夫されており、発展的な学習につなげやすい。 ・主体的な学びにつながる紙面構成ではあるが、全体的に写真等の資料がやや少ない。	
E	基本的人権に関すること ・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。	・公害問題や広島・長崎の原爆ドームなど、基本的人権や命の尊さを大切にする教材が掲載されている。 ・まとめページの「未来にアクセス」では、環境や平和、人権などをテーマにして、学習したことを基にして現状と未来のことをさらに深く考えるきっかけが提示されている。	
F	ユニバーサルデザインに関すること ・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。	・本文と資料との境目がはっきりしており、各資料の大きさや配列にも統一感があり、紙面の構造が明確化されている。 ・字は適度の大きさとユニバーサルデザインフォントも見やすい。 ・凡例を使用せずに資料中に直接示す等、配慮されている。	

種目名 社会（地理的分野）		発行者名	教育出版株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考		
A 知識及び技能	・各節の学習コラム「地理の窓」には、多面的・多角的な見方や概念などの知識が身に付くように学習内容と関連する多様な情報が掲載されている。 ・用語や資料についての解説が掲載されており、生徒の理解を助け、知識の確実な習得へつなげるよう工夫されている。		
B 思考力、判断力、表現力等	・第2編「世界のさまざまな地域」の第2章「世界の諸地域」では、各節の冒頭にその地域の地球的課題が明示され、「学習したことを活用してまとめよう」の項目で、課題解決に向けた自分の関わりを考える構成となっている。 ・資料を読み取り、考察したり、効果的に活用したりするために「THINK!」や「Q」といった欄で問いかけたり活動を示したりしている。 ・見開きごとに、「確認!」の問いで、この時間で学習したことを振り返ったり、「表現!」の問いで、学習してきたことを活用したり、話し合ったりする内容が示されている。		
C 学びに向かう力、人間性等	・「学習のまとめと表現」のページでは、評価の3観点が示されているとともに、既習内容を多面的・多角的に考察し、振り返ることができるようにしたり、課題発見できるようにしたりして、学んだことから次の課題が発見できるように工夫されている。 ・図や写真を大きく掲載して細部にまで目を向けることができるようにしたり、「バビロニアの世界図」などの特色ある資料を扱ったりして、様々な視点で事象を考察できるようにしている。		
デジタル教材について	・「まなびリンク」では、学習した単語についての語句クイズがあり、前時の復習を短時間で行う時などに活用できる。 ・地形図の動画では、断面図の作成方法や新旧の地形図の比較方法などが順を追って説明されている。		

教科用図書選定審議票 種目（中学校／社会 地理的分野）

中学社会 地理 地域にまなぶ

（発行者：教育出版株式会社）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること ・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。	・1単位時間の授業のタイトルとサブタイトル、「地理の窓」のコーナーが生徒の興味・関心を高めるように工夫されている。 ・各節の「学習のまとめと表現」の難易度が適切で、各節で学んだことが振り返りやすいように工夫されている。 ・見開き2ページに地図やグラフが多く使用され、資料を読み取って考察する学習活動を重視するよう構成されている。 ・「確認・表現」のコーナーや「振り返ろう」「まとめよう」などの課題が設定され、対話的な学びによって自身の意見を深めていけるように配慮されている。 ・見開き右下に「関連」マークを付して、歴史的な背景や歩みとかかわらせてとらえることができるなど、三分野間のつながりを重視した配慮されている。 ・興味をひく資料などもあるが、情報量が多く、本文中に他分野の用語が出てくることから、やや難解に感じるページが見られる。	
E	基本的人権に関すること ・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。	・アイヌ民族・カースト制度・パレスチナ問題・途上国の児童労働など、世界や日本の人権の課題を幅広く扱っており、お互いを尊重する視点や共生することの大切さについてふれられている。 ・世界の様々な民族・文化と社会とのかかわりを通して、多様な価値観や文化に対する理解を育むことができるように配慮されている。	
F	ユニバーサルデザインに関すること ・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。	・地図や写真等の資料が大きく掲載されており、見やすく工夫されている。 ・見やすさ・読みやすさに配慮したユニバーサルデザインフォントが使用されている。 ・写真の発色がきれいであり、紙面右端のインデックスが節ごとに色分けされており、見やすい。	

種目名 社会 (地理的分野)		発行者名	株式会社帝国書院
観点	選 定 の た め の 参 考		
A 知識及び技能	・ ページの最下部に小学校や他分野、他教科の学習内容との関連を明示しており、学んだことを様々な場面で活用したり、物事を多面的・多角的にとらえたりすることができるようになっている。 ・ 「地図帳活用」という欄があり、地域の特色をとらえる際に、位置や分布、他地域との結び付きなどを地図上でとらえる活動が設定されている。		
B 思考力、判断力、表現力等	・ 章や節の終末に位置付けられている「学習を振り返ろう」では、章や節全体に関わる問いについて学習を振り返り、自分の考えをまとめる活動が設定されている。 ・ 特設ページ「アクティブ地理AL」の「TRY」という欄で、資料を調べたり、他者と対話したりという課題解決に取り組む学習を行う際に必要な方法を示している。 ・ 見開きごとに、「確認しよう」で重要事項を書き出し、「説明しよう」で自分の言葉で説明する活動を通して学習内容を振り返ることができるようにしている。		
C 学びに向かう力、人間性等	・ 特設ページ「アクティブ地理AL」を設け、地域に見られる課題について、自分の考えをまとめたり、他者と意見を交換したりすることで社会的事象を多面的・多角的に考え、思考を深めることができるような活動が示されている。 ・ コラム「未来に向けて」では、未来の社会をつくる取組を紹介することで、持続可能な社会づくりを目指す人々同士の関わりや、今後の自らの選択・判断について考えられるよう工夫されている。		
デジタル教材について	・ 図解アニメーションや写真を閲覧することができる。操作しやすいように、トップ画面でコンテンツの一覧が見られたり、コンテンツをマークで表す視覚的な支援をしたりするなどの工夫がある。 ・ 学習に活用できるウェブサイトへのリンク集や「学習を振り返ろう」に対応したワークシートなどにアクセスできる。		

教科用図書選定審議票 種目（中学校／社会 地理的分野）

社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土

（発行者：株式会社帝国書院）

調査研究の観点【D～F】

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること ・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。	・写真、地図やグラフなどが豊富で、資料が複数あることで地域的特色や地誌的な理解を深めるような課題が設定されている。 ・用語の「解説」や「技能をみがく」では、本文だけでは分かりづらい語句やグラフの読み取り方を解説しており、粘り強く学習に向かえ、自身の考えを深めていけるよう工夫されている。 ・「アクティブ地理」では、課題解決学習を通して、対話的な学習を多く設定し、合意形成を目指す態度が身に付けられるように工夫されている。 ・思考ツールの活用方法が明示され、対話や協働の学習が深められるよう配慮されている。 ・「学習を振り返ろう」では、地理的な見方・考え方を働かせながら、章や節の問いを振り返ることで、深い学びにつながるよう配慮されているが、「節の振り返り2」では、示されている例が多いため、主体的な学びにつながりにくい可能性がある。	
E	基本的人権に関すること ・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。	・「未来に向けて人権・多文化」が7か所、「未来に向けて平和・安全」が2か所あり、多様な価値観や文化の共生を図る人々の姿が紹介されている。 ・「日本の諸地域」の各節末「未来に向けて」では、持続可能な社会に向けて取り組んでいる実社会の事例が紹介され、よりよい未来を構想するためのヒントが得られるように記述されている。	
F	ユニバーサルデザインに関すること ・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。	・色覚特性に配慮した色づかいや、ユニバーサルデザインフォントが採用されている。 ・地図や写真等の資料が大判で豊富に掲載されており、見やすく工夫されている。 ・グラフが読み取りやすいように、折れ線を太くするなどの配慮されている。	

種目名 社会 (地理的分野)		発行者名	日本文教出版株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考		
A 知識及び技能	- ページの最下部に小学校の学習や歴史的分野、公民的分野とのつながりを示す欄が設けられ、これまで学習してきた内容とこれから学習する内容とのつながりが示されているため、生徒が習得すべき知識を意識できるようになっている。 - 技能について詳しく内容を解説する「スキルUP」と、資料を使った具体的な作業を通して理解を深める「トライ」の欄を設け、地理の学習を進めるにあたって必要な技能を系統立てて習得できるよう工夫されている。		
B 思考力、判断力、表現力等	- 各節の「まとめとふり返し」は、評価の3観点が示されているとともに、基本的な知識を確認し、地域の特色を考察した後、地域が抱える課題について議論をする構成になっており、生徒同士の協働的な学びを促す工夫がされている。 - フィッシュボーンやクラゲチャート等、多種の思考ツールが提示されており、考えを整理し、多面的に思考できるように工夫されている。 - 見開きごとに、「確認」と「表現」の問いが示され、最後に学習内容を確認することができるようになっている。		
C 学びに向かう力、人間性等	- 学習内容と関連した今日的な課題や世界の情勢について紹介・解説する「持続可能な地域をめざして」は、学習したことを踏まえて、多面的・多角的に考察したり、考えをさらに深めたりすることができるようになっている。 - 節の初めに「節の問いを立てよう」のページが設けられており、自身の疑問や予想を記入することで、各節の学習に主体的に向かうことができるよう工夫されている。		
デジタル教材について	「小テスト」で学習した内容をすぐに振り返ることができるようになっている。 - 雨温図作成ツールがあり、世界各地の都市を選んで、対象地域と比較ができる。雨温図同士を重ねて表示できるなど、生徒が考察するための工夫がされている。		

教科用図書選定審議票 種目（中学校／社会 地理的分野）

中学社会 地理的分野

（発行者：日本文教出版株式会社）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主體的・対話的で深い学びに関すること ・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。	・州や地方の概要を大観したうえで、導入ページで問いを立てる活動を取り入れることにより、学習の見通しがもちやすいよう工夫されている。 ・節ごとにインパクトのある写真が大きく掲載され、生徒の興味・関心を喚起するよう工夫されている。 ・単元のまとめでは、ダイヤモンドランキングなどの思考ツールが豊富で、思考の整理とともに、対話的な学びに活用できるよう工夫されている。 ・教科書の冒頭で地理的な見方・考え方を働かせる練習ページが設定されたり、毎見開きごとに、「学習課題」のすぐ下に「見方・考え方」が提示されたりしており、何に注目して学習すべきかが分かりやすい。 ・地形の地図がやや小さく、川や平野・山地などの語句や場所を確認しにくい面があり、情報を整理しづらい可能性がある。	
E	基本的人権に関すること ・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。	・新型コロナウイルス感染症やウクライナ問題等、現代的な諸課題の様々な事例が紹介されたり、イギリスのEU脱退に触れ、現実と課題に揺れ動く現地の国民感情を考えさせるきっかけが提示されたりしている。 ・多様な人々が共生して生活している事例や人権や平和について自分事として考えられる教材が多数設定されている。	
F	ユニバーサルデザインに関すること ・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。	・字が小さすぎることなく、ユニバーサルデザインフォントを採用し、すべての生徒が読みやすいよう配慮されている。 ・写真や資料が見やすくレイアウトされている。 ・形や模様によって色に頼らない読み取りや、凡例表示ではなくグラフに吹き出しが取り入れられている。	

社会（歴史的分野）

東京書籍

教育出版

帝国書院

山川出版社

日本文教出版

自由社

育鵬社

学び舎

令和書籍

種目名 社会（歴史的分野）	発行者名	東京書籍株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	・ 巻頭の「資料から発見」という特設ページでは、資料を読み取ったり、考えたりする問いを設定して、資料を主体的に読み取ることにより、発展的な知識を身に付けることができるようにしている。 ・ 「スキルアップ」のコーナーを設け、歴史学習に必要な資料の読み解き方や調べ方、まとめ方等の基礎的・基本的な技能を確実に定着させることができるよう工夫されている。	
B 思考力、判断力、表現力等	・ 1時間の最後に取り組む「チェック&トライ」の欄が設けられており、学習課題を振り返って知識の定着を図るとともに、歴史的事象の意味や意義、特色や相互の関連について多面的・多角的に考察できるよう工夫されている。 ・ 活動や問いを示した箇所には、どのような見方・考え方を働かせて考えればよいかが「虫眼鏡」のマークとともに記載されている。 ・ 章の導入や終末部に「みんなでチャレンジ」のコーナーが設定されており、個人で取り組む活動と対話的な活動を組み合わせて学びを深めることができるようになっている。	
C 学びに向かう力、人間性等	・ コラム「もっと知りたい!」や「未来にアクセス」では、歴史的事象や人物について発展的な学習に取り組めるよう関連する情報が提示されている。また、「環境・エネルギー」、「人権・平和」等のマークを付し、現代的な諸課題との関連が分かるようにしている。 ・ 章のはじめに「探究する問い」と課題を追究するステップを示しており、学習の見通しをもち、学び方を身に付け、主体的に学習できるよう工夫されている。	
デジタル教材について	・ 「動画で学ぼう!」「学びを深めよう!」「学んだことを確かめよう!」などのデジタルコンテンツが設定されており、導入→展開→まとめという学習活動の中で、場面に応じて活用できるよう工夫されている。 ・ 単元のまとめの活動として活用できるように、ワークシートや思考ツールが用意されている。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校／社会 歴史的分野）

新編 新しい社会 歴史

（発行者：東京書籍株式会社）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること ・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。	・見開きページの冒頭に「学習課題」が示されており、見通しをもって学習に取り組むことができる。また、各ページの最後には「チェック&トライ」が設定されており、学習した内容のふり返りができるよう構成されている。 ・本文の周囲には関連資料も豊富に用意されている。また、各ページに設定されたデジタル教材を活用することで、関連する動画や学びを深めるワークシート等を利用できるため、生徒自ら学習に主体的に取り組むことができるよう工夫されている。 ・単元ごとの「深めよう」や「まとめの活動」のページでは、様々な思考ツールを活用して情報を整理したり、グループで共有したりできるよう工夫されている。 ・現代の文化については、他の時代の文化に比べ内容がやや簡素であり、興味や関心を高めることにつながりにくい可能性がある。	
E	基本的人権に関すること ・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。	・「もっと知りたい」や「未来にアクセス」をはじめ、現代に続く様々な人権課題について、その背景とともに人々がどのように立ち向かい、人権の獲得を目指したのかについて、丁寧に取り上げられている。	
F	ユニバーサルデザインに関すること ・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。	・ユニバーサルデザインフォントが採用されており、重要語句は太字のゴシック体で強調するなど、読み手に優しく工夫されている。また全体を通して資料も大きく色覚特性に配慮されたつくりとなっている。	

種目名 社会（歴史的分野）	発行者名	教育出版株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	・学んだことを広げたり深めたりできる「歴史の窓」というコラムが掲載されており、学習したことから興味・関心を広げることで知識の定着を図り、概念などを理解するのに役立てることができる。 ・「歴史の技」のコーナーを設けており、資料について、どのように情報を読み取ればよいのか、問いをもとに考えるようになっている。	
B 思考力、判断力、表現力等	・「THINK!」や「Q」という問いが示されており、地図・グラフ・絵・図解等の資料を読み取って考察する学習活動が設定されている。 ・見開きごとに、「確認!」の問いで、この時間で学習したことを振り返ったり、「表現!」の問いで、学習してきたことを活用したり、話し合ったりする内容が示されている。 ・単元の終末部などに「JUMP!」や「TRY!」等の発展的な活動が設定されており、時代の転換点や特色について深く考えられるよう工夫されている。	
C 学びに向かう力、人間性等	・国宝や世界遺産に関する絵画資料や写真資料を掲載することで、歴史学習への興味・関心を広げることができるようになっている。 ・特設ページ「身近な地域の歴史を調べよう」や「歴史をさぐる」では、現在とのつながりについて考察できるようにテーマや課題が設定されており、より探究的な学びにつながるよう工夫されている。	
デジタル教材について	・「まなびリンク」には、省庁や博物館へのリンク集や動画などのコンテンツがある。 ・各章のまとめとして、関連するクイズや練習問題などが設定されており、繰り返し解くことで学びを深めることができるようになっている。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校／社会 歴史的分野）

中学社会 歴史 未来をひらく

（発行者：教育出版株式会社）

調査研究の観点【D～F】

採択の基本方針に関わるポイント

観点		特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること	- 各ページの主題が分かりやすく表現されていることで、本時の学習内容の見通しが立てやすいよう工夫されている。また、各章のまとめでは、日本の動きと世界の動きに加えて当時の文化にも触れられており、章全体の内容がつかみやすいよう構成されている。 - 第1章の「歴史ゲームで遊ぼう」では、小学校の復習もかねて、親しみやすく歴史の学習に入れるように工夫されている。 - デジタル教材を使える場面が限定的であるため、知識を相互に関連付けて深く理解することにつながりにくい可能性がある。	
	- 興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 - 対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 - 各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。		
E	基本的人権に関すること	「歴史を探ろう」では、人権に関する資料が充実しており、特に女性や子どもの権利についての資料が豊富であるため、より深く多様な側面からも学ぶことができるよう配慮されている。	
	- 基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 - 教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。		
F	ユニバーサルデザインに関すること	- ユニバーサルデザインフォントが使われており、本文の文字が読み取りやすいよう工夫されている。 - 本文の注釈や資料については、赤と青で色分けされており、判別しやすいよう工夫されている。	
	内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。		

種目名 社会（歴史的分野）		発行者名	株式会社帝国書院
観点	選 定 の た め の 参 考		
A 知識及び技能	・各時代の冒頭に示してある「タイムトラベル」のイラストや資料から、単元の学習内容を見通したり、前後の時代と比較して時代の特徴をとらえたりすることで、既習の知識を生かして考えることができるよう工夫している。 ・「技能をみがく」のコーナーが設けられ、「歴史的な見方・考え方」を働かせる上で必要な基礎的スキルが習得できるようになっている。		
B 思考力、判断力、表現力等	・「歴史を探ろう」が設けられ、学習したことをもとに学びを広げたり深めたりできるような具体的なテーマが示されている。 ・単元末に「学習を振り返ろう」のページが配置され、章の学習で得た知識・技能を生かして「歴史的な見方・考え方」を働かせつつ、単元を貫く問いに対して選択したり判断したりする課題が設けられ、評価の観点も示されている。 ・特設ページ「アクティブ歴史AL」のページで、「対話」のコーナーに意見の交流や発表を行う対話的な学習を設定することで、自身の考えを深めたり、他者の意見から学んだりして学習が深まるよう構成されている。		
C 学びに向かう力、人間性等	・コラム「未来に向けて」では、「防災」「平和・安全」「環境・エネルギー」などの視点を示して、歴史的な事象から現代的な課題にアプローチできるよう工夫されている。 ・コラム「地域史」や「歴史を探ろう」のページでは、具体的な地域やテーマを通して学んだ内容を深く追究できるよう課題設定されている。		
デジタル教材について	・章や節の始まる部分に二次元コードが設置されており、他分野との関わりを確認することができる。 ・動画や用語解説、思考ツールなどが設定されており、単元の導入やまとめなど、学習の様々な場面で活用できるようになっている。		

教科用図書選定審議票 種目（中学校／社会 歴史的分野）

社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き

（発行者：株式会社帝国書院）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること ・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。	・各章の先頭ページには章を貫く問いが設定されており、また、毎時間の「学習課題」を最初に確認できるよう設定されている。各時間の最後に「確認しよう」・「説明しよう」で授業内容を振り返るとともに、章末には年表や地図、思考ツールを活用した単元のまとめができるよう構成されている。 ・地図を多用しており、その時代の国内の情勢や諸外国との関わりが理解しやすいよう工夫されている。また、写真も生徒の興味関心を引きつけ、かつ歴史を多角的な視点でとらえることができるよう工夫されている。 ・デジタル教材は直感的に使えるよう、整理されたつくりになっており、関連する動画視聴や用語の解説、ワークシートの利用など、生徒が自ら進んで学習に取り組むことができるよう工夫されている。 ・資料・写真が豊富であり、コラムも詳細に記述されているが、文字による情報量が多いため、必要な情報を整理するのに支援が必要となる可能性がある。	
E	基本的人権に関すること ・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。	・「未来に向けて」では防災や人権、平和など様々なテーマについて、歴史上の人物の取り組みなどから、将来のわが国の在り方をどうするべきか考えられるよう、工夫されている。	
F	ユニバーサルデザインに関すること ・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。	・ユニバーサルデザインフォントが採用されており、重要語句は太字のゴシック体で強調するなど、読み手に優しい工夫がされている。地図を含め、色覚特性に配慮したつくりである。写真も鮮明で分かりやすい。	

種目名 社会（歴史的分野）	発行者名	株式会社山川出版社
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	・「コラム」や「人物」「用語解説」というマークを付して、本文の内容に加えて読むことで、幅広い知識を身に付けることができるようになっている。 ・世界遺産や国宝などの写真資料やグラフ、コラムなどに関連して、「Q」を付した問いを示し、資料を読み解くだけでなく、そこから考えを広げたり深めたりできるようにしている。	
B 思考力、判断力、表現力等	・政治だけでなく経済や文化についても記述が充実しており、歴史的事象を多面的・多角的に考察できるようになっている。 ・毎時間の学習課題が多面的・多角的な視点から考えられるような問いの形で記載されており、問いに対する答えを考えることで、内容を理解したり学びを深めたりできるようにしている。 ・「歴史を考えよう」や章のまとめのページには、他者との対話を通じて学びを深める活動が設定されている。	
C 学びに向かう力、人間性等	・「ステップアップ」の欄では、本時で獲得した知識をもとに、当時の状況について考えたり、現代社会とのつながりについて考えたりできるよう資料や問いを工夫している。 ・「歴史へのアプローチ」や「地域からのアプローチ」では、学んだことをもとに主体的に課題を見つけ、多面的・多角的に考えることができるように構成されている。	

デジタル教材について	・二次元コードから関連する動画や資料などを細かく確認することができる。 ・学習した内容に関する博物館、資料館のウェブページを確認できる。
-------------------	---

教科用図書選定審議票 種目（中学校／社会 歴史的分野）

中学歴史 日本と世界 改訂版

（発行者：株式会社山川出版）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること ・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。	・各ページに豊富な資料が掲載され、それぞれに「Q」が設定されていることから、資料を用いて歴史の学習を深められるよう工夫されている。 ・「地域からのアプローチ」のコーナーでは、歴史的事象からではなく、地域にスポットをあてることで、多角的に思考する課題が設定されている。 ・本文がやや長く、説明も難解な表現が使われており、デジタル教材の動画も少ないため、興味や関心の持続につながりにくい可能性がある。	
E	基本的人権に関すること ・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。	・「歴史へのアプローチ」や「地域からのアプローチ」のコーナーでは、人々の暮らしに焦点を当て、基本的人権の獲得の過程や産業の発展と環境のかかわりについて理解が深められるよう工夫されている。	
F	ユニバーサルデザインに関すること ・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。	・地図や図表の説明は文字が小さいが、UDフォントが採用されていることで、学習者が読みやすいよう工夫されている。	

種目名 社会（歴史的分野）		発行者名	日本文教出版株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考		
A 知識及び技能	・「人物コラム」「先人に学ぶ」「各時代の女性」「歴史+α」といったコラムや特設ページを設定し、幅広く知識を得られるよう工夫されている。 ・「スキルUP」の欄では、情報の収集や読み取り、まとめに関する技能を取り上げて解説しており、技能の定着に生かすことができるようになっている。		
B 思考力、判断力、表現力等	・見開きごとに、「確認」と「表現」の問いが示され、学習したことを確かめ、自分の考えをまとめて説明したり、書いたりする問いが設定されている。 ・「地域に学ぶ」や「でかけよう！地域調べ」では、複数のテーマで具体的な事例を紹介し、課題を追究する活動を示すなどして、身近な地域から歴史を学んだり、考えを深めたりすることができるようになっている。 ・コラム「チャレンジ歴史」や「学び合い」の欄では、資料の読み取りや、生徒が選択・判断する課題を示すことで、思考・判断したことをもとに説明したり議論したりすることができるよう工夫されている。		
C 学びに向かう力、人間性等	・「歴史を掘り下げる」では、テーマにそって解説文や資料を提示して、歴史的事象を深く理解したり、発展的に学んだりすることができるようにしている。 ・編や章の初めに「編の問いを立てよう」や「章の問いを立てよう」のページが設けられており、疑問をもったり予想を立てたりすることで、学習への見通しをもち、主体的に学習に向かうことができるよう工夫されている。		
デジタル教材について	・節の最初のページにイントロダクションムービーが設定されており、学習の見通しをもつことができる。 ・節ごとに小テストが設定されており、学習内容の定着を確かめることができる。		

教科用図書選定審議票 種目（中学校／社会 歴史的分野）

中学社会 歴史的分野

（発行者：日本文教出版株式会社）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること ・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。	・各編のはじめにデジタル教材の「ポートフォリオ」が取り入れられ、各節の学習の見通しをもって取り組みやすいよう工夫されている。また、デジタル教材には、動画や資料だけでなく、選択制の確認テストが設定されている。 ・「地域に学ぶ」のコーナーでは、歴史と現在の接続について理解を深めるような構成になっており、歴史を身近に感じられるよう工夫されている。 ・巻末の「歴史との対話を未来に生かす」では、テーマ別の索引や、課題例があり、テーマ別のグループ学習などを通して学習のまとめができるよう工夫されている。 ・各編のまとめ方が共通していて、思考ツールが少ないので生徒への支援が必要となる可能性がある。	
E	基本的人権に関すること ・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。	・「歴史を掘り下げる」や「チャレンジ歴史」のコーナーでは、基本的人権や命の尊さ、環境保全を考えられるようテーマが明確に設定されている。	
F	ユニバーサルデザインに関すること ・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。	・ユニバーサルデザインフォントが採用されており、資料の写真や図表の大きさも比較的大きく、学習者が読みやすいよう構成されている。	

種目名 社会（歴史的分野）		発行者名	株式会社自由社
観点	選 定 の た め の 参 考		
A 知識及び技能	・章末に「復習問題のページ」を設けており、基本的な知識の定着について確かめることができるようになっている。 ・章末に「調べ学習のページ」を設け、資料を読み解いたり、分かったことをまとめたりする技能を働かせることができるようになっている。		
B 思考力、判断力、表現力等	・ページの最下部に学習した後に挑戦したい課題として「チャレンジ」のコーナーが設定されており、既習内容を活用して取り組むことができるようになっている。 ・章末の「時代の特徴を考えるページ」では、時代の違いを比較・整理することを通して、時代の特色をとらえる問題が設定されている。 ・「対話とまとめのページ」では、時代の流れにそった「まとめ図」をもとにした対話の例が示されている。		
C 学びに向かう力、人間性等	・「チャレンジ」のコーナーでは、歴史的事象が現代に及ぼす影響や課題を考えるような問いが設定されており、歴史的事象と現代社会をつなぐことができるよう工夫されている。 ・「もっと知りたい」「人物クローズアップ」等のコラムで知識の幅を広げたり、興味・関心を高めたりすることができるようになっている。		

デジタル教材について	・二次元コードがなく、デジタル教材の設定がない。
------------	--------------------------

教科用図書選定審議票 種目（中学校／社会 歴史的分野）

新しい歴史教科書

（発行者：株式会社自由社）

調査研究の観点【D～F】

採択の基本方針に関わるポイント

観点		特徴	備考
D	主體的・対話的で深い学びに関すること	- 各章末に設定されている「調べ学習のページ」、「復習問題のページ」「時代の特徴を考えるページ」「対話とまとめ図のページ」等により、生徒が一人でも、グループでも学びを深められるよう課題が設定されている。 - 資料は豊富に用意されているが、一部の写真が不鮮明であり、生徒の興味や関心をより高めることにつながりにくい可能性がある。	
	- 興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 - 対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 - 各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。		
E	基本的人権に関すること	特設ページで女性の活躍や生命の尊さについて掲載されている。	
	- 基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 - 教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。		
F	ユニバーサルデザインに関すること	文字の量はやや多いが、本文は比較的に見やすいフォントが採用されている。	
	内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。		

種目名 社会（歴史的分野）		発行者名	株式会社育鵬社
観点	選 定 の た め の 参 考		
A 知識及び技能	・「人物クローズアップ」や「歴史ビュー」のコーナーで、歴史上の人物や歴史に関わる出来事の意味を詳しく紹介したり、解説したりしており、本文で学習する内容と関連させて読むことができるようになっている。 ・「資料活用」の欄で問いを設定し、情報を集めたり、読み取ったり、まとめたりする技能を身に付けられるよう工夫されている。		
B 思考力、判断力、表現力等	・見通しをもって学習に取り組めるよう「節の課題」が節の冒頭に示されており、課題を意識して学習できるようになっている。 ・「見方・考え方」のマークを付して、「推移」「比較」などの歴史的な見方・考え方を働かせて取り組む課題を示し、学習を深めることができるような活動を設定している。 ・「探究」や「TRY!」のコーナーでは、学習内容を参考に説明したり、調べ学習やグループ活動をしたりする活動が設定されている。		
C 学びに向かう力、人間性等	・序章に「身近な地域の歴史の調べ方」に関するページを設け、歴史的な見方・考え方を働かせて、主体的に調査学習に取り組む活動が設定されている。 ・特設ページ「歴史ズームイン」では、学習内容をもとに、身近な地域や現代的な課題を考察することができるよう資料や解説を掲載するとともに、考えを深める問いや課題が示されている。		
デジタル教材について	・目次に二次元コードが設置されており、章ごとの学習内容に関連する動画を閲覧することができる。 ・学習に役立つウェブサイトから情報を収集することができるように設定されている。		

教科用図書選定審議票 種目（中学校／社会 歴史的分野）

新しい日本の歴史

（発行者：株式会社育鵬社）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主體的・対話的で深い学びに関すること ・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。	・「歴史ズームイン」や「歴史ビュー」、「人物クローズアップ」などのコラムが豊富に掲載されており、学習に具体性や発展性を持たせやすいよう工夫されている。 ・各章の冒頭に「鳥の目でみる」「虫の目で見ると」のコーナーがあり、大まかな流れと学習のポイントを確認してから学習できるよう構成されている。 ・各章末の「学習のまとめ」のスタイルが共通しており、思考ツールを活用した多様なまとめにつながりにくい可能性がある。	
E	基本的人権に関すること ・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。	・「歴史ズームイン」では、震災の歴史や感染症の歴史が取り上げられており、生命の尊さを考えることができる内容である。また、「外国人が見た日本」についての資料も豊富で教材を通して人権や社会性を学ぶことができるよう工夫されている。	
F	ユニバーサルデザインに関すること ・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。	・ユニバーサルデザインフォントが採用されており、本文と資料の掲載の場所がはっきりと分かれており、学習者にとって読みやすく構成されている。	

種目名 社会（歴史的分野）		発行者名	株式会社学び舎
観点	選 定 の た め の 参 考		
A 知識及び技能	・ A 4 版サイズで、絵画資料・写真・新聞・統計資料など、多様な資料を大きく鮮明な画像で掲載したり、紙面を広く使ったりして資料を見やすくしている。 ・ 章末に練習問題や学習を振り返る課題をまとめて掲載しており、知識や技能の定着を確認できる。		
B 思考力、判断力、表現力等	・ 章の扉ページに、北極を中心とした世界地図をえがき、章のテーマに基づいたその時代の各地の様子をあらわす資料を示している。大きな時代を見渡した学習課題を設けることで、時代の特色や相互の関連を多面的・多角的に考察できるよう工夫している。 ・ 章や部のまとめのページでは、様々な人々へのインタビュー記事を作成する活動や時代の変化を絵に表す活動を通して、学習を通して学んだ課題をどのようにとらえ、解決のためにどのように選択・判断するのかを考えられるようにしている。 ・ 章や部のまとめのページでは対話的な活動が設定されており、他者と交流することで、考えを広げたり深めたりできるようになっている。		
C 学びに向かう力、人間性等	・ 章の学習の振り返りでは、時代の特色を前の時代と比較することでその時代を多面的・多角的に考察できるように構成されている。 ・ 「歴史を体験する」のページでは、1つのテーマに対して体験的な学習に取り組めるように示されている。		

デジタル教材について	・ 二次元コードがなく、デジタル教材の設定がない。
------------	---

教科用図書選定審議票 種目（中学校／社会 歴史的分野）

ともに学ぶ人間の歴史

（発行者：株式会社学び舎）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

観点		特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること	・「章を振りかえる」では、年表や歴史地図から知識に関する内容を確認することができ、その時代の特徴となるものを挙げることで、時代の特色を考えられるよう問いが設定されている。 ・各部・各章の最後には「ふりかえり」「まとめ」の学習があり、時代の特色についての説明や、出来事についての課題が設定されている。 ・文中の重要語句が分かりづらいため、興味や関心を持続して学習することにつながりにくい可能性がある。	
	・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。		
E	基本的人権に関すること	・女性や子どもの生活の変化や権利獲得の歴史、環境問題などが多く取り上げられており、見開きの冒頭の「フォーカス」や見開き右下のコラムにまとめられている。	
	・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。		
F	ユニバーサルデザインに関すること	・教科書が大判であり、視覚的にとらえやすいよう、写真資料をはじめとした歴史的資料が大きく掲載されている。	
	・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。		

種目名 社会（歴史的分野）		発行者名	令和書籍株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考		
A 知識及び技能	・ B 5 サイズで資料などがコンパクトにまとめられている。また、ページ数が多く、文章による記述や文献資料が縦書きで掲載されている。 ・ 「課題」や「考えよう」という問いが示されており、本文を読む前に課題を確認したり、学んだことを確かめたりできるようになっている。		
B 思考力、判断力、表現力等	・ 「考えよう」の設問では、時代ごとの違いを比較し、考える課題が設定されている。 ・ 各単元の終末に設置されている「まとめ」のページでは、単元で学んだ語句を使って、自分の言葉でまとめる活動が設置されている。 ・ 「field work」として、テーマにそって調べ学習を行い、レポートにまとめたり発表したりする課題が設定されており、まとめ方の例も示されている。		
C 学びに向かう力、人間性等	・ 文献資料の現代語訳が示されていたり、複数まとめて示されていたりする。 ・ 地図資料や「日本美術図鑑」などの資料が巻末にまとめて付されている。		

デジタル教材について	・ 「承久の乱（承久の変）」についての漫画が掲載されている。
------------	--

教科用図書選定審議票 種目（中学校／社会 歴史的分野）

国史教科書 第7版

（発行者：令和書籍株式会社）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること	・「field work」では、レポートや新聞の書き方、ディベートの仕方などの課題が設定されており、それについての多くの例が示されている。 ・文章量が多く、難解な語句が使用されているが、その意味についての解説がないため、情報を精査して粘り強く取り組むことにつながりにくい可能性がある。	
	・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。		
E	基本的人権に関すること	・戦争に関連づけて命の大切さについて考えることができるコラムが設定されている。	
	・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にしている教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。		
F	ユニバーサルデザインに関すること	・全編を通してモノトーンの色で統一されている。巻末の日本美術図鑑では、各時代順に代表的な作品が詳しい説明とともに掲載されている。	
	・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。		

社会（公民的分野）

東京書籍

教育出版

帝国書院

日本文教出版

自由社

育鵬社

種目名 社会（公民的分野）	発行者名	東京書籍株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	・「もっと解説」では用語を解説し、「もっと知りたい」では現代社会の様々な事象や課題を深く認識できる具体的な事例を挙げている。知識を定着させたり、概念を理解したりできるように構成を工夫している ・公民の学習に必要な基礎的・基本的な技能を身に付けることを目的にした「スキルアップ」のコーナーが設定されている。	
B 思考力、判断力、表現力等	・現代社会の見方・考え方を働かせて考えることができるように「対立・合意」「希少性」といった視点の例が複数箇所示されており、社会的事象の意味や意義について多面的・多角的な視点で考察できるようになっている。 ・様々な思考ツールを用いて自分の考えをまとめたり、グループ内で議論したりする活動が設定されており、対話を通して自分の考えを深めることができるようになっている。 ・1時間の最後に取り組む「チェック&トライ」には、今後の社会の展望について学習内容から考察する課題が示されている。	
C 学びに向かう力、人間性等	・各章のはじめにある「導入の活動」で学習課題を追究するきっかけとなる資料を読み取ったり、話し合う活動に取り組んだりすることで、後の学習に主体的に臨めるようにしている。 ・章の終末には「まとめの活動」が設定され、「確かめよう」「ふり返ろう」「深めよう」に分けて学習できるよう構成されている。思考ツールを活用して考えを整理したり、対話的な活動をしたりして、「導入の活動」で取り組んだ各章の問いについて多面的・多角的に考察し、課題をまとめることができるようになっている。	
デジタル教材について	・学習内容に関連する動画資料が用意されている。 ・章のはじめで活用できるデジタル教材「導入クリップ」があり、章の学習内容をイメージし、見通しをもって学習に取り組むことができるようになっている。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校／社会 公民的分野）

新編 新しい社会 公民

（発行者：東京書籍株式会社）

調査研究の観点【D～F】

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること ・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。	・各章の導入として、「導入の活動」が設定されており、学習過程に課題意識と見通しをもつことができるよう工夫されている。また、その内容が章末のまとめである「深めよう」と連携しており、学習を振り返り、次につなげることができるように工夫されている。 ・「みんなでチャレンジ」では、対話的な学習の場面が設定されており、対話と協働によって自身の考えを広げたり、深めたりできるように工夫されている。 ・学習課題が、抽象的に設定されている箇所があり、課題を焦点化するために、より具体的に示されることが望ましい。	
E	基本的人権に関すること ・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。	・「もっと解説」「もっと知りたい」では、身近なトピックスが紹介されており、人権尊重や国際平和について多面的・多角的に考えられるように配慮されている。	
F	ユニバーサルデザインに関すること ・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。	・写真や資料が豊富に掲載されており、章ごとに色をまとめることでページ構成が統一され、ユニバーサルデザインの観点から、色覚特性に配慮した色づかいとなっている。 ・ユニバーサルデザインフォントを使用し、子どもたちが見やすいように工夫されている。	

種目名 社会（公民的分野）		発行者名	教育出版株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考		
A 知識及び技能	・コラム「公民の窓」では、社会的な事象や現代社会における様々な課題について詳しく紹介したり説明したりして、学習内容から興味・関心を広げ、概念を理解することにつながるよう工夫されている。 ・写真や統計データなどの資料には問いが示しており、資料から情報を読み取ったり、意味を考えたりするような視点を与えている。		
B 思考力、判断力、表現力等	・社会的事象に対して多面的・多角的に考察する活動として「THINK!」という欄が設けられており、資料を読み取って、今後解決すべき課題について考えることができるようになっている。 ・「TRY!」というコーナーでは課題解決の過程にそって活動するよう構成が工夫されており、他者とのやり取りを通じて考えを広げたり深めたりする活動が位置付けられている。 ・見開きごとに、「確認!」の問いで、この時間で学習したことを振り返ったり、「表現!」の問いで、学習してきたことを活用したり、話し合ったりする内容が示されている。		
C 学びに向かう力、人間性等	・章の最後に「学習のまとめと表現」という学習が設定されており、「HOP!」「STEP!」「JUMP!」と段階を追って思考を深められるようになっている。 ・特設ページの「持続可能な社会に向けて」では、身近に起こり得る事象を想定し、対話的な活動を通して多面的・多角的に考え、深く理解できるような学習が設定されている。		

デジタル教材について	・「学びリンク」では、動画資料が活用できるようになっている。 ・「中学社会クイズ」が各章に設けられており、ドリルとして活用することで理解度を測ることができる。
------------	--

教科用図書選定審議票 種目（中学校／社会 公民的分野）

中学社会 公民 とともに生きる

（発行者：教育出版株式会社）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること ・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。	・各ページでSDGsのどの項目に関連するのかわ示してあり、章ごとのコラムや「JUMP!」の項目で、常にSDGsを意識して学習できるように工夫されている。 ・「THINK!」や「公民の技」などでグラフなどの資料の読み取りや、対話的な学びができるように工夫されている。 ・章はじめの「ウォーミングアップ! 公民」では、対話的な学習の場面が増えると、さらに自身の考えを広げたり、深めたりすることができる。	
E	基本的人権に関すること ・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。	・「持続可能な社会に向けて」やコラム「公民の窓」の項目では、LGBTに関する内容をはじめ、人権に触れる話題が取り上げられている。	
F	ユニバーサルデザインに関すること ・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。	・グラフなどの資料のサイズが大きく、章ごとに色をまとめることでページ構成が統一され、見やすく編集されている。 ・色覚特性に配慮したデザインやユニバーサルデザインフォントが使用されている。	

種目名 社会（公民的分野）	発行者名	株式会社帝国書院
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	・「未来に向けて」や「公民プラス」といったコラムを設け、環境や平和、人権などのテーマで実際の様々な取組や事例を紹介しており、本文で学んだことへの理解が深まる内容となっている。 ・「資料活用」の欄では、資料を読み取る視点や学習活動を示し、資料から効果的に情報を得て学びを深める工夫がされている。	
B 思考力、判断力、表現力等	・「確認しよう」「説明しよう」の欄を設け、現代社会の見方・考え方を働かせて社会的事象の意味や意義について様々な視点で考察し、自分の考えを発信するように構成されている。 ・特設ページ「アクティブ公民AL」やコラム「アクティブ公民」を設け、社会に見られる課題の解決に向けて、多面的・多角的に解決策を考える問題解決型の課題を設定している。 ・対話を通して思考を広げる設問が豊富にあり、他者と議論する中で自分の考えをまとめることができるようになっている。	
C 学びに向かう力、人間性等	・「学習の前に」では、単元の導入としてイラストを読み取る活動を通して章全体の学習内容に見通しがもてるようにしている。 ・「探究学習への準備」は、章の学習を振り返り、対話的な活動を通して自らが設定した課題を主体的に解決しようとする態度を養うことができる活動が設定されている。	

デジタル教材について	・デジタル教材の中には、動画資料や統計資料など学習内容の理解を深めるための資料、思考ツールや白地図が用意されている。 ・「アクティブ公民AL」は国税庁や、日弁連などのホームページへのリンクがされており、社会的事象について主体的に調べ分かつようとする態度が養えるよう工夫されている。
-------------------	---

教科用図書選定審議票 種目（中学校／社会 公民的分野）

社会科 中学生の公民 よりよい社会を目指して

（発行者：株式会社帝国書院）

調査研究の観点 [D～F]

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること ・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。	・「アクティブ公民」では、対話的な学習の場面が設定されており、自身の考えを広げたり、深めたりできるように工夫されている。 ・新しい資料や社会情勢について触れられている箇所が多く、子どもたちの興味関心を引き出せるよう工夫されている。 ・各節ごとに「問い」が設定されており、「学習課題」につなげやすく、活動意欲を高めるよう構成されている。 ・「確認しよう」の項目が、「本文から書き出そう」となっているページが多く、深い学びにつながる設問があると望ましい。	
E	基本的人権に関すること ・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。	・ジェンダーや SNS にかかわる課題など、子どもが身近にとらえやすい資料が掲載されており、教材を通して人権や社会性を学ぶことができるように工夫されている。	
F	ユニバーサルデザインに関すること ・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。	・写真や資料が豊富に掲載されており、章ごとに色をまとめることでページ構成が統一され、ユニバーサルデザインの観点から、色覚特性に配慮した色づかいとなっている。 ・ユニバーサルデザインフォントを使用し、子どもたちが見やすいように工夫されている。	

種目名 社会（公民的分野）	発行者名	日本文教出版株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	・「明日に向かって」や「公民+α」は、現代社会の新たな課題についての具体的な例が紹介されていたり、社会参画への手がかりが示されており、学習で得た知識や概念を実生活と結び付けてとらえたり、深めたりする内容となっている。 ・「情報スキルアップ」では、新聞やインターネット上の情報について考えるために、具体的な事例や詳しい資料を掲載し、資料を読み解く際にどのようなことが大切なのか確認できる内容となっている。	
B 思考力、判断力、表現力等	・見開きごとに、「確認」と「表現」の問いが示され、学習課題に対応し、学習したことを確かめて自分の考えをまとめて説明したり、書いたりする問いが設定されている。 ・「アクティビティ」のコーナーには、社会的事象に対して多様な視点で考察することができる問いや活動が設定されている。 ・他者との話し合いを通して自分の考えを深めることができるような学習に「学び合い」と示されており、活動の意図が明確になっている。	
C 学びに向かう力、人間性等	・章の導入「学習のはじめに」では、課題や問題を提起する内容の漫画が提示され、章の問いを確認できるため、後の学習への見通しをもつことができるようになっている。 ・章末の「チャレンジ公民」は、5つのテーマに対して「自分ならどうするのか」という問いが設定されており、資料の分析や対話的な学習活動を通して、多面的・多角的に考察し、理解を深め、社会参画への意欲を高める内容となっている。	
デジタル教材について	・節の最初のページにデジタル教材「イントロダクションムービー」があり、活用することで、見通しをもって学習に取り組むことができるようになっている。 ・「確認小テスト」や「ポートフォリオ」などがデジタル化されており、学習内容をデータで蓄積することができるようになっている。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校／社会 公民的分野）

中学社会 公民的分野

（発行者：日本文教出版株式会社）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること	・「アクティビティ」のコーナーが設定されているページが多く、対話や協働を通して、深い学びにつながるよう工夫されている。 ・ページごとに学習課題が設定されており、その課題に取り組む際の「見方・考え方」が明示されているので、見通しをもって学習できるように工夫されている。 ・各章の「まとめとふり返し」の「語句の意味を確認しよう」において、図と語群の関連性が増すと、子どもたちの主体性をより引き出しやすくなる。	
	・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。		
E	基本的人権に関すること	・「明日に向かって 私たちの社会参画」のページで、実際の点字を掲載するなど、バリアフリーに関する内容が取り上げられている。	
	・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。		
F	ユニバーサルデザインに関すること	・イラストが多く用いられており、イメージを持ちやすいように工夫されている。 ・色覚特性に配慮したデザインやユニバーサルデザインフォントが使用されている。	
	・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。		

種目名 社会（公民的分野）		発行者名	株式会社自由社
観点	選 定 の た め の 参 考		
A 知識及び技能	・ 1時間の学習の最後にあたる部分に、「ここがポイント」が掲載されており、学習内容を振り返り、知識を整理することで、基礎的・基本的な知識や概念の定着を図ることができるようになっている。 ・ 「やってみよう」の欄では、資料や教科書の文章から必要な情報を取り上げてまとめたり、話し合ったりして学習内容を活用することができるようにしている。		
B 思考力、判断力、表現力等	・ コラム「ミニ知識」では、現代社会の見方・考え方を働かせて考えるのに適した発展的な内容が掲載されており、学習内容を多面的・多角的に考察できるようになっている。 ・ 社会に見られる課題に関する解決策を考えたり議論したりする課題が、「アクティブに深めよう」として、節や章の終わりに設定されている。 ・ 章の最後に「学習のまとめ」「学習の発展」が設定されており、「学習の発展」では、現代社会の課題に対する自分の考えを約400字でまとめて記述するなど、表現する力を高める工夫がされている。		
C 学びに向かう力、人間性等	・ 「アクティブに深めよう」のページでは、資料をもとに学習したことを整理し、対話的な活動を通して課題を主体的に解決しようとする学習内容が提示されている。 ・ 「課題の探求」のページでは、資料の読み取りや対話的な活動を通して学習課題を自ら設定し、解決に向けて主体的に学習に取り組む意欲が高まるよう工夫されている。		

デジタル教材について	・ 二次元コードがなく、デジタル教材の設定がない。
------------	---

教科用図書選定審議票 種目（中学校／社会 公民的分野）

新しい公民教科書

（発行者：株式会社自由社）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること	・「ミニ知識」というコラムが適宜配列されており、本文での学習内容を深め、興味を引き出せるように工夫されている。 ・各章末に「学習のまとめと発展」が設けられており、「学習のまとめ」では最重要語句を見て定着度を自己評価できるように工夫されている。 ・「アクティブに深めよう」において、より論点の整理や深い対話につなげていくために、文章による説明に加え、思考ツールが盛り込まれるとより取り組みやすいと思われる。	
	・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。		
E	基本的人権に関すること	・コラム「もっと知りたい」では、人権について多面的・多角的にとらえられるように、国内外の人権問題の事例が取り上げられている。	
	・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。		
F	ユニバーサルデザインに関すること	・全体を通して、配列や分量が適切で、図や表は大きく掲載されており、読み取りやすいよう工夫されている。 ・本文では比較的に見やすいフォントが採用されている。	
	・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。		

種目名 社会（公民的分野）	発行者名	株式会社育鵬社
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	・コラム「学習を深めよう」では、社会的事象や世界的な課題について写真や図、グラフなどを使って具体的な例を紹介し、学習した知識と結び付けて理解できるようになっている。 ・複数の資料を比較して読み取ったり、自分で資料を探して調べたりする活動が「資料活用」として設定され、資料を調べまとめる技能を身に付けることができるようになっている。	
B 思考力、判断力、表現力等	・身近な出来事や生活に影響がある社会的事象を取り上げ、「見方・考え方」のマークを付して、様々な視点で自分の考えをまとめる課題が設定されている。 ・章ごとに学習内容の「入り口」のページを設けるとともに、学習の最後に「これから」というページを設け、それぞれに問いや活動が設定されている。 ・1時間の学習の終末に取り組む「探究」の活動で、学習内容を踏まえて自分の考えをまとめたり、説明したりすることができ、思考力・表現力を高めることができるようになっている。	
C 学びに向かう力、人間性等	・「探究」は、社会的な課題解決のために自分ならどのように考えたり実践したりするかという問いが設定され、主体的に課題を解決しようという意欲を高める工夫がされている。 ・「学習のまとめ」のページでは、実社会で起こりそうな事象を挙げ、その課題について多面的、多角的に考察を深め、選択・判断したことを社会生活に生かそうとする態度を養うことができるよう工夫されている。	

デジタル教材について	・章の学習の最初に二次元コードが掲載されており、学習内容の理解を深めることができる動画資料にリンクできるようになっている。 ・様々な統計データが記載されている省庁のホームページとリンクしており、学習内容を深めるために必要なデータが取得しやすくなっている。
------------	--

教科用図書選定審議票 種目（中学校／社会 公民的分野）

新しいみんなの公民

（発行者：株式会社育鵬社）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

観点		特徴	備考
D	主體的・対話的で深い学びに関すること	・見開きページごとに学習課題が設定されており、見通しをもって学習に取り組むことができる。 ・「資料活用」「見方・考え方」の提示があり、対話や協働による、より深い学びにつながるものである。 ・調べ学習を促す項目が多く、対話や協働につながる課題設定がされていると望ましい。	
	・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。		
E	基本的人権に関すること	・「学習を深めよう」で、世界の人権問題や拉致問題を取り上げている。	
	・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。		
F	ユニバーサルデザインに関すること	・写真資料は鮮明であり、その他の資料の色合いが抑えられているので、見やすくなっている。 ・色覚特性に配慮したデザインやユニバーサルデザインフォントが使用されている。	
	・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。		

地 図

東 京 書 籍

帝 国 書 院

種目名 地図	発行者名	東京書籍株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	- 冒頭に地図帳の活用方法についての解説が掲載されており、地図による学習の必要性が感じられるよう工夫している。また、歴史的分野、公民的分野との関連がわかるように歴、公のマークを付して資料が掲載されている。 - 地図を深く読み取るためのヒントとなる地図帳活用コーナー「Bees'eye」では、1枚の図を見て取り組む問い、2枚以上の図を見て取り組む問い、図をもとに自ら調べたり考えたりする問いの三種類のうち、いずれかまたはいくつかを示している。	
B 思考力、判断力、表現力等	- 比較しながらそれぞれの地域の特色をとらえ、地理的な見方・考え方を活用することができるように同じタイトルの資料を複数の地域ページに掲載している。 「原子爆弾投下時の長崎市」や「広島市中心部」「日本の主な公害」等の資料を掲載し、歴史的分野、公民的分野との関わりをもたせ、社会科の学習内容を結び付けて考えられるよう工夫されている。	
C 学びに向かう力、人間性等	- SDGSに関連した資料図にマークを付けることで、地球規模の問題や日本の環境問題について広い視野でとらえ、考察できるように工夫されている。 - 巻末の統計資料では、数値だけでなく日本と世界の主な地域の比較ができる地図を示すことなど、実感をもって理解して、多面的・多角的に考察できるよう工夫している。	

デジタル教材について	- 世界の各州の衛星画像上に自然地形等が表示され、個々の地形を選択するとその詳細が表示される。 - 国土地理院や気象庁など、日本の統計に関する機関のホームページにリンクされていて、主体的に調べることができるようにしている。
------------	--

教科用図書選定審議票 種目（中学校／社会 地図）

新編 新しい社会 地図

（発行者：東京書籍株式会社）

調査研究の観点【D～F】

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること ・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。	・全般的に写真・図表その他の資料の充実が図られ、歴史学習への活用にも配慮されている。 ・食文化や環境問題など、生徒が興味・関心をもちやすいように写真資料が提示されている。 ・3体のはちのキャラクターが発する地図帳を深く読み取るヒントとなる問いが、対話や協働による学びを促進するよう工夫されている。 ・地図や資料が豊富で、その地域の特色を複数の資料を提示することで、資料と資料を関連付けて新たな知識を構築できるよう工夫されている。 ・資料の充実が図られているものの、文字が太かったり、色合いが濃かったりするため、やや見にくく、生徒が主体的に活用しにくい可能性がある。	
E	基本的人権に関すること ・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。	・「ヨーロッパへの難民・亡命者に関する資料」などSDGsに関連深い資料を取り上げ、世界の様々な課題について考えられるように工夫されている。 ・環境問題や防災、平和などの諸課題にかかわる資料が豊富に掲載されている。	
F	ユニバーサルデザインに関すること ・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。	・冒頭に「この地図の活用方法」が設定され、地図帳の使い方が一目で分かりやすく解説されており、「ジャンプ」コーナーでは、地図帳をすべての生徒が学びに活用できるよう工夫されている。 ・フラットデザインやユニバーサルデザインフォントを使用し、色調が生徒にとって見やすいよう配慮されている。	

種目名 地図	発行者名	株式会社帝国書院
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	- 冒頭で地図帳の使い方について解説している。また平和学習や国際協調について考える資料を掲載するなど、歴史的分野・公民的分野の学習にも活用できるよう工夫がされている。 「地図で発見！」が設定されており、社会科の学習内容について地図をもとに確認したり、資料と関連付けて考えたりすることを通して、知識の定着を図るようにしている。	
B 思考力、判断力、表現力等	- 世界を州に分け、それぞれ全体を俯瞰することのできる資料が掲載されている。地形だけでなく衣食住や文化に関係するイラストも併せて提示されているので、地形と人々との生活を結び付けて考えられる構成になっている。 「地図で考える持続可能な社会」では、「環境問題」や「食糧問題」「紛争」といったテーマにそって、生徒が課題意識をもって社会的事象について考えることができるようにしている。	
C 学びに向かう力、人間性等	- 世界の各州と日本とのつながりを示した資料図やグラフを州ごとに示し、学習上の課題を生徒が主体的に調べることができるようにしている。 - 巻末で「自然の統計」「世界の統計」「日本の統計」に分け、複数の資料を示している。「自然の統計」では、自然地形や主な都市の月平均気温や月降水量が記載され、資料と比較して考察できるように工夫されている。	

デジタル教材について	- 短時間で視聴できる各州の現状や課題等の動画資料が掲載されている。 - 裏表紙の二次元コードを読み取ると、学習テーマごとに項目が見やすく配置されたサイトにつながり、授業者や生徒が調べたい内容をすぐに探することができるようにしている。
-------------------	--

教科用図書選定審議票 種目（中学校／社会 地図）

中学校社会科地図

（発行者：株式会社帝国書院）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること ・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。	・冒頭に「地図帳の使い方」が示されており、生徒の興味・関心を高め、学習の見通しをもって取り組むことができるように構成されている。 ・「地図で発見」のコーナーでは、情報量の多い地図の中で、どこに着目して活用すればよいかがわかりやすく、資料活用能力を高めるよう工夫されている。また、地図を使って学習内容を振り返ったり、深めたりする主体的に学習に取り組める問いが設定されている。 ・世界の各州に鳥瞰図が描かれており、地域的特色が理解しやすいように構成されている。 ・各ページに「この図の範囲」が掲載されており、地球規模でどの範囲を表しているかが分かりやすいよう配慮されている。 ・生徒が興味・関心をもって地図を活用することができるような工夫が随所にみられるが、対話的、協働的な学びにつながるような問いをさらに充実させることが望ましい。	
E	基本的人権に関すること ・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。	・「さまざまな言語（公用語）」など人権学習に資する資料や広島市の都市図など平和学習で活用できる資料が掲載されている。 ・各州で各国の民族衣装がキャラクターとともに掲載されており、様々な文化に触れるきっかけとなるよう工夫されている。	
F	ユニバーサルデザインに関すること ・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。	・地名には白色系の縁取りを付けて読みやすくしたり、土地利用表現には模様が入ったりして、読み取りやすさが追究されている。 ・海などの青色の背景上に記載する黒文字の周囲を薄い水色にするなどして、誰もが読みやすいよう色彩が配慮されている。	

数 学

東 京 書 籍

大 日 本 図 書

学 校 図 書

教 育 出 版

啓 林 館

数 研 出 版

日 本 文 教 出 版

種目名 数学	発行者名	東京書籍株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	・学習のはじめに「Q考えてみよう」という問いを設けてあるページでは、既習の知識から新しい知識を見だし、様々な場面で活用できる技能へと高められるように構成されている。 ・数と式領域に、1授業の境目に「クイックチェック」という適用問題を設けたり、節末に「基本の問題」を設けたりして、内容の理解を細かい単位で確認し、つまずきに早期に対応できるように構成されている。	
B 思考力、判断力、表現力等	・ほぼ全ての章に設けられている「深い学び」のページでは、思考力、判断力、表現力等の育成につながるように問題発見・解決の過程を意図した活動が示されている。 ・学習を振り返ったり、問題に取り組んだりする場面に「虫眼鏡マーク」が付けられており、大切にしたい数学的な見方や考え方が何か一見して分かるように工夫されている。 ・章末の「章の問題」には「活用の問題」というマークが付けられた問題があり、日常生活や社会の事象が取り上げられ、身に付けた知識及び技能を活用して問題を解決する過程で、自ら考え表現する力を高める記述式の問題が設定されている。	
C 学びに向かう力、人間性等	・節末の「学びをふり返ろう」や章末の「ふり返りレポート」では、問題解決で働かせた見方・考え方等を振り返ることで、数学のよさを実感できるように構成されている。 ・「数学の自由研究」で、日常生活や他教科の学習と関連した課題学習に取り組んだり、「数学のまど」「数学×仕事」のページに、数学と実社会や職業とのつながりを伝える内容が掲載されたり、数学の有用性を実感できるように工夫されている。	
デジタル教材について	・デジタルコンテンツを利用した学習ができる部分に、「Dマーク」が付けられており、「シミュレーション」「フラッシュカード」「動画」など、コンテンツの種類が分かるように示されている。 ・全学年の全ての「章の導入」と「深い学びのページ」に対応したワークシートがPDF形式で準備されており、生徒の端末にダウンロードし、書き込んだり、共有したりすることができる。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校／数学）

新編 新しい数学 ～MATH CONNECT 数学のつながり～

（発行者：東京書籍株式会社）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること ・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。	・生徒が疑問をもって課題に取り組めるよう、「考えてみよう」「調べてみよう」が単位時間に必ず設定されており、かつ、デジタルコンテンツが豊富で、図形のシミュレーションなどの視覚的な情報で理解を深められるように工夫されている。 ・「章とびら」に設定されている課題は日常生活を題材にしたものが多く、生徒の学習意欲を高めるように工夫されている。 ・例題の意図が示されておらず、復習するときなど一人で学習を進める場合に学習の見通しをもちにくい場合がある。	
E	基本的人権に関すること ・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。	・「数学×仕事」のページでは、単元で学習した内容から仕事につながる課題が設定されており、その課題に取り組むことで、数学の有用性を実感できるように工夫されている。	
F	ユニバーサルデザインに関すること ・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。	・色数を絞ったシンプルなデザインや言葉の切れ目で改行するデザインを採用することで、視覚的に配慮されている。	

種目名 数学	発行者名	大日本図書株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	・学習活動に「活動」「例」「例題」といったマークを付け、学習の流れを分かりやすく示しており、数学的活動を通して基本的な知識及び技能が確実に習得できるような流れが分かるように構成されている。 ・新しく学習した内容については、「たしかめ」「Q」「プラス・ワン」と段階的に適用問題に取り組むことができるように構成されている。	
B 思考力、判断力、表現力等	・各章の導入場面では、数学的活動が設定されており、見いだした問題を基に数学的な見方や考え方を働かせて各章の学習に取り組むことができるように誘う構成になっている。 ・日常の場面で学んだことを利用する内容には、「問題を見いだそう」「解決のしかたを探ろう」「解決しよう」「深めよう」の流れを示し、問題発見・問題解決の方法や流れが一見して分かるよう工夫されている。 ・適用問題には、学習した内容を基にして判断する問いである「判断しよう」や、数学の言葉や図などを使って、まわりの人に考えを伝える問いである「伝えよう」があり、生徒が数学的表現を積極的に用いるように構成されている。	
C 学びに向かう力、人間性等	・章末の「章をふり返ろう」の「学びのふり返り」において、学習内容を活用することのよさや、身のまわりで活用されている場面を振り返り、数学の有用性を実感できるように構成されている。 ・章末に「活用・探究」「社会にリンク」等、巻末に「もっと数学の世界へ」のページがあり、数学の歴史や、身近な事象と数学との関係等、豊富な資料を掲載し、数学と社会とのつながりが実感できるように構成されている。	
デジタル教材について	・「数学の世界WEBプラス」で、全ての「例」「例題」について動画が視聴でき、個々の生徒の状況に応じて何度も繰り返し視聴できる。 ・CBTに対応した「WEBテスト」コンテンツがあり、映像や音声から得られた情報を基に、メモをとったり、計算式を書き込んだりすることができる。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校／数学）

数学の世界

（発行者：大日本図書株式会社）

調査研究の観点【D～F】

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること ・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。	・生徒が見通しをもって学習を進めるために、小單元ごとに「めあて」が記載されている。また、学習内容を深めるための問題として「プラス・ワン」などが設定されている。 ・「活動」「伝えよう」の問題が設定されており、話し合ったり、考え比べたりするなど対話的に学習が進められるように工夫されている。 ・例題の中には、途中式は記載されているものの、学習のポイントや注意事項が記載されていない課題があるため、復習するときには生徒が自身で途中式を読み込んで理解していく必要がある。	
E	基本的人権に関すること ・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。	・社会生活と数学とのつながりを感じられるようにするため、キャリア教育の視点が章末に多く掲載されている。また、登場人物の男女比や国際性、服装など多様性に配慮されている。	
F	ユニバーサルデザインに関すること ・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。	・色使いがシンプルで、めあてや重要語句を見やすいように工夫されている。	

種目名 数学	発行者名	学校図書株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	・ノートに書いたような形式で例題の解答を示してある部分があり、その後の問題を解く際、生徒が自分のノートにどのように記入すればよいか分かるよう工夫されている。 ・すべての節の終わりには「確かめよう」という適用問題のページがあり、問題ごとに身に付けるべき力がどのようなものかが分かるような一文を付すとともに、学習した内容がどのページに書かれているかも示されており、生徒自らが定着のために活用できるよう工夫されている。	
B 思考力、判断力、表現力等	・各単元のはじめにある「Question」というマークの部分には、数学的活動を通して学びを深められるような問いと、働かせたい見方や考え方のヒントとなる文が側注として示されており、生徒が問題解決に向けて見通しをもち、筋道を立てて論理的に考察できるように構成されている。 ・日常の場面で学んだことを利用する内容では、問題ごとに「問題を見つける」「予想する」「解決する」「新たな問題を見つける」の流れにそって数学的活動が示されており、問題発見から段階的に問題を解決できるよう構成されている。 ・「説明する力をつけよう」が付いている問題では、生徒同士の話し合いを通して、他者の考えにふれ、協働的な学習が行えるよう構成されている。	
C 学びに向かう力、人間性等	・「Tea Break」や章末の「数学へのいざない」「深めよう」のページ、巻末の協働学習のページ「さらなる数学へ」では、日常生活に関連した課題やコラムを取り上げ、生徒が興味・関心を高め、主体的に学ぶ姿勢を育成できるように工夫されている。 ・章末には、学習の振り返りができるよう「～を学んで」と題したコーナーが設けられており、「できるようになったこと」をチェックしたり、「さらに学んでみたいこと」を記入したりすることができる。	
デジタル教材について	・10種類の多様なデジタルコンテンツがある。「パトロール隊」「チャレンジ」「解答」「ふりかえり」といった生徒一人ひとりの特性や学習進度・学習到達度等に応じて活用できるデジタルコンテンツが豊富である。 ・どの学年にも、カメラで撮影した表紙の模様が動いて見えるコンテンツがあったり、プログラミングを体験できるサイトへのリンクが示されたりしている。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校／数学）

中学校 数学

（発行者：学校図書株式会社）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること ・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。	・章だけでなく節の導入においても、生徒の興味や関心を高めるように題材が構成されている。 ・キャラクターの吹き出しがQごとに配置されており、自身の考えを深めたり広めたりするきっかけになるように工夫されている。 ・考え方等が多く提示されていることで、授業の中で生徒が多様な考えをすり合わせたり、議論したりしにくい。	
E	基本的人権に関すること ・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。	・生徒の名前は“さん”付けで統一されており、言葉遣いも共通になるよう工夫されている。	
F	ユニバーサルデザインに関すること ・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。	・全ての単元、節ごとに、大きな問いがわかりやすく示されており、何について学ぶのか、見やすく工夫されている。	

種目名 数学	発行者名	教育出版株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	・「例（例題）」と「問（練習問題）」の間に、「例（例題）」に類似した「たしかめ」という学習内容が設けられており、段階を追って理解が深まるように構成されている。 ・巻末には、「学びのマップ」が用意され、学習が以前に学んだこととどのようにつながっているか関連が分かるようになっている。分からない既習内容があるときや関連する内容を調べたいときに、いつでも参照することができる。	
B 思考力、判断力、表現力等	・章末に「学んだことを活用しよう」、巻末に「学んだことを活用しよう+」がそれぞれ設けられており、知識及び技能を活用する問題が掲載されている。 ・数学的な見方や考え方を働かせて考える場面に羅針盤マークが付けられており、意識して問題を解いたり、話し合い活動に取り組んだりすることができるよう工夫されている。 ・主に、知識・技能を活用する場面で「学びのプロセス」のページを設け、問題発見・解決の過程が示されており、各問いがプロセスのどの部分にあたるか確認できるようになっている。	
C 学びに向かう力、人間性等	・章のはじめに実社会や日常生活等の数学に関わる話題を取り上げ、取り上げた話題を章の学習内容と関連付けることで、数学の有用性を実感したり、学習による自己の成長を感じたりできるように工夫されている。 ・「数学しごと人」のページでは、社会で活躍している方へのインタビューの内容、コラム「数学の広場」では、歴史、文化と関わる数学の内容が掲載されており、数学が実社会で役立っていることや、数学を学ぶ意義が実感できるように構成されている。	
デジタル教材について	・「まなびリンク」と題した、「操作」「動画」「資料」「統計ツール」の4種類に分類されたデジタルコンテンツが用意されており、生徒の興味や関心を引き出し、理解を深められるようになっている。 ・章末の「学習のまとめ」や「章の問題」では、デジタルコンテンツにより、解決の手立てや解答を確認することができ、生徒の習熟度に応じて理解を深められるように工夫されている。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校／数学）

中学数学

（発行者：教育出版株式会社）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主體的・対話的で深い学びに関すること ・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。	・陸上トラックの作り方、記号や式の英語の読み方、斜面上の球の運動などが、【数学の広場】や学習課題に多く取り上げられているため、教科横断的に取り組んだり、日常生活に関連付けて考えたりできるように工夫されている。 ・問題発見・解決・新たな疑問へとつなげるという数学的活動のサイクルがはっきりしており、学習を進めやすい。 ・全体的に情報量が多いので、生徒が自身で考えを広げたり深めたりする学習を促進するために、要点を絞った表現・情報量の方が望ましい。	
E	基本的人権に関すること ・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。	・【数学の広場】において、SDGsの観点から人権や多様性に関する内容が取り上げられている。	
F	ユニバーサルデザインに関すること ・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。	・学習のまとめのページと他のページを一目で区別できるようにデザインが工夫され、視覚的に配慮されている。また、色分けだけでなく、色の濃度や囲み枠の形状を変えるなど、すべての生徒にとって見やすいように配慮されている。	

種目名 数学	発行者名	株式会社新興出版社啓林館
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	・「例」「例題」「問」「練習問題」と順を追って学ぶことで、知識及び技能が確実に身に付くように構成されている。 ・章末問題の「学びをたしかめよう」では、問題ごとに身に付けるべき力がどのようなものかが分かるような一文を付すとともに、学習した内容がどのページに書かれているかも示されており、生徒自らが定着のために活用できるよう工夫されている。また、巻末の「力をつけよう」の問題で、知識及び技能が身に付いているかについて、機会をとらえて確認できるようになっている。	
B 思考力、判断力、表現力等	・章末問題の「学びを身につけよう」や巻末の「数学広場」では、知識及び技能を活用する問題を数多く取り上げ、思考力、判断力、表現力等を育むことができるように構成されている。 ・数学的な見方・考え方を確かめ豊なものにするために、「同じように考える」や「範囲をひろげる」のような標識を本文中に置き、学びを広げる場面や問題解決の場面で役に立つ「たいせつな考え方」を明確にしている。 ・学習内容を利用する場面では、問題発見・解決の流れを3段階で示すとともに、「説明しよう」「話しあおう」のマークの付いた問題では、自分の考えを整理して記述したり、他者と互いの考えを説明し伝え合ったりする活動を通して、数学的に表現する力が身に付くように構成されている。	
C 学びに向かう力、人間性等	・「章末問題」の最後には「○章のあしあと」が設けられ、その章で分かったことやできるようになったことを自己評価したり、さらに学んでみたいことにも目を向けたりして、生徒が自らの学びを確認できるように構成されている。 ・章のはじめの導入や「数学ライブラリー」のコーナー、巻末の「数学広場」の中の「学びをいかそう」のページでは、数学と日常との関わりを実感できる場面等を扱うことで、生徒が興味・関心をもって学習に向かったり、学習することの必要性を感じたりできるように工夫されている。	
デジタル教材について	・10種類の多様なデジタルコンテンツがあり、「問題解説」「例・例題の解説動画」「補充問題」といった、生徒の学習理解度に応じて学習を進めることができるデジタルコンテンツが豊富である。 ・「ふりかえりCBT」のデジタルコンテンツでは、動画を見ながら問題に答えたり、実際に数を入力したりして各章の学習内容をCBT形式で確認できるようになっている。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校／数学）

未来へひろがる数学

（発行者：株式会社新興出版社啓林館）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

観点		特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること	- 考えを深めさせたい題材では、説明を極力減らし、生徒から様々な考えが出てくるように工夫されている。 - 理科や美術など、他の教科に関連付けた課題や写真・イラストが使われており、教科横断的な学習となるように工夫されている。 - 数と式の領域では、例題から問題という構成が続き、対話的・協働的な学びにつながりにくい可能性がある。	
	- 興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 - 対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 - 各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。		
E	基本的人権に関すること	日本文化だけでなく、国際理解や福祉に関する題材、イラストが紹介されている。	
	- 基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にしている教材が取り上げられているか。 - 教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。		
F	ユニバーサルデザインに関すること	学年や章ごとに配色を変えることなく、統一した配色で構成されている。	
	内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。		

種目名 数学	発行者名	数研出版株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	- 各章の学習に入る前の「ふりかえり」のページでは、新しい学習がスムーズに進むよう、その章に関する既習内容を確認できるように構成されている。 - 学習の初めに「Q」「TRY」を配置し、数学的活動を通して新しい内容を学んだ後、「例」「問」で知識及び技能を習得できるように構成されている。また、巻末には「中学校～年（まで・間）のまとめ」として、それまでに学習した性質や公式が系統的にまとめられている。	
B 思考力、判断力、表現力等	- 各章末の「学んだことを活用しよう」のページでは、章で学んだ内容について視点を変えて考えたり、身のまわりの問題の解決に取り組んだりすることで、思考力、判断力、表現力等が培われるように構成されている。 - 教科書全体を通して、生徒、先生のキャラクターの対話は、数学的な見方・考え方を具体的な形で示されており、その内容から学習者が数学的な見方や考え方の視点を得られるように構成されている。 「説明しよう」「やってみよう」「調べよう」「考えよう」のコーナーでは、その章に関する話題を通して、数学的に表現する場面を設定し、言語活動が充実するよう工夫されている。	
C 学びに向かう力、人間性等	- 巻末の「数学旅行」では、数学に関係する発明品やその考案者、SDGs、自然現象などについて紹介するページがあり、数学の楽しさや奥深さを感じることができるようになっている。 - 章の導入課題には、日常生活に関わりのある場面が多く取り上げられ、生徒の興味や関心を引きつけ、主体的に学習に取り組むことができるように構成されている。また、各学年とも裏表紙の見返しには、「学びの自己評価」というページがあり、自らの取り組みを客観的に評価し、改善していく意識が高まるようになっている。	
デジタル教材について	- デジタルコンテンツを利用した学習ができる箇所には、「補充」「イメージ」「資料」「考察」「探究」の5種類に分類されたマークが示されており、そのページの下部に二次元コードが分かりやすく配置されている。 「補充」では、3段階の難易度に分かれた練習問題を繰り返して解くことができるようになっており、知識及び技能が確実に身に付けられるように構成されている。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校／数学）

これからの 数学

（発行者：数研出版株式会社）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

観点		特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること	- キャラクターの吹き出しが要所に配置されており、文と文の行間や数式を変形する際の考え方を理解しやすいように工夫されている。 - 章の終わりに配置されている「学んだことを活用しよう」のページでは、生活と結び付けた課題が設定されるなど生徒が興味をもって取り組めるように工夫されている。 - 方法や理由の問いかけが各所に設けられているため、生徒が自身で考えを広げたり深めたりしにくくなる可能性がある。	
	- 興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 - 対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 - 各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。		
E	基本的人権に関すること	キャラクターのセリフは性差を感じさせないように配慮されている。	
	- 基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 - 教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。		
F	ユニバーサルデザインに関すること	ページの余白が大きく、フォントも大きく見やすい。	
	内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。		

種目名 数学	発行者名	日本文教出版株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	・新しい章の学習に入る前に「次の章を学ぶ前に」のページがあり、既習事項について、要点と確認問題が設けられており、新しい学習にスムーズにつながるように構成されている。 ・「Q」「めあて」「例」「問」と段階的に学習を進めることで、基本的な知識及び技能が確実に身に付くように構成されている。	
B 思考力、判断力、表現力等	・小節「学び合おう」では、「身近なことから」を「数学的な問題にしよう」からはじまり、「見通しをもとう」「考えよう」「話し合おう」「ふり返ろう」「深めよう」というように、問題解決型の学習展開が示されている。あわせて、巻末には「学び合おう」に対応した「対話シート」が用意されている。 ・数学的な見方や考え方を働かせたい箇所には、「大切な見方・考え方」の欄があり、その場面で働かせたい数学的な見方や考え方が具体的に示されている。 ・章末問題の「とりくんでみよう」等において、「説明できるかな？」の吹き出しの付いた問題が設けられており、理由や方法・手順等について数学的な表現を用いて説明する力を養う問題が設定されている。	
C 学びに向かう力、人間性等	・「学びに向かう力を育てよう」のページでは、身近な事柄に関連した問題が取り上げられ、問題に取り組む学習者の姿を通して、指導者が主体的に学習に取り組む態度を評価できるように構成されている。 ・「数学のたんけん」のコーナーや、巻末の「SDGsと数学」「数学を仕事に生かす」「数学研究室」「プログラムと数学」のページでは、数学が活用されている様々な場面が掲載されており、興味・関心をもって学習に向かうことができるように工夫されている。	
デジタル教材について	・生徒一人ひとりの特性や学習進度・学習到達度に応じて活用できる「見る」「身につける」「調べる」「ためす」「図形のまとめ」「統計ツール」の6種類の多様なデジタルコンテンツが用意されている。 ・グラフや図形を変化させながら操作できる「ためす」や、理解を支援するための動画を視聴できる「見る」等、1人1台端末を用いて、学習者が習熟度に応じて理解を深められるように工夫されている。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校／数学）

中学数学

（発行者：日本文教出版株式会社）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

観点		特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること	・「考えよう」「話し合おう」など、問いの種類が豊富で、グループ学習などの対話的な学習につなげやすく構成されている。また、デジタルコンテンツが適切に配置されており、視覚的な情報から考えを広げたり深めたりすることができるように工夫されている。 ・自分の考えを整理し、互いの考えを伝え合う学びにつなげるために、「対話シート」「振り返りシート」が設定されている。 ・考え方のヒント等がもう少し多い方が、自身の考えを広げたり深めたりしやすい。	
	・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。		
E	基本的人権に関すること	・外国にルーツがある生徒と共に学ぶ様子や、様々な人が平等に働き、助け合って生活する様子がイラストや写真で掲載されている。	
	・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にしている教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。		
F	ユニバーサルデザインに関すること	・計算式の関連している部分に色付けがしてあり、式の意味が一目で分かるように工夫されている。	
	・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。		

理科

東京書籍

大日本図書

学校図書

教育出版

啓林館

種目名 理科	発行者名	東京書籍株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	・ 観察や実験の手順を掲載しているページは、各種のマークや「注意」によって安全への配慮ができるよう工夫されている。 ・ 「結果の見方」に、結果をまとめる視点や考察につながる視点が示してあり、生徒が結果を整理することができるように構成されている。 ・ 章末の「学んだことをチェックしよう」や単元末の「学習内容の整理」「確かめ問題」「活用問題」によって、段階的に学習できるよう構成されている。また、つまずきやすい内容には「例題」「練習」が設定されている。	
B 思考力、判断力、表現力等	・ 「レッツスタート！」等では、身近な題材を基にした問いかけがあり、生徒が気付いたことから課題設定ができるよう工夫されている。また、探究の過程の「問題発見」「仮説」「構想」では、問題を見いだしたり仮説を立てたり、解決方法を立案したりできるように構成されている。 ・ 「分析解釈」「検討改善」では、結果を基に規則性や関係性を見いだしたり、結果から解説や構想を検討・改善したり、科学的に考察して判断したりできるように視点が示されている。 ・ 課題に対する結論をまとめる「！」では、学んだことを振り返りながら自分の考えを整理して記述できるように、使用するキーワードが示されている。	
C 学びに向かう力、人間性等	・ 「社会につながる科学」等のコラムでは、科学がさまざまな職業や日常生活で役に立っていることが取り上げられ、科学の有用性を実感できるように示されている。 ・ 巻頭の「科学の本だな」では、学習内容に関連のある本を掲載してあり、興味・関心に応じて学習を深められるように工夫されている。 ・ 各単元や章にある「Before & After」では、生徒自身が学習の前後で自己の考えの変容を客観的にとらえ、成長を感じ取れるよう工夫されている。	
デジタル教材について	・ 学習の流れにそって二次元コードが配置してあり、探究的な学習のサポートとして、学びを広げたり深めたりする内容のコンテンツの種類や数が多く掲載されている。 ・ 「思考ツール」や「シミュレーション」では、生徒自身が実験や観察の結果を整理したり考えを深められたりできるように工夫されている。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校／理科）

新編 新しい科学

（発行者：東京書籍株式会社）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること	・説明文の中に二次元コードが挿入されていることで活用しやすく、また、動画や図による学習補助により、学習に対する興味・関心を高められるよう構成されている。 ・『問題発見』という見出しから実験説明がはじまることで、課題解決型の学習につながるように工夫されている。 ・表紙に「なんで、こうなっているの?」「明日は□□かもしれない。」などの文言が掲載され、生徒が科学に対して疑問や予測をもつことを意識させて主体的な姿勢をもてるように工夫されている。 ・学習の課題に対する答えにあたるものが同じ見開きページ上に掲載されており、生徒が深く考察しにくくなる可能性がある。	
	・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。		
E	基本的人権に関すること	・3年間を通して、単元の最後に「教えて〇〇さん！社会につながる科学」のコーナーを設定し、様々な職業に従事されている方のインタビューを紹介することで、学習内容がどのように社会と関連しているのかを把握できるように工夫されている。	
	・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。		
F	ユニバーサルデザインに関すること	・疑問点や仕切りの色が単元で色わけされており、分かりやすく編集されている。	
	・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。		

種目名 理科	発行者名	大日本図書株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	・観察や実験の手順を掲載しているページは、「注意」マークによって安全への配慮ができるよう工夫されている。また、「やってみよう」では、身近な物を使用した観察や実験が多く紹介されている。 ・「結果の整理」に結果をまとめる視点が示しており、生徒が結果を整理することができるように構成されている。 ・章ごとに「章末問題」、単元ごとに「まとめ」「単元末問題」「読解力問題」があり、段階的に学習できるように構成されている。	
B 思考力、判断力、表現力等	・「問題をみつけよう」では、生徒にとって身近な話題から問題を見だし、課題を把握できるように構成されている。また、観察や実験において「着目点」が示されており、見通しをもって取り組めるように工夫されている。 ・「結果から考えよう」では、結果の整理の仕方や考察の視点が示されており、参考にしながら考察できるよう工夫されている。 ・単元末の「探究活動」の「振り返ろう」では、探究の過程を振り返り、新しい課題につなげられるよう構成されている。	
C 学びに向かう力、人間性等	・コラム「Science Press」「くらしの中の理科」「professional」では、学習内容が実生活および実社会でどのように活用されているかが紹介されており、学びを広げる工夫がされている。 ・「つながる」では、教科横断的な学習ができるように、学習内容に関連する他教科の学習内容が履修学年とともに示されている。 ・単元末の「探究活動」のページが掲載されており、学習したことを活用する活動の中で、発展的に学びを広げられるように工夫がされている。	

デジタル教材について	・二次元コードから観察や実験で使用する器具の基本操作を、動画で確認できるよう工夫されている。また、事象や現象について、教科書の内容を補完する動画で理解を深めることができるよう構成されている。 ・巻末では、自由研究の進め方等のPDFをダウンロードできたり、博物館等のWebページに遷移したりできるよう工夫されている。
------------	--

教科用図書選定審議票 種目（中学校／理科）

理科の世界

（発行者：大日本図書株式会社）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること	・「くらしの中の理科」をはじめとする学習内容と生活との結びつきを示した内容が随所に掲載されており、学習への興味・関心を高められるように工夫されている。 ・単元の章末にある探究活動のページにより、学習してきた内容をもとに、より発展的な問題に取り組むことができるように配慮されている。 ・小学校の学習内容との関連付けや、小数の割り算の方法を掲載するなど、小学校からの学びをつなげられるよう配慮されている。 ・単元や章の導入ページは、写真が小さくシンプルなため、これからの学習への導入や意識づけをする方向性が見えにくくなる可能性がある。	
	・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。		
E	基本的人権に関すること	・「Professional」コーナーで、実際に学習した内容に関連する職業に就かれている方のインタビューを紹介し、生徒が学習内容から社会性を育めるように配慮されている。	
	・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。		
F	ユニバーサルデザインに関すること	・学習内容における要点を生徒が把握しやすいように、記載されている文章や写真、イラストが厳選され、シンプルで見やすく編集されている。	
	・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。		

種目名 理科	発行者名	学校図書株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	・観察や実験の手順が掲載されているページには、具体的な注意点の解説があり、安全への配慮ができるよう工夫されている。 ・「ポイント」により、生徒が結果を整理することができるように構成されている。加えて、探究を深めるコラム「理路整然」にも、安全に正確な観察や実験を行うための知識や、結果をまとめるための視点が示されている。 ・単元末に「学習のまとめ」があり、生徒が用語を整理したり基本問題を解いたりできるよう、構成されている。	
B 思考力、判断力、表現力等	・探究の過程の「仮説」や「計画」では、吹き出しに多様な考えが示されており、生徒が観察や実験の方法を立案できるよう工夫されている。 ・「考察」では、「ポイント」や「理路整然」に結果を分析したり解釈したりするための視点が示されており、自分で考えたことを表現できるよう工夫されている。 ・巻頭の「理路整然 どうする、探究の進め方」において、「ふり返り」の視点が詳細に示されており、次の探究につながる「気づき」や「課題」についても説明されている。	
C 学びに向かう力、人間性等	・巻末資料には、学習内容から身近な体験を科学的にとらえ直し、原理や法則の理解を深められるような資料が多数掲載されている。 ・「理路整然」には、科学的な見方・考え方が生活の中で役立つ場面や身の回りで科学技術が使われている事例や科学の歴史が紹介されている。 ・単元の初めにある「学びのあしあと」では、学習の前後に自分の考えを記録し、単元の学習を通した成長を生徒自身が実感できるよう構成されている。	
デジタル教材について	・紙面の上部の二次元コードを読み取ると、ウェブページ上に教科書の紙面が表示され、「総ルビ 分かち書き」「6か国語」等のボタンで生徒自身が読みやすい表記に変更することができるように設定されている。 ・「理科マス」というチャットボットでは、生徒の質問に対応する機能があり、生徒が自ら学習を進めていくことができるように工夫されている。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校／理科）

中学校 科学

（発行者：学校図書株式会社）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること	『理路整然』のコーナーでは歴代の科学者たちの実験の経緯が記載されるなど、生徒の関心を引きつけられるよう工夫されている。 - 表紙、章のタイトルページなど、ダイナミックで特徴的な写真を多く掲載し、さらに、文章での説明をあえて少なくすることで、生徒が科学に対して強い興味や関心をもてるように工夫されている。 - 巻末に「思考をさらに深める」コーナーを設定し、学んできた内容を基にして、さらに深く思考して自身の考えを深める場面が設定されている。 - 実験後のページにある「結果」や「考察」が、生徒がそのまま使えるような表現になっており、生徒自身が考える場面が少なくなってしまう可能性がある。	
	- 興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 - 対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 - 各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。		
E	基本的人権に関すること	イラストで描かれている人物の表情がコメントと繋がっているため、教材からも他者の思いを読み取れるよう構成されている。	
	- 基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にしている教材が取り上げられているか。 - 教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。		
F	ユニバーサルデザインに関すること	淡い色合いを多く使用した色使いや、統一されたレイアウトで、見やすく編集されている。	
	内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。		

種目名 理科	発行者名	教育出版株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	・安全に観察や実験を行うために、「禁止」「注意」「教室換気」「保護眼鏡」「廃棄処理」がマークで示され、特に禁止事項については具体的に説明されており、安全に配慮できるよう工夫されている。 ・実験の結果の記録を、整理できるように表が記載されている。 ・章末に「要点をチェック」、単元末に「要点と重要用語の整理」「基本問題」「活用問題」、巻末に「学年末総合問題」の5段階のステップで構成されており、段階的に学習できるようになっている。	
B 思考力、判断力、表現力等	・「思い出そう」と「疑問を見つける」では、既習の内容や気づきを基に、生徒が課題を把握できるように工夫されている。また、吹き出しに多様な意見が示され、探究を深めることができるよう構成されている。 ・「考察」では、分析したり解釈したりできるように視点が示されてる。 ・「探究を振り返ろう」では、学年に合わせて振り返る視点が段階的に示され、3年生では探究の過程全体を振り返ることができるよう構成されている。	
C 学びに向かう力、人間性等	・科学読み物「ハローサイエンス」では、理科で学習する原理や規則性などが日常生活や社会でどのように使われているかが紹介されている。 ・最先端の科学を紹介する「広がる科学の世界」等で、高等学校の学習内容を分かりやすく示しており、学習意欲を高め、発展的に学べるよう工夫されている。 ・各章の最初と最後にある「学習前の私」「学習後の私」で、日常生活と関連付けながら、生徒自身の科学的な概念の変容を客観的に認識させ、自己の成長を感じ取れるよう工夫されている。	
デジタル教材について	・全ての二次元コードが紙面の下部に配置されており、中央のマークでコンテンツが分類されている。 ・検索により生物や雲の種類等を調べることができる「Webずかん」や、空間的な見方が補助できる「3Dモデル」や「360°動画」が掲載されている。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校／理科）

自然の探究 中学理科

（発行者：教育出版株式会社）

調査研究の観点 [D～F]

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること	・「疑問」「課題」「実験」「考察」「結論」のマークが3年間通して統一して使用されていて、それぞれの学習内容に対して整理すべきポイントが感覚的につかみやすくなるように工夫されている。 ・『ハローサイエンス』では、学習内容に関連する過去の科学の功績が紹介されており、生徒の興味が湧くように工夫されている。 ・課題に対する結論を違うページに掲載していることで、教科書を開けて学習していても、考えを深める時間がしっかりと取れるよう設定されている。 ・「探究」という言葉は多く出てくるが、具体的な例があまり見当たらず、生徒が探究課題を考えるとときに発展させにくい可能性がある。	
	・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。		
E	基本的人権に関すること	・生徒同士が対話するイラストでは、性別等において多様性に配慮されている。	
	・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。		
F	ユニバーサルデザインに関すること	・文字のサイズが大きく、また、紙面の余白も多くとられていて、見やすくなるように配慮されている。	
	・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。		

種目名 理科	発行者名	株式会社新興出版社啓林館
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	・安全に観察や実験を行うために、「実験（観察）のスキル」や「注意・安全マーク」によって、必要な技能の解説や注意点が分かりやすく示されている。 ・観察や実験の結果を生徒自身が表や文章に整理できるよう、結果をまとめる視点が示されている。 ・「例題」や各単元末の「学習のまとめ」、各章末の「Review ふり返ろう」の①では、その章で学習した用語の確認等ができるように工夫されている。また、単元末の「力だめし」では、活用する力が身に付くよう学習内容に関連した会話文形式の問題等で構成されている。	
B 思考力、判断力、表現力等	・各単元に設定された探Q実験・実習に対応したワークシート「探Qシート」が巻末に付属しており、「仮説」において、自分の考えを書いてから話し合い、他者の考えも参考にして、根拠のある仮説を立てられるように構成されている。 ・「考えてみよう」や「考察」の「ポイント」、考察したことを表現する「発表してみよう」では、生徒自身が考え表現できるようそれぞれに具体的な視点が示されている。 ・観察や実験の「探究のふり返り」では、振り返る視点を示し、探究の過程について振りかえることができるよう構成されている。加えて、各章末の「Review ふり返ろう」の②でも、章の重要な概念について文章で表現できるように構成されている。	
C 学びに向かう力、人間性等	・理科を学ぶ有用性が実感できるよう「お仕事ラボ」「深めるラボ」「部活ラボ」等のコラムが多く掲載されている。 ・学習の区切りごとに配置してある「Action 活用してみよう」や単元の最後にある「みんなで探Qクラブ」では、学んだことを活用しながら、新たな課題を解決し、学びを深めることができるように工夫がされている。 ・巻頭の「ガイダンスページ」で、科学的に探究することの意義等が示されている。また、学習を進めると導入のページの現象のしくみが分かるように構成されており、自然の美しさ・精妙さを感じ得できるよう工夫されている。	
デジタル教材について	・学習の流れに沿って二次元コードが配置されており、コンテンツの数が多く、各章のはじめにある「はてなスイッチ」では、各章の表紙の動画につながり、生徒が自ら問題を見つけられることができるよう工夫されている。 ・「発表スライド」では、学んだことを編集できる雛型があり、自分で操作して考えを整理したり深めたりするコンテンツが掲載されている。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校／理科）

未来へひろがるサイエンス

（発行者：株式会社新興出版社啓林館）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること ・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。	・単元名が「生命」「地球」「物質」「エネルギー」で統一されていて掲載順も同じなため、科学を分野ごとに系統的に学んでいくうえで、各学年での学習内容の結びつきや、3年間を通した学習の流れが理解しやすいように構成されている。 ・「探究とは」のテーマが教科書の冒頭に設定されており、学習の見通しをもって取り組めるよう工夫されている。 ・実験・観察をより深く理解するための「探Qシート」が設定されており、自身の考えを広げられるよう工夫されている。 ・教科書中の発問や課題の内容が、生徒が考えるときに発展させにくい可能性がある。	
E	基本的人権に関すること ・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。	・外国人の生徒が共に学ぶ姿が描かれており、共生について配慮されている。	
F	ユニバーサルデザインに関すること ・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。	・単元ごとに3年間通して同じ色で色分けがされており、また、文字や図が全体的に大きく掲載されているなど、分かりやすく、見やすく編集されている。	

音樂（一般・器樂合奏）

教 育 出 版

教 育 芸 術 社

種目名 音楽（一般・器楽）		発行者名	教育出版株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考		
A 知識及び技能	・情報を精選し、イラストや写真を大きくすることで、身に付けるべき知識や技能に焦点が当たるように紙面を工夫している。 ・掲載されている写真やイラストが、学習すべき内容のポイントを押さえたものになっており、知識を習得したり、技能を高めたりするために適している。 （一般）・学習が関連付けられるように教材が配列されていることを生徒自身が自覚できるように、巻頭に「学習MAP」を示している。 （器楽）・演奏者の視点から撮った写真が掲載されており、生徒が演奏する際に具体的なイメージをもてるように配慮されている。		
B 思考力、判断力、表現力等	・教材ごとに段階的に学習を進めることができるように活動が設定されており、知覚したことと感受したことの関わりについて考えを深めることができるよう工夫されている。 ・複数の教材や楽器を比べたり関連付けたりしながら、学習目標に迫ることができるように構成されている。 （一般）・「Active」という欄に、知覚・感受したことを整理するための問いかけが示されていて、楽曲の理解を深めることができるようになっている。 （器楽）・楽譜に示されている記号の奏法が具体的に分かるよう、欄外に「トリル」や「トレモロ」などの部分だけを取り上げて別に示すなど楽譜の理解を深める工夫をしている。		
C 学びに向かう力、人間性等	・生徒の発達の段階に応じた難易度の楽曲が選曲されており、生徒が意欲的に取り組めるよう工夫されている。 ・取り上げられている楽曲の数が多く、同じジャンルの中でも複数の楽曲を比べながら学習することができるため、生徒が主体的に取り組めるようになっている。 （一般）・「Active」という活動やキャラクターのセリフを通じて、生徒が個人でまとめたことや考えたことを交流する言語活動を示す工夫をしている。 （器楽）・世界の多様な同族楽器を比較して聴き、共通性や固有性を感じ取るような学習が設定され、音楽文化に親しめるような工夫がある。		
デジタル教材について	・プロの演奏者による模範演奏の動画が、演奏の技能を高めるためにある。 ・演奏者や指揮者の視点から動画が撮影されており生徒が実際の場面をイメージしやすく、技能の高まりにつながる内容となっている。		

教科用図書選定審議票 種目（中学校／音楽 一般・器楽合奏）

中学音楽 音楽のおくりもの

（発行者：教育出版株式会社）

調査研究の観点【D～F】

採択の基本方針に関わるポイント

観点		特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること	【一般】 ・楽曲毎に学びを深めていく観点が分かりやすく示されている。また、楽曲相互の関連性をもたせ、より豊かな表現を考えることができるよう工夫されている。 ・楽曲に含まれる要素を取り出し、多くの視点で学べるよう工夫されている。 ・学習内容をより広く展開しているが、焦点が曖昧になり、楽曲表現を深める際の組み立てへのアプローチがもう少しあるとよい。 【器楽】 ・各楽器を演奏するために必要な技術が分かりやすく示され、小学校で履修したソプラノリコーダーを活用し、学びの関連とアルトリコーダー履修へスムーズに移行できるよう配慮されている。 ・基礎的な技術を習得し、演奏する楽曲の難易度に工夫は見られるが、楽器特有の味わいを感じる学びにつながりにくい。	
	・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。		
E	基本的人権に関すること	【一般】 ・演奏者、作曲者、作詞者の思いを掲載しながら、音楽の豊かさを心情面から感じ取れるよう工夫されている。 ・楽曲の背景として、当時の様々な受け止めを示しながら、音楽と時代背景や人々の生活を表現に活かせるよう構成されている。 【器楽】 ・発音方法（弦・吹）が同じである世界の楽器が解説され、文化的な発展が理解できるよう工夫されている。	
	・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にしている教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。		
F	ユニバーサルデザインに関すること	【一般】 ・歌曲の背景や内容を理解するために、多くの情報が掲載されている。 ・どの楽曲においても、それらの情報の配置に統一感のあるページとなるよう構成されている。 【器楽】 ・インデックスのために色に関連性をもたせ分かりやすく構成されている。 ・図説に示した番号と、説明箇所をつなぐ色でわけると、内容のつながりをもたせるよう工夫されている。	
	・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。		

種目名 音楽（一般・器楽）		発行者名	株式会社教育芸術社
観点	選 定 の た め の 参 考		
A 知識及び技能	・巻頭の「学習内容」のページでは、各教材で身に付けるべき資質・能力がどのようなものかが視覚的に分かるようになっている。 ・楽器の演奏や歌唱等の説明は図や写真、楽譜のいくつかをあわせて示し文字だけでなく具体的なイメージをもって表現の技能を高めることができるよう工夫されている。 （一般）・巻末には、「音楽を形づくっている要素」をイラストや楽譜を用いてまとめているページがあり、知識を整理して学び、技能に生かせるように工夫している。 （器楽）・技能の高まりにつながる情報や、様々な種類の同族楽器が紹介されている。		
B 思考力、判断力、表現力等	・教材には、重点となる「音楽を形づくっている要素」が、欄外にマークで示されており、生徒が意識をもって表現や鑑賞に取り組めるように工夫されている。 ・課題解決のための学習である「学びのコンパス」では、知覚・感受したことを整理したり、他者と伝えあったりすることで、自分の考えを広げたり深めたりした上で、表現に取り組む工夫がされている。 （一般）・巻末に、1年間の学びを振り返ることができるまとめのページがあり、生徒が既習内容を想起したり、学習を更に深めたりできるよう工夫されている。 （器楽）・教材ごとに、学習目標や活動内容が具体的に示されており、生徒が課題意識をもって学習に取り組むことができるようになっている。		
C 学びに向かう力、人間性等	・生徒の発達段階に沿ったものや唱歌、様々な場で親しまれ歌い継がれている楽曲などが取り上げられている。 ・様々な演奏形態の楽曲が豊富に掲載されており、自分の興味・関心が高いものを選び、主体的に取り組むことができるように構成されている。 （一般）・「学びのコンパス」には、話し合い活動が設定されており、自分の考えを広げたり深めたりできるようになっている。 （器楽）・教材として扱っている楽器について、学習の初めにそれぞれプロの演奏家の演奏を聴くことができるように構成されており、聴くことで生徒の興味・関心を高めることができるよう構成が工夫されている。		
デジタル教材について	・大半のページに、二次元コードが掲載されており、歌唱教材の旋律を音声で確かめることができる。また、曲の速度を変更することも可能である。 ・創作ツールを使って作曲できるようになっており、創作した曲を再生できる等の工夫がされている。		

教科用図書選定審議票 種目（中学校／音楽 一般）

中学生の音楽

（発行者：株式会社教育芸術社）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること ・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。	【一般】 ・楽曲毎の系統性と学習目標との関連性が明確であり、また、音楽を形づくっている要素を、学びのコンパスで示し、また二次元コードを配置し主体的に学びを追求できるよう工夫されている。 ・学びの資料の柱となる楽譜が見やすく構成されている。また、楽曲を深めるための事項を別に配置することで、情報を精査しながら思考し音楽表現につなげられるよう構成されている。 ・各楽曲で音楽を形づくる要素を活用した学びを進める上でのアプローチがもう少しあるとよい。 【器楽】 ・楽譜の見やすさ、学びの材料が分かりやすく配置され、学びを主体的に進められるよう工夫されている。 ・習得した技術を活用しながら、仲間と共にアンサンブルし音楽表現ができるよう楽曲を取りあげているが、楽器の特質に合っていない楽曲もある。	
E	基本的人権に関すること ・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にしている教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。	【一般】 ・楽曲の背景にある特徴を捉え、伝えたい思いが理解しやすく整理されている。 ・日本の音楽と諸外国の音楽との関係がとらえやすいページ構成で、多様な音楽を感受できるよう工夫されている。 【器楽】 ・楽曲の中にある文化歴史の背景を示しながら、音楽と社会生活との関連を学べるよう工夫されている。	
F	ユニバーサルデザインに関すること ・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。	【一般】 ・歌曲の背景や内容を理解するページと、楽曲を演奏するための楽譜の配置となるよう工夫されている。 ・楽曲の特徴を学び、表現の工夫につなげられるよう、関連させながら音楽を形づくる要素を学ぶという流れが整理されていることから、各楽曲で何を学ぶかが明確で分かりやすく構成されている。 【器楽】 ・演奏全体を俯瞰する写真と、奏法を理解する写真とを使い分けられており、ポイントが明確に示されている。 ・楽器毎のイメージカラーが採用され、テキストの色彩により、どの楽器を学ぶページであるか理解できるよう工夫されている。	

美術

開隆堂

光村図書

日本文教出版

種目名 美術	発行者名	開隆堂出版株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	・ 作品の図版を大きく掲載することで、生徒が細部に着目し、造形的な特徴に気付くことができるようになっている。また、作品のそばに、表現の意図や工夫についての解説が書かれていて、解説を読んで改めて作品を見ることで、知識が定着するよう工夫されている。 ・ 表現の題材には、形や色彩等について述べた「作者のことば」が書かれており、形や色彩等と作品を結び付けて理解することができるよう工夫されている。 ・ 「美術の用語」の欄で、それぞれの用語について、形や色彩、技法等に触れながら解説されており、学習に必要な知識を造形要素と結び付けながら理解することができるようになっている。	
B 思考力、判断力、表現力等	・ 表現の題材は大半が4 ページで構成されている。多くがはじめに作品鑑賞、次に主題を生み出す発想や構想、その後生徒の作品を参考に知識や技能を生かした制作活動の順で、表現と鑑賞の指導の関連を図りながら学習を進める構成になっている。 ・ 発想や構想の場面や比較鑑賞の場面等で、生徒が互いに考えたことや感じたことについて話し合い、考えを深めることができる活動が設定されている。 ・ マインドマップやアイデアスケッチ等を活用して、言葉で整理したことを表現に生かす学習活動の例が提示されている。	
C 学びに向かう力、人間性等	・ 巻末の「学びの資料」や題材の終末で、SDGsに関わる作品や取組が紹介されており、社会と美術との関わりについて考えを深めることができるようになっている。 ・ 美術科で1人1台端末を効果的に活用できるよう、作品を構想するために写真を撮ったり、模様をデザインしたりする具体的な場面を示している。	
デジタル教材について	・ アイデアシートや鑑賞シート、振り返りシートを必要に応じてダウンロードすることができる。 ・ 用具や技法の解説、鑑賞に役立つ資料や動画が、題材に応じて活用できる。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校／美術）

美術

（発行者：開隆堂出版株式会社）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること	- 各題材の学習過程が分かりやすく紹介されている。また、二次元コード先の情報が整理されており、ワークシートや振り返りシートが充実している。 - 生徒の意欲を高めるため、表紙には掲載作品に合わせた凹凸があり、また生徒が関心をもちやすいクリエイターが紹介されている。 - 写真のレイアウトも余白を取って配置されているなど、紙面作りがおとなしく、生徒の関心を高めにくくなってしまう可能性がある。	
	- 興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 - 対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 - 各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。		
E	基本的人権に関すること	- さまざまな国、異なる文化的背景をもつ子ども達が「寛容さ」について学び、制作した作品が紹介されている。 - インクルーシブな社会の実現をテーマにした題材が示されており、デザインの意味や役割を理解できるよう工夫されている。	
	- 基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 - 教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。		
F	ユニバーサルデザインに関すること	紙面の色彩や光沢が落ち着いており、紙質の手触りも心地よく工夫されている。	
	内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。		

種目名 美術	発行者名	光村図書出版株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	・ 3 学年にわたって使用できる別冊の「資料」があり、形や色彩、材料等の造形要素の働きや、技法や材料の使い方といった知識が 1 冊にまとめられている。 ・ 「POINT」という枠囲みとキャラクターの吹き出しの中に、形や色彩、材料等、鑑賞するときに注目すべきポイントを示している。 ・ 「作者の言葉」には、作者の意図や工夫、形や色彩がもつ性質やそれらが感情にもたらす効果等について記述されており、生徒が表現の活動で工夫する際のヒントが示されている。	
B 思考力、判断力、表現力等	・ 中学生の制作の様子を紹介する「みんなの工夫」のページでは、主題を生み出す発想や構想の場面、表現の工夫をしている場面で、それぞれどのようなことを考えたかがわかるように、吹き出しにセリフが書かれている。生徒がそれらを参考にしながら発想や構想を膨らませることができる構成になっている。 ・ 多様な考え方や感じ方に触れられる工夫として、作品の構想を練るための話合いが示されている。 ・ 日本の絵画を紹介する資料が冊子としてはさみ込まれており、日本の文化や表現の特徴について考える学習を充実させるために活用できる。また、他のページとは紙質を変えることで、作品に対する具体的なイメージをもつことができるよう工夫されている。	
C 学びに向かう力、人間性等	・ 他教科とのつながりがコラムで紹介されていたり、「道徳科とのつながり」として関連する内容項目が示されたりしている。 ・ 協働的な学びを促す工夫として、共同制作や鑑賞の学習活動として話し合う場面が掲載されている。 ・ 美術のもつ力や働きについて様々な角度から考える学習が設定されており、「個性を認める力」として、アール・ブリュットが紹介されている。	
デジタル教材について	・ 「みんなの工夫」のページに「作者のインタビュー」が収録されており、作品の制作の過程や工夫について述べられている。 ・ 作家の作品の鑑賞のページでは、「書き込みツール」が用意されており、分析したこと等を書き込みながら鑑賞することができる。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校／美術）

美術 美術 資料

（発行者：光村図書出版株式会社）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること ・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。	・図版を大きく掲載し、生徒の興味をひくとともに細部まで鑑賞できるよう工夫されている。また、日本の絵画を紹介するページでは、和紙が使用されている。 ・二次元コード先に「鑑賞を広げる言葉集」や作品の拡大・文字の記入ができる「書き込みツール」などが用意されている部分がある。 ・題材によっては、複雑で緻密な生徒作品のみが掲載されており、苦手意識をもつ生徒などの意欲を高めにくくなってしまう可能性がある。	
E	基本的人権に関すること ・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。	・国際理解・多様性理解につながるよう、海外の生徒作品が、その背景とともに掲載されている。 ・障がいのある人などが制作した作品を掲載し、さまざまな個性やその多様性を認め合うことができるよう工夫されている。	
F	ユニバーサルデザインに関すること ・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。	・技法などをまとめた別冊があり、3年間継続して参照できるよう工夫されている。	

種目名 美術	発行者名	日本文教出版株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	・「題材の説明」「造形的な視点」「作者の言葉」の欄で、作品における形や色彩の働きやそれらが感情にもたらす効果等について説明されており、学習を進める上で必要な視点を明確にもてるよう工夫されている。 ・表現の題材の「表現のヒント」の欄で、参考作品で用いられている技法について図や写真等を示して説明がされており、生徒が表現方法を工夫する際の参考にできるようになっている。 ・1 題材の学習を見開き 2 ページにまとめ、学習内容が一見して理解できるよう構成されており、作家の作品と生徒の作品が主題や材料ごとに整理されている。	
B 思考力、判断力、表現力等	・ほぼ全ての題材の導入に「鑑賞の入り口」という欄を設け、鑑賞の視点を示している。また、鑑賞で学んだことを表現で生かせる構成となっている。 ・鑑賞作品を、原寸大にしたり複数並べたり掲載方法を工夫している。特に、屏風絵は、実物をイメージできるよう折り込みページにされており、鑑賞の学習に活用できるよう工夫されている。 ・生徒が制作する時に描いたアイデアスケッチやワークシートが掲載されており、発想や構想する際の参考にできるようになっている。	
C 学びに向かう力、人間性等	・制作した作品を生活の中で使っている場面や、現代に生きる日本の伝統文化について紹介することで、美術と生活との関わりについて考えられるようになっている。 ・共同制作やICTを活用した学習場面の写真を通じて、具体的な学習の見通しがもてるよう工夫されている。 ・アール・ブリュットについて、近江八幡市にある「ボーダレス・アート・ミュージアムNO-MA」が紹介されており、身近な地域の美術文化について考えるきっかけを与えている。	
デジタル教材について	・造形的な見方・考え方を働かせるよう生徒に投げかける動画「学びのはじめに」という二次元コードが用意されている。 ・学習に合わせて活用できる様々なシンキングツールや、作品や建築を360度どの位置からも見ることができるバーチャルコンテンツが用意されている。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校／美術）

美術 美術との出会い 学びの実感と深まり 学びの探求と未来

（発行者：日本文教出版株式会社）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

観点		特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること	- 表紙全面に大きく図版が掲載され、美術の学習への関心を高めるよう工夫されている。また、屏風を紹介するページでは、厚手の紙を使用し鑑賞しやすく工夫されている。 - 作品を見る時やアイデアを考える時にヒントを得やすくなるように、「造形的な視点」が掲載作品に添えて紹介されている。 - 生徒が楽しく制作や鑑賞に取り組んでいる写真が少なく、学習へ主体的に取り組もうとする意欲を高めにくくなってしまう可能性がある。	
	- 興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 - 対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 - 各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。		
E	基本的人権に関すること	- 環境、人権、平和など、社会の持続可能な発展に関わる問題についても、SDGsマークを掲載しながら紹介されている。 - 障がいのある人などが制作した作品を掲載し、さまざまな個性やその多様性を認め合うことができるよう工夫されている。	
	- 基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 - 教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。		
F	ユニバーサルデザインに関すること	掲載作品は余白を取って配置されており、すっきりと見やすく構成されている。	
	内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。		

保健体育

東京書籍

大日本図書

大修館書店

G a k k e n

種目名 保健体育	発行者名	東京書籍株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	・心の健康や疾病の予防に関する内容等様々な健康課題に対する情報が掲載されており、「命や健康を守る」ためのスキルが身に付くように工夫されている。 ・健康で安全に生活するために、生涯にわたって役立つ技能が「巻末スキルブック」としてまとめられており、リラクゼーションや心肺蘇生の方法等の実習で活用できる内容や日常生活で活用できる内容が掲載されている。	
B 思考力、判断力、表現力等	・学習の過程にそって、「見つける」「課題の解決」「活用する」「広げる」の順で紙面が構成されている。「活用する」では、日常における生活体験を題材にして、学んだ内容を活用してより深く考え説明したり、話し合ったり、まとめたりできるよう工夫されている。 ・「〇〇はどうなっているのでしょうか」「〇〇について考えてみましょう」といった、課題を発見したり、学んだことをさらに深めたりするような発問が数多く提示されており、生徒の思考を促す工夫がある。	
C 学びに向かう力、人間性等	・学習の最後に設けられている「広げる」では、学んだことを生かして、健康・安全の保持増進のために、自分の生活を振り返り、これからの生活における実践意欲を高めるような問いかけがなされている。 ・運動やスポーツには、「する・見る・支える・知る」という多様な楽しみ方があることを、言葉とともに写真を掲載することで具体的に理解できるようにしたり、様々な職業に従事している人の話を紹介したりして、自分自身と結び付けて考えられるように構成されている。	
デジタル教材について	・学習した内容が動画でコンパクトにまとめられており、理解を深めることができるようになっている。またワークシート等を活用することで他者と考えや意見を共有できるように工夫されている。 ・様々な運動や健康に関わる専門家へのインタビュー動画を視聴でき、運動やスポーツに関わる態度や多様な楽しみ方を知ること、生き方に触れ、将来に生かすことができるよう工夫されている。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校／保健体育）

新編 新しい保健体育

（発行者：東京書籍株式会社）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること	・「見つける」では、日常経験から課題発見につながる発問が設定され、興味関心を高めるよう工夫されている。 ・「活用する」では、習得した知識・技能を活用して、より深く考えたり説明したり、話し合ったりできるよう工夫されている。 ・各章の終わりの学習のまとめが二次元コードのみになっているため、学んだことを記入しながら振り返ることができる手立てがある方が望ましい。	
	・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。		
E	基本的人権に関すること	・共生社会や性の多様性、心の健康など今日的課題を章末資料として取り上げている。性の多様性では「異性などほかの人への関心」という表現にするなど配慮されている。	
	・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。		
F	ユニバーサルデザインに関すること	・左側に本文、右側に資料、二次元コードは右下と位置を固定されており、また、本文と資料は罫線で区別されていることで、生徒にとって見やすいように工夫されている。	
	・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。		

種目名 保健体育	発行者名	大日本図書株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	- 教科書の左のページに本文を、右のページに本文の内容をより理解できるような資料やイラスト、表、写真等を用いた解説が記載されており、生徒が知識を習得しやすいように工夫されている。 「運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方」における資料には、運動やスポーツがもたらす効果について掲載されており、健康を保持増進する上で、体力を高める必要があることを生徒が理解できるよう工夫している。	
B 思考力、判断力、表現力等	- 巻頭に「1時間の学習の主な流れ」が示されており、学習の過程のうち、導入の活動に取り組む際に活用する「つかもう」の欄は、日常生活の体験を振り返る発問によって、課題が発見できるよう工夫されている。また「話し合ってみよう」「やってみよう」「調べてみよう」では、資料を読み取ったり、考えを伝えたりしながら課題を解決できる活動が示されている。 - 生徒の日常の場面を想起できるような写真やイラストが用いられており、学習内容が自分事として捉えやすく、実践的理解につながる工夫がされている。	
C 学びに向かう力、人間性等	「活用して深めよう」の欄では、学習したことを活用すると同時に、健康・安全に関する内容について自分の生活を振り返り、これからの生活につなげるような課題に取り組めるよう発問が工夫されている。 - 運動やスポーツへの多様な関わりについて、口絵や資料、コラムなどで紹介している。また、スポーツを通して身に付けるマナーや態度、喜びを分かち合ったり、称えあったりできるような共生の視点を学べるように工夫がされている。	
デジタル教材について	- 学習に役立つウェブサイトが紹介されており、学びをさらに深めたり、広げたりできるよう工夫がされている。 「まとめの問題」で、学習内容を確認できるようになっている。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校／保健体育）

中学校保健体育

（発行者：大日本図書株式会社）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

観点		特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること	・「話し合ってみよう」「やってみよう」「調べてみよう」では、主体的・対話的な活動につながるよう工夫されている。 ・関連する単元や資料へのリンクが掲載されており、学習内容から自身の考えを広げたり次につなげたりできるよう工夫されている。 ・導入部分である「つかもう」の内容が、興味・関心を高めるためのきっかけづくりの発問としては、生徒が答えにくい内容がある。	
	・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。		
E	基本的人権に関すること	・多様性の尊重について扱い、イラストで国籍や男女の役割を限定しないなど配慮されている。	
	・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。		
F	ユニバーサルデザインに関すること	・教科書の見開き左ページに本文、右ページに資料やイラスト、表、写真が掲載されており、見やすく整理、工夫されている。	
	・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。		

種目名 保健体育		発行者名	株式会社大修館書店
観点	選 定 の た め の 参 考		
A 知識及び技能	・心の健康に関する内容について、イラストで分かりやすく示されており、得た知識を実生活で活用できるようにする工夫がある。ストレス、欲求不満、スポーツと心のつながりについて詳しく記述されており、心の健康を保持増進するための知識が身に付くよう工夫されている。 ・本文で学んだことに関連した様々な情報をまとめた「特集資料」のページがあり、興味関心に応じて発展的な知識が得られるようになっている。		
B 思考力、判断力、表現力等	・学習過程を「つかむ」「身につける・考える」「まとめる・振り返る」という順番で構成されており、「つかむ」の段階で活用する「課題をつかむ」の欄では、これまでの経験や学習を思い出しながら問題を解いたり、意見を出し合ったりすることで、生徒の気づきが生まれるように工夫されている。 ・人物のイラストが随所に配置され、吹き出しのセリフで学習の視点を示したり、思考を促す問いを発したりしている。また、コラム等で、生活に関連する情報が掲載されており、学んだ知識を生活に生かせるように工夫されている。		
C 学びに向かう力、人間性等	・年齢や障害の有無等をこえて運動やスポーツを行う意義を生徒が理解できるような写真が多く掲載されている。 ・学習過程の「まとめる・振り返る」に位置付けられた「学習のまとめ」には、学習したことをこれからの生活に活用するように促す発問があり、実践意欲が高まるように工夫されている。		
デジタル教材について	・教科書に掲載されている資料を動画として視聴でき、理解を深めることができる。コンテンツのワークシートを用いることで他者と思いや考えを伝えたり、共有したりできるように工夫されている。 ・クイズ形式で、学習したことを確認したり、振り返ったりできるようになっている。また、学習に役立つウェブサイトが紹介されており、学んだことをさらに深めたり、広めたりできる工夫がある。		

教科用図書選定審議票 種目（中学校／保健体育）

最新 中学校保健体育

（発行者：株式会社大修館書店）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること	・「課題をつかむ」で興味関心を高め、本文と資料やコラムで理解を深め、学習のまとめや章のまとめで学んだことを深めていくことができるよう工夫されている。 ・大单元ごとに提示されている『特集資料』に、知識を関連付けて深く理解できるような資料が掲載されている。 ・本文が語句の説明のみになっており、対話や協働的な学習に結びつきにくい箇所がある。	
	・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。		
E	基本的人権に関すること	・『特集資料』では、性的マイノリティをはじめ、様々な現代的な課題を取り上げるなど、多様性を大切にする教材が取り入れられている。	
	・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。		
F	ユニバーサルデザインに関すること	・本文の見出しが、要点を簡潔にまとめた表現となっており、生徒が学ぶ内容をわかりやすく把握できるよう工夫されている。	
	・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。		

種目名 保健体育	発行者名	株式会社Gakken
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	・「実習」のページでは、一つひとつの項目が具体的に記載されており、技能の定着につながるよう配慮されている。 ・各章末に設けられた「探究しようよ!」では、運動やスポーツ、健康課題について学んだことを生かし、課題をみつけて取り組むことができるよう活動が工夫されており、生活への実践につながる内容になっている。	
B 思考力、判断力、表現力等	・1時間の主な流れが丸囲みの数字で示され、導入時には「ウォームアップ」が設定されている。「ウォームアップ」では、事例や情報をもとに課題をみつけることで、思考を促す工夫がされている。身に付けることや考えたり判断したりすることを確認する「学習の課題」では、【わかる】と【考える】で発問を分け、理解する内容と考える内容が整理されている。 ・「エクササイズ」では、日常生活の体験や事例を題材に、学んだことを生かして、調べたり、話し合ったりする活動が示されている。終末の「学びを生かす」には、「～を発表してみよう」等、仲間と意見を交流することで思考を働かせたり、自分の考えを見直したりする活動が設定されている。	
C 学びに向かう力、人間性等	・学習の最後に「とりくメーター」が掲載され、生徒が1時間の取り組み度合いを記録することで主体的に取り組めたか振り返ることができるようになっている。 ・保健体育の学びがウェルビーイングの向上につながり、自らの価値観や生き方を考えるように示されている。	
デジタル教材について	・学習に役立つデジタル教材が単元ごとにまとめて掲載されており、教材を選びやすくなっている。 ・ワークシートが掲載されており、活用することで学んだ内容を振り返ることができ、また、個人の生活に生かせる個別最適な学びにつながるものになっている。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校／保健体育）

新・中学保健体育

（発行者：株式会社Gakken）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

観点		特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること	・事例や情報をもとに課題を見つめる「ウォームアップ」が導入に設定され、興味関心を高め、学習課題を自ら発見できるよう工夫されている。 ・「学習の課題」「エクササイズ」「学びを生かす」を基本の流れとし、思考力、判断力、表現力を重視した深い学びと生活への実践につながるように構成されている。 ・資料と本文の区切りが無く、情報を整理しにくく、分かりにくい箇所がある。	
	・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。		
E	基本的人権に関すること	・保健体育の学びを通してウェルビーイングの実現を意識して構成されており、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されている。	
	・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。		
F	ユニバーサルデザインに関すること	・「ウォームアップ」の位置の固定や、「エクササイズ」「学びを生かす」の色を統一し、発問であることが認識しやすい。折れ線グラフでは線種を変え、色以外で判別できるよう配慮されている。	
	・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。		

技術・家庭（技術分野）

東京書籍

教育図書

開隆堂

種目名 技術・家庭科（技術分野）		発行者名	東京書籍株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考		
A 知識及び技能	- 各章の内容に関連する資料を見開きのページに掲載した「技術のとびら」に科学的な原理・法則等がまとめられており、学習内容をより深めることができる。 - 問題解決をするために必要な技能やそれらの技能を使った実践例が「TECH Lab」のページとしてまとめられており、取り組む課題に応じて、習得した技能を適切に活用できるよう工夫されている。		
B 思考力、判断力、表現力等	- 学習課題の前に「レッツスタート」という活動が示されており、生徒が主体的に学習に取り組むことができるようになっている。また、「考えてみよう、話し合ってみよう、調べてみよう、やってみよう」と呼びかける言葉を示し、生徒が主体的に調べたり、仲間と協働して比較・検討したりすることで、探究的な学びが実現できるよう工夫されている。 - 問題解決例には、具体的な事例をもとに「問題の発見、課題の設定」「解決策の構想」「評価、改善・修正」「新たな問題の発見」の流れが示され、生徒が自ら問題解決に取り組むことができるようになっている。		
C 学びに向かう力、人間性等	- 内容ごとに、「未来のTechnology」として、技術ガバナンス（技術を評価し、選択、管理・運用する力）、技術イノベーション（技術を改良、応用する力）について考えを深めるためのワークシートが掲載されている。また、学習の最後に「まとめよう」「振り返ろう」「深めよう」という欄を設けることで、生徒自らが学びを確認し、次の学習に取り組むことができるよう工夫されている。 「技術の匠」という欄に技術に携わる人からのメッセージが掲載されており、社会と学習とのつながりを意識できるようになっている。さらに、技術の学習をさらに深めたり調べたりすることができるよう、「すごいぞ！技術」として、社会問題に取り組む技術が紹介されている。		
デジタル教材について	- ほぼ全ての見開きページの右上に二次元コードが示されており、生徒が興味をもった内容についてさらに学びを深められるよう多様なコンテンツを利用できる。 - 学習内容に関わるクイズや基礎技能を確認できる動画、思考を広げ整理できる思考ツール、何度でも試行錯誤できるシミュレーションなどのコンテンツが掲載されており、個別最適な学び、協働的な学びなどに活用することができる。		

教科用図書選定審議票 種目（中学校／技術・家庭 技術分野）

新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology

（発行者：東京書籍株式会社）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

観点		特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること	- 内容ごとに、学習のまとめページが設定されており、先頭で「大切な語句」が明確に分かりやすく表記されているため、学習者が学習課題を明らかにして取り組むことができるように工夫されている。 - デジタルコンテンツが豊富なため、興味や関心をもたせることができる。また、自身の考えを深め、対話や協働によって取り組むツールとして充実している。 - 情報の内容において、豊富なプログラムの例題同様、プログラムの種類の解説も、より詳細に記載されていると、より主体的に取り組もうとする態度が期待できる。	
	- 興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 - 対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 - 各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。		
E	基本的人権に関すること	生物育成の技術の章の中で、資料として、強制労働の禁止や、差別の禁止など、GAP（農業生産工程管理）の人権保護についての取り組み例が掲載されている。	
	- 基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 - 教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。		
F	ユニバーサルデザインに関すること	学習のまとめのページが見開きで、イラストや写真を効果的に使いつつ、適度な文字数でまとめられており、分かりやすく構成されている。また、その章での重要語句がまとめがあるので、理解度を確認しやすくなるよう工夫されている。	
	内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。		

種目名 技術・家庭科（技術分野）	発行者名	教育図書株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	・科学的な原理や法則、基礎的な仕組みが分かる図や写真が大きく掲載されている。また、視認性を高めるために重要語句が青太文字になっている。 ・安全や衛生に配慮して活動に取り組むことができるよう、技術分野全体に関する安全のページや、各編ごとの安全のページが設けられている。 ・教科書本体以外に基礎的な技能についてまとめた別冊（スキルアシスト）が用意されており、実習での作業手順や資料が数多く掲載されている。別冊を活用することで、生徒が必要に応じて個々に確認し、確かな技能を身に付けることができるように工夫されている。	
B 思考力、判断力、表現力等	・各編に「考えてみよう」や「やってみよう」という項目が設けられおり、身近な問題や技術の発達によって生じたプラス面の例とマイナス面の例をもとに、自らも他の技術について自分なりに考えられるようになっている。 ・巻末に「設計・計画（育成）シート」が用意されており、見本も提示されていることで、表現することに難しさを感じる生徒も設計や計画を記入しやすいよう配慮されている。また、身近な問題解決の事例が生徒に親しみのある漫画で示されており、生徒自身が主体的かつ段階的に技術による問題解決に取り組むことができるよう工夫されている。	
C 学びに向かう力、人間性等	・学習のまとめりごとに、導入には「めあて」と「キーワード」が、終末には「振り返る」の項目が設定されており、生徒が毎時間見通しをもって学習に取り組み、自らの学びを振り返ることができるよう構成されている。また、「見つける」として、生徒の疑問や関心が対話式のイラストで掲載されており、学習への意欲が喚起されるよう工夫されている。 ・様々な製品に込められた技術についてのコラム「スゴ技」や技術者からのメッセージ「技ビト」では、ものづくりにおける工夫や創造することの大切さ、製品を作り出す責任や倫理観などが掲載されている。	
デジタル教材について	・動画は手元を拡大するなどして、作業の様子がわかるようになっており、作業場面ごとに短時間で視聴できる。 ・サンプルプログラムを活用することで、生徒が自らプログラミングの手順やしくみを確かめたりプログラムを改良したりすることができる。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校／技術・家庭 技術分野）

新 技術・家庭 技術分野 明日を創造する

（発行者：教育図書株式会社）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

観点		特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること	・章ごとに、ページの先頭で「キーワード」が設定されており、生徒が見通しをもった学習ができるように配慮されている。 ・全体的にイラストや写真が豊富に使用されており、生徒の興味や関心をひきつけるように設定されている。 ・情報の内容について、学習する用語がより多様に記載されていると、生徒の興味・関心につながり、主体性をもって学習する態度が期待できる。	
	・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。		
E	基本的人権に関すること	・ガイダンスの箇所、「誰もが暮らしやすい社会を創る」や「技術の問題解決ってなに？」というテーマから、様々な立場で物事を考えるように問題提起を行い、これから始まる技術の学習が、豊かな人間関係と社会性を育むきっかけとなるように工夫されている。	
	・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。		
F	ユニバーサルデザインに関すること	・実習の安全な進め方について、注意すべき点を、イラストや写真を効果的に使いながら、見開きで分かりやすく伝わるように構成されている。 ・各章の初めに重要なキーワードがまとめてあり、本文中では、それらを青色で表示することで見つけやすくなるように工夫されている。	
	・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。		

種目名 技術・家庭科（技術分野）	発行者名	開隆堂出版株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	・技術の科学的な原理や法則、基礎的な仕組みが分かる図や写真が数多く掲載されている。中でも写真数が多く、サイズも大きいため実際の物や場面をもとに生徒が学習内容を理解しやすくなるよう工夫されている。 ・作業の内容を示したページには「安全」に関するマークが多く配置されており、事故の未然防止に向けた配慮がみられる。また、作業をしている人物の視点から撮影した写真が使用されているなど、生徒が手もとの安全に留意できるように工夫されている。	
B 思考力、判断力、表現力等	・「学習課題」を具体的に示すことで、生徒が課題意識をもって学習に取り組むことができるような工夫や、実験などを通して科学的な視点を育てる配慮がされている。また、技術の見方・考え方で既存の製品等を読み解き、最適化に向けたさらなる改善点を考えた例をもとに、自らの課題についても考えを進めるページが設けられている。 ・見開きで示された実習例では、問題解決の流れを「問題の発見と課題の設定」「構想と設計（計画）」「製作（制作、育成）」「成果の評価と改善」として手順や考え方を明確に示すことで、活動に取り組みやすくしている。	
C 学びに向かう力、人間性等	・学習のまとめりごとに振り返りの視点を具体的に示した「CHECK」という欄が設けられている。また、実習後に問題解決の評価・改善を行うことができるよう、「問題解決の振り返りシート」が記入例と共に示されている。 ・環境について考える内容にマークが付けられており、持続可能な社会の構築を意識できるようになっている。また、各内容の最後に特設ページとして、社会で活躍している技術者等のインタビューが掲載されており、技術に関係する仕事に興味をもち、学習内容と社会とのつながりを意識しながら学ぶことができるよう工夫されている。	
デジタル教材について	・コンテンツの目次が教科書の目次と連動しており、観たいコンテンツを容易に探すことができる。 ・教科書に記載されている「学習課題」と「CHECK」の欄を含む学習の流れに沿ったコンテンツが充実している。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校／技術・家庭 技術分野）

技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望をのせて

（発行者：開隆堂出版株式会社）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること ・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。	・各解説で専門用語について、写真やイラストを含めた詳細な説明が多く、生徒が主体的に興味や関心をもち、深い学びにつながるように設定されている。 ・章の内容ごとに「学習課題」が明記されており、生徒が学習の見通しがもちやすいように配慮されている。 ・問題解決の章において、文章表記中心でなく、写真やイラスト等が増えると、より興味や関心を高め、対話的な学びに繋がることが望める。	
E	基本的人権に関すること ・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。	・生物育成の技術の内容では、家畜やペットに対し、命を重んじて飼育することの大切さについて取り上げられている。 ・各章の最後には、プロとして現場で働く人たちのインタビュー内容を掲載し、人との協力の大切さや、人に役立つことを喜びとしていることなどが紹介されている。	
F	ユニバーサルデザインに関すること ・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。	・どのページも、本文が書かれている箇所と図や参考の箇所の違いを分かりやすくするために、色分けやコントラストの違いを明確にし、すっきりと見やすく構成されている。特に、情報の技術の内容は、それが顕著に構成されている。	

技術・家庭（家庭分野）

東京書籍

教育図書

開隆堂

技術・家庭科（家庭分野）	発行者名	東京書籍株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	- 生徒の発達段階に応じて学ぶことができるように「A 家族・家庭生活」の題材が分散して配列されている。 - 調理や製作等の技能の定着を図る「いつも確かめよう」では、調理の基礎や製作の手順が写真を使って分かりやすく示されている。作業をしている手もとが写っており、道具の持ち方等を確認できることで、生徒の理解が深まるよう工夫している。 - 実習例では、調理の手順を時間の経過とともに分かりやすく示している。また、実習で扱う料理と組み合わせる料理を献立で調理する場合の手順例も合わせて示されているため、効率よく調理を行うための技能の定着を図ることができるように工夫されている。	
B 思考力、判断力、表現力等	- 家庭分野のガイダンスの教材として、巻頭に「自分の生活チェック」のページがある。第1学年の最初と3年間の学習後にチェックしてグラフにすることで、自分の生活に対する行動の傾向等が確かめられ、3年間の学びを振り返ることができるようになっている。 - 学習のはじめの「レッツスタート」の活動をもとに「学習課題」が提示され、学習の最後の「まとめよう」や「生活に生かそう」でまとめの活動を行うという一連の流れが見開きで設定されており、学習の見通しがもちやすい。また、自分の生活を振り返り、課題を設定し、実践的な活動を家庭で行うことができるように構成されている。 - 自分で内容を選択して実践するための教材である「生活の課題と実践」では、レポートの具体例が示されており、生徒が実践をイメージして取り組めるように工夫されている。	
C 学びに向かう力、人間性等	- 各編の最後に、持続可能な社会の構築に向けた内容がまとめられている。また、巻末には、家庭分野に関わるSDGsについてまとめられており、情報を整理して提示することで学習が深まるようにしている。 - 学習していることと、他教科等や小学校家庭科との関連が分かるようにリンクマークを用いて示している。	

デジタル教材について	- 動画やシミュレーション、思考ツール、ワークシート、クイズ、資料、WEBサイト、他教科の教科書紙面等、多種多様なデジタルコンテンツがある。 「バランスのよい献立作成」では、栄養バランスが自動で計算・グラフ化され、学習の導入の「問題発見、課題の設定」で活用できるようになっている。 - 学習を振り返る「自己評価チェックシート」には、自己評価に加えてこれからの生活に生かしたいことを書き込むことができるようになっている。 - 動画資料は、再生、停止、速度、ボタン位置の切り替え、繰り返し再生および、字幕の機能等がある。また、技能の定着を図るための包丁の使い方等については、右利き、左利き用のそれぞれが準備されている。
------------	--

教科用図書選定審議票 種目（中学校／技術・家庭 家庭分野）

新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して

（発行者：東京書籍株式会社）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

観点		特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること	- 学習内容に関する資料が細かく挿入されており、知識を関連付けたり、理解を深めたりしやすく、深い学びにつながるように配慮されている。 「考えてみよう」では、グループ学習の内容が充実しており、対話や協働学習が進めやすいように工夫されている。 - 各節の最後にある「まとめよう」「生活に生かそう」の内容が、その時間の学習内容の確認のみにとどまらず、次の学習につながりがあるとさらによい。	
	- 興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 - 対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 - 各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。		
E	基本的人権に関すること	- 人権や福祉、多様性に配慮されており、様々な家族形態があることや、男女の協力の大切さ、周囲の人との共生の大切さが重視されている。 - 日本や郷土に昔から伝わる衣食住を中心に、日本の伝統文化に誇りや愛着をもち、大切にすることを育むように配慮されている。	
	- 基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にしている教材が取り上げられているか。 - 教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。		
F	ユニバーサルデザインに関すること	- 目次の配列は、内容ごとに見やすくまとめられている。 - カラーユニバーサルデザインの観点から、配色やデザインを色覚特性に対応するよう配慮されている。 - イラストや写真、レイアウトの工夫のほか、大きく鮮明な写真や図版を多数掲載し、見やすく、生徒の学習への意欲を喚起するように工夫されている。	
	内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。		

技術・家庭科（家庭分野）	発行者名	教育図書株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	- 調理や製作の実習について、写真やイラストを縦に並べて手順を示されている。 - 調理のめあてにつながる問いやその答えが「Q」「A」のマーク付きで分かりやすく示されており、生徒がなぜその作業が必要であるかを理解した上で技能を習得できるように工夫されている。また、蒸し器がない場合の対処方法を示す等、生活様式に合わせて実践できる知識及び技能を得られるように工夫されている。	
B 思考力、判断力、表現力等	- 調理や製作実習の応用例や工夫を促す資料等があり、生徒のニーズに合わせて活用することができるようになっている。特に、布を用いた製作では、製作したいものの大きさを書き込める欄があるため、必要な布の大きさを考え、目的に応じて製作できる題材になっている。 - 各編の最初には、「自立度チェック」の欄が設けられており、自分自身の生活の中から問題を見いだすことができるように工夫されている。 - 各章の終末に「学びを生かそう」というページが設定しており、その章で学習した内容を振り返り、自分自身の生活上の課題と結び付けて、問題解決の方法について学ぶことができるように工夫されている。また、家庭での実践につながる複数の例と記録レポートの例が掲載されている。	
C 学びに向かう力、人間性等	- 巻頭には、日本の伝統的な年中行事や、衣食住に関わる多様な写真やイラストが掲載されており、伝統的な文化について考えられるようになっている。 「持続可能な社会の構築」に向けて、見開きでまとめることで生活とSDGsのつながりをイメージしやすいように工夫している。 - 各編の最後に「センパイに聞こう!」という内容が位置付けられ、学習したことを自分の将来と結びつけて考えられるようにしている。	
デジタル教材について	- コンテンツの表示がシンプルであり、リンク先の情報を表示する等、どのような情報が得られるかが一見して分かるように工夫されている。 - 題材の導入に活用することができる「ワークシート」があり、学びの動機付けとなるようにしている。 「献立バランス計算ソフト」は、教科書の巻末の「学習シール」と連動しており、食品群別のバランスを確認できるとともに、食品群別摂取量を自動的に計算し、グラフ化されることで、各食品群の過不足が視覚的に理解できるようになっている。 - 動画資料は、再生、停止、10秒戻し、10秒送り、消音等の機能がある。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校／技術・家庭 家庭分野）

新 技術・家庭 家庭分野 暮らしを創造する

（発行者：教育図書株式会社）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

観点		特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること	- 各章末にある「学びを生かそう」では、学習の振り返りと課題の設定、計画、評価、改善の手立てが分かりやすく掲載されており、学習者が自ら取り組みやすく、流れに沿って学習を繰り返すことで課題を解決する力が身に付くよう配慮されている。 - 章末の「センパイに聞こう！」では、学習内容が今後の生活でどのように生かされているか想像しやすく、家庭分野の学びの先にある未来を描きやすいように構成されている。 - 学習者同士が対話や協働を通して学びを深められるようグループ学習の内容が充実しているとさらによい。	
	- 興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 - 対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 - 各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。		
E	基本的人権に関すること	- 本文の記述やイラスト・写真などに多様性が配慮されている。 - 人々との助け合いや協働、異なる世代との交流といった内容が的確にまとめられており、様々な人と助け合い、生活していく上で大切なことには「共生マーク」が示されている。 - コミュニケーション能力を育む構造となっており、言語能力の育成に配慮されている。	
	- 基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 - 教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。		
F	ユニバーサルデザインに関すること	- 内容の配列や分量が適切で、必要な図表や写真等が適切に配分、構成されている。 - 本文は見開きの展開で、整然と配置されており、生徒が混乱しにくいレイアウトが工夫されている。 - 効果的なイラストも活用され、理解しやすい。 - ユニバーサルデザインフォントを使用し、文字や行間などのサイズも適切で、誰にでも読みやすいように配慮されている。	
	内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。		

技術・家庭科（家庭分野）	発行者名	開隆堂出版株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	・「目に見えない栄養素を見てみよう」等、生活の中では形として見えない内容について、実験の様子を写真やイラストで視覚的に分かりやすく示し、科学的根拠に基づいて理解できるようにしている。 ・調理の実習例のページでは、調理の手順が写真を横に並べて提示されている。また、科学的な理解を深める「調理方法Q&A」の欄が設けられており、調理方法についてなぜそのようになっているのか考え、確実な理解につながるように工夫されている。 ・調理の基礎の「切る」では、材料に応じた様々な切り方が、写真と破線で分かりやすく示されている。	
B 思考力、判断力、表現力等	・調理例や作品例に「伝統」「防災」「環境」の観点が取り入れられており、生活の営みに係る見方・考え方を働かせて、調理や製作に取り組めるようにしている。アレンジ例も掲載されている。 ・具体的な生活場面を示す写真やイラスト等から日常を見つめ直し、自分自身の課題を発見できるように工夫されている。各編の終わりに「学習のまとめ」を設定し、既習内容を振り返って、新たな目標や課題を見つけられるように工夫されている。 ・「生活の課題と実践例」のページには、課題解決の流れに沿って例が示されており、生徒が実践の流れをイメージして、主体的に学習を進められるようにしている。	
C 学びに向かう力、人間性等	・「A 家族・家庭生活」では、ジェンダー、LGBTQなど多様な性、ヤングケアラー、児童虐待など現代の社会的な問題に関わる内容について、事例を取り上げて様々な視点から考えが深められるように取り上げられている。 ・「防災」に関する内容を「B 住生活」でまとめて取り上げ、平常時、災害発生時、災害後について、過去の災害の経験から学び、生活を見直し改善できるように取り上げている。 ・他教科や道徳との関連はページ右上にマークで示されているため、学習内容を他教科の学習や生活と結び付けて理解し、生かせるようになっている。	
デジタル教材について	・「ダウンロード」ボタンがあり、ワークシートや資料の画像等が端末に保存できる。 ・学習のまとめとして「自己評価チェックシート」があり、短時間で自分の学びを振り返ることができる。 ・動画の中には、NHKや消費者庁が作成している資料が含まれており、生徒が多様な情報に触れ、学びを深めることができるようになっている。 ・動画資料は、再生、停止、10秒戻し、再生速度、消音等の機能がある。また、技能の定着を図るための野菜の切り方等については、右利き、左利き用のそれぞれが準備されている。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校／技術・家庭 家庭分野）

技術・家庭 家庭分野 自立しともに支え合う生活へ

（発行者：開隆堂出版株式会社）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主體的・対話的で深い学びに関すること ・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。	・「考えてみよう」や「話し合ってみよう」では、グループ学習の内容が充実しており、対話や協働学習が進めやすいように工夫されている。 ・グラフ資料が豊富に掲載されており、情報を精査して解決策を考えるなど、深い学びにつながるように配慮されている。 ・導入として設定する問いは、学習内容への興味や関心を高めたり、学習の見通しをもたせたりするものが望ましい。	
E	基本的人権に関すること ・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。	・教科書のサブタイトル「自立しともに支え合う生活へ」がイメージしやすく、ガイダンスに入りやすいように工夫されている。 ・環境共生への配慮や、多様性に対応した資料や活動例など、これからの社会を考えられるよう、必要な情報や事例が豊富に取り入れられ、充実している。	
F	ユニバーサルデザインに関すること ・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。	・課題解決のための手がかりや内容の理解を助ける科学的な資料が、効果的な表現や分量・大きさで示されている。 ・現代社会で取り上げられている事例を掲載し、中学生が関心をもって学習に取り組めるように工夫されている。 ・ユニバーサルデザインフォントが使用されており、図表やグラフの輪郭や配色も見やすく配慮されている。また、写真が生徒目線で分かりやすく示されている。	

英 語

東 京 書 籍

開 隆 堂

三 省 堂

教 育 出 版

光 村 図 書

啓 林 館

種目名 英語	発行者名	東京書籍株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	・掲載されている言語材料を十分に活用できるよう、本文の内容に関係した対話をしたり、自分自身について表現したりする活動が設定されている。 ・本文で学んだ語彙や表現、文法事項が定着するように、音読を促したり、他者とやり取りしたりする構成となっている。 ・学んだ文法事項の意味や使い方等を確認するページがある。また、確認した文法事項を使ってパターンプラクティスができるようになっている。	
B 思考力、判断力、表現力等	・単元のはじめに「Preview」の動画があり、それを視聴することで、目的や場面状況等を把握しやすくしている。「Read and Think」では、生徒が長文の内容を段階的に理解していけるよう、3つのステップが組まれている。 ・ページ最下部に、相手意識をもって意見や考えをやり取りしたり、書いたりする活動場面が設定されている。 ・多くの単元の終末に「Unit Activity」や「Stage Activity」があり、思考を働かせながら、思いや意見を発信する活動が設定されている。	
C 学びに向かう力、人間性等	・様々な国の多様な情報を扱っており、生徒が興味関心をもつことができるようになっている。 ・「Real Life English」では、実生活で遭遇するような具体的な場面が設定されており、主体的に英語を使用することができるようにしている。	
デジタル教材について	・二次元コードからデジタル教科書で扱っているものと同様の資料、動画、クイズ等のコンテンツにアクセスすることができる。 ・用例辞典が搭載されており、検索したい言葉を入力すると、学習する学年や教科書に示されている用例を調べることができる。	
デジタル教科書	・「Key Sentences」に関わるクイズが掲載されており、学習内容が定着しているかを確認することができる。 ・聞く箇所を選択したり、音声の再生スピードを調整したりすることができ、自分のペースに合わせて繰り返し聞くことができる。 ・生徒が、聞いた情報や自分の考え、共有した情報などを整理し、再構築できるようにするための書き込み機能がある。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校／外国語 英語）

NEW HORIZON English Course

（発行者：東京書籍株式会社）

調査研究の観点【D～F】

採択の基本方針に関わるポイント

観点		特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること	- 各 Unit の最初に単元目標を確認するページがあり、目標の達成に向けた活動がスモールステップで設定されている。特に読む活動を通して深めた考えを発信する活動につなげられるよう工夫されている。 - 二次元コードによる補助教材では、本文、語句の再生だけでなく、めくり形式やクイズなど内容が大変充実しており、学習意欲が高まり生徒が主体的に学べるよう工夫されている。 - 新出単語と小学校で学習した単語が各ページに一緒に分かりやすく明示されていたり、小学校で学習した内容と関連した活動をユニット内で掲載したりするなど、小学校との接続がスムーズにいくよう配慮されている。 - 重要な文法については章立てし、復習できるよう構成されているが、各ページでの説明が少なく、教師の補足説明なしでは理解が難しい箇所がある。	
	- 興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 - 対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 - 各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。		
E	基本的人権に関すること	デジタルマップでは、各地域の紹介だけでなく、「ご当地リーディング(日本語訳やクイズによる内容確認あり)」があり、SDGs、環境問題、国際理解の面で特に充実している。特に3年生では様々な今日的課題を題材にした内容が豊富に設定されており、Unit Activity を通してそれらの課題に対する自分の意見が深まるよう活動が設定されている。	
	- 基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 - 教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。		
F	ユニバーサルデザインに関すること	- 全体的にイラストや写真が豊富に掲載されているほか、主語は青、動詞はピンクなどの色分けがなされていたり、各ページのキーセンテンスは黄色で囲われていたりするなど、各ページが統一された配色になるよう配慮されている。 - デジタル教科書は、見やすさと同時に、二次元コードとの連携等、スムーズに授業を行えるよう工夫されている。	
	内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。		

種目名 英語	発行者名	開隆堂出版株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	・その時間に学習することの問いが、日本語で示されており、英語が苦手な生徒もポイントを踏まえて、本文を聞いたり、読んだりできるよう工夫されている。 ・すべての単元がマンガ形式の導入で、場面や状況を想像しながら、新出表現に着目できるようにしている。また、知識が定着するような練習問題が設定されている。 ・ページの最下部に、発音の仕方について、日本語にない音や注意して発音すべき音、強調して発音すべき部分がわかるように記載している。また、小学校で学んだ単語や既習事項を想起できるような提示の仕方を工夫している。	
B 思考力、判断力、表現力等	・単元の終末に設定されている「Review and Retell」では、本文の内容を振り返り、自分の言葉で伝える活動が設定されている。 ・単元で学習した内容や既習表現の定着が図れるよう、本文の題材に関連した自己表現活動「Action」が設定されている。 ・対話やスピーチ等を聞いたり、読んだりして、情報を整理した上で、自分の考えを伝えたり、やり取りしたりする「Our Project」が毎学期末に設定されている。	
C 学びに向かう力、人間性等	・各単元につき2～3回程度「Small talk」が設定されている。本文の内容や日常生活に関連した話題が豊富に提示されており英語で話す意欲が高まるような工夫がされている。 ・生徒の発達段階に応じて、興味関心をもって学ぶことができるような文化や時事、社会の課題に関わる話題が取り上げられている。 ・「Our Project」では、ゴールに向けて、ポスターセッション等の活動を通して、主体的に取り組むことができるような活動が設定されている。	
デジタル教材について	・二次元コードから単語学習アプリに移ることができる。出題のパターンが豊富で自分に適した内容を選んで学習することができる。 ・「Our Project」にはモデル動画が掲載されており、既習内容をどのように活用すればよいかを確認できるようになっている。	
デジタル教科書	・単語アプリがあり、各学年の新出語彙等をクイズ形式で確認することができる。 ・聞く箇所を選択したり、音声の再生スピードを調整したりすることができ、自分のペースに合わせて繰り返し聞いたり、練習したりすることができる。 ・生徒が、聞いた情報や自分の考え、共有した情報などを整理し、再構築できるようにするための書き込み機能がある。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校／外国語 英語）

Sunshine English Course

（発行者：開隆堂出版株式会社）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

観点		特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること	- 各プログラムの新出表現の導入にマンガを用いることで、実際の生活での使用場面のイメージがしやすいよう工夫されている。また、Small Talk により、生徒のやりとりする力を伸ばしやすいよう構成されている。 - 巻末の CAN-DO リストがプログラムごとに示されており、1年間の学習への理解度が確認しやすいように設定されている。また各ページに到達目標の達成度を記入できる箇所があり、学習の振り返りがしやすいように構成されている。 - 新出文法を学習するためのページが、Scene for Basic Dialog と Part に分かれているため、ポイントを確認するためには複数のページを参照する必要がある。	
	- 興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 - 対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 - 各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。		
E	基本的人権に関すること	SDGs に関連した題材が豊富に取り上げられており、特に3年生では Our Project で具体的に SDGs を意識した取組についてディスカッションする題材が設定されている。	
	- 基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 - 教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。		
F	ユニバーサルデザインに関すること	- 新出文法の導入である Scenes for Basic をはじめ、大事な部分は赤字で示されており、視覚的に学習のポイントが理解しやすいよう配慮されている。 - 見やすい配色や、ゆとりをもった紙面レイアウトの採用など、読みやすいように配慮されている。	
	内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。		

種目名 英語	発行者名	株式会社三省堂
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	- 各単元に基本的な技能の定着を図る「Exercise」が設定されており「聞くこと」および「書くこと」や「話すこと」の活動を通して、文法事項の定着を図ることができるようになっている。 1つの単元に2つ程度、Small Talkの話題が提示されており、既習の語彙や表現を活用することで知識や技能を定着できるようになっている。 - 各単元の導入に、聞く活動が設定され、小学校で培った聞く力を生かして中学校の学びにつなぐ構成になっている。	
B 思考力、判断力、表現力等	- 単元終末の「Goal Activity」では、考えや意見を整理した上で、話したり書いたりすることができる活動が設定されている - 学期末の自己表現活動として「Project」が設定されており、4技能5領域を統合した活動に取り組むことができるようになっている。 - 単元終末には、関連するテーマについて、まとまりのある文章を書いたり発表したりする活動が設定されている。	
C 学びに向かう力、人間性等	- 様々な国の文化を取り上げたり、公平について考えたりするなど、多様な話題が取り入れられており、他者理解や国際理解につながるよう工夫されている。 「For Self-study」という資料で「単語の覚え方」や「相手に伝わる文章にするためのポイント」等の学び方が紹介されている。	
デジタル教材について	- 発音図鑑が掲載されており、発音の仕方について、口唇や舌の動きを視覚的に確認することができる。 - 二次元コードを利用して、生徒が個別に音声や動画、発音チェックの情報にアクセスでき、家庭学習等に活用することができる。 - 基本文を学習できるドリルがあり「聞く→繰り返す→言う」の3ステップで繰り返し練習することができる。	
デジタル教科書	- 教科書の題材に関連した動画を見ることができ、各単元のテーマに関する内容を映像とともに学ぶことができる。 - 聞く箇所を選択したり、音声の再生スピードを調整したりすることができ、自分のペースに合わせて繰り返し聞いたり、練習したりすることができる。 - 生徒が、聞いた情報や自分の考え、共有した情報などを整理し、再構築できるようにするための書き込み機能がある。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校／外国語 英語）

NEW CROWN English Series

（発行者：株式会社三省堂）

調査研究の観点【D～F】

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること ・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。	・二次元コードから、学習者の発音を AI の採点によりチェックできる機能がある。一つの二次元コードで、3 学年すべての教科書、すべての単元にアクセスできるので、復習・予習がしやすい。また、Goal Activity では、新出の文法事項が含まれた活動が設定されている。 ・ほとんどの Part がリスニングの課題から始まり、次にスピーキング、リーディング、最後にライティングと、難易度が自然と上がっていくよう構成されている。Scene1 はアニメーションのみで構成されているため、文字を通しての活動に偏ることなく学習が進められるよう工夫されている。 ・新出の文法事項について、「聞く」「話す」活動のみになっているページが多く、学習者が自主的に学習を進める際に、内容の定着が難しくなる可能性がある。	
E	基本的人権に関すること ・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。	・国際交流や平和、文化、自然、人権など、幅広く今日的な話題が取り上げられている。また、特に第 3 学年の教科書では他の教科と関連付けながら工夫されたテーマ設定がされており、学習者が横断的・系統的に学びやすいよう構成されている。 ・異文化理解に関する内容が多く、国際社会の一員としての社会性を育むことができるよう配慮されている。	
F	ユニバーサルデザインに関すること ・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。	・刺激が少ない配色になるよう工夫されている。また、概ね 3 つの Unit ずつに基調になる色が分けられており、学習の進度が認識しやすいよう配慮されている。 ・重要な語句は太字で表記されており、また黄色でハイライトが施されている。	

種目名 英語	発行者名	教育出版株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	・文法事項について、取り上げた英文の仕組みを品詞等によって色分けしたり矢印を使って語順を示したりして解説し、視覚的に理解できるよう工夫している。 ・各単元は、新出文法が用いられた基本文が提示された後、パターンプラクティスやリスニング問題を設定して、学習した文法事項が定着するように構成されている。 ・やり取りの活動として設定されている「Activities Plus」では、既習の文法事項を活用して応答する質問が10個程度提示されており、「話すこと」の技能を高める工夫がされている。	
B 思考力、判断力、表現力等	・各学期末の学習活動として、5領域の力を統合的に活用する「Project」があり、既習事項を用いて、ペアやグループなどで互いに考えたことを交流し合う学習活動が設定されている。 ・各単元後には、技能を高めるためのコツを示した「Tips」というコーナーがあり、コツを踏まえて考えながら英語を使用することができるようになっている。 ・単元末の「Task」では、学習したことを復習したり、活用したりする活動が設定されている。	
C 学びに向かう力、人間性等	・単元の最初のページに、「内容理解」と「活動」の目標が示されており、具体的に何ができるようになればよいかの見通しをもって学べるよう工夫されている。 ・各単元の終末には、「内容理解」と「活動」の目標に応じた振り返りがあり、4段階で自己評価ができるようになっている。	

デジタル教材について	・多くのページに、二次元コードが掲載されており、音声教材やワークシートなどが目的に応じて活用できるようになっている。 ・新出語彙や表現を定着するための「学習シート」があり、家庭学習で活用することができる。また、「活動用ワークシート」を活用して復習できる。
------------	--

デジタル教科書	・再生、録音機能があり、自分の声を録音してネイティブ・スピーカー等が話す音声と比較しながら練習することができる。 ・聞く箇所を選択し、音声の再生スピードを調整することができ、自分のペースに合わせて繰り返し聞いたり、練習したりすることができる。 ・生徒が、聞いた情報や自分の考え、共有した情報などを整理し、再構築できるようにするための書き込み機能がある。
---------	--

教科用図書選定審議票 種目（中学校／外国語 英語）

ONE WORLD English Course

（発行者：教育出版株式会社）

調査研究の観点 [D～F]

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主體的・対話的で深い学びに関すること ・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。	・Lesson ごとに内容理解と活動の目標が設定されており、Lesson の最後にはその目標が達成できたかどうかを確認できる task のページがあるので、生徒自身が活動を通して Lesson の振り返りをすることができるよう工夫されている。 ・Project の活動を通して、「聞く」「読む」「話す」「書く」の言語活動を行うことができるよう工夫されており、学習してきたことの成果を発表することができるので、発展的な学習につなげやすい。 ・登場人物の会話に即して英語を伝える課題が多く、生徒自身が自分の考えを表現する課題が少ない。	
E	基本的人権に関すること ・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。	・目次にその Lesson で何をテーマにしているか、SDGs のアイコンを用いて、分かりやすく説明されている。 ・補助犬、ユニバーサルデザイン、手話、パラリンピックなどの障害者理解に関する内容について述べられている。	
F	ユニバーサルデザインに関すること ・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。	・色覚に特性のある生徒に配慮した色使いが工夫されている。 ・二次元コードが見開きページに1つ以上ついており、本文内容の再生や文法事項が説明されている動画を視聴できるよう構成されている。	

種目名 英語	発行者名	光村図書出版株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	・新しく文法事項を学ぶ際には、「聞くこと」「話すこと」「書くこと」の順で学習が設定されている。 ・読み物教材の「Let's Read」では、英語による複数の質問が設定されており、それらに答えながら読むことで、要点が理解できるよう工夫されている。 ・巻末には、本文に沿ったイラストやキーワードを参考にして、既習表現を用いて話す活動が設定されている。	
B 思考力、判断力、表現力等	・アイデアを広げたり、整理したりする「思考の地図」が巻末に掲載されており、目的に応じて活用できるようになっている。 ・「You're the Writer!」という活動を設定し、本文に書き加える内容を考えることで、本文の内容を自分事として考えられるよう工夫している。 ・やり取りを継続したり、自分の思いや考えを表現したりできるように、「その場でスピーキングLet's Talk」が設定されており、短時間の学習として活用できる。	
C 学びに向かう力、人間性等	・各学年3つ程度「World Tour」が付録として掲載されている。様々な国に住む人々の生活等について紹介されているため、多様な文化や価値観を知ることができる。 ・巻末資料の「英語の学び方ガイド」では、領域別の学び方や家庭学習の仕方等が Q&A形式で紹介されており、生徒が目的に応じて活用できるようになっている。	
デジタル教材について	・全Unitに補充用リーディング教材として「Extra Story」が設けられ、本文の続きを聞くことができる。 ・単元のはじめに設定されている「Picture Card 並べかえ」では、本文の音声を聞きながら、提示された絵を並べ替えることで、話の流れを確認できるようになっている。	
デジタル教科書	・本文実写ドラマがあり、字幕を表示したり、消したりすることができる。 ・聞く箇所を選択し、音声の再生スピードを調整することができ、自分のペースに合わせて繰り返し聞いたり、練習したりすることができる。 ・生徒が、聞いた情報や自分の考え、共有した情報などを整理し、再構築できるようにするための書き込み機能がある。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校／外国語 英語）

Here We Go! ENGLISH COURSE

（発行者：光村図書出版株式会社）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること ・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。	・生徒が見通しをもって学びやすいよう、各 Unit が Part1～Goal で構成されている。また、各 Part のページでは4技能がバランスよく学習することができるよう工夫されている。 ・Goal のページでは、Unit のまとめだけでなく、生徒が「話すこと」で学びを交流することができるよう工夫されている。 ・各 Unit の本文は会話調の形式が主体となっているので、まとまった説明文等を読み解く活動がもう少し設定されている方が望ましい。	
E	基本的人権に関すること ・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にしている教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。	・SDGs に示されたそれぞれのゴールとの関連や他教科の学習内容とのつながりを意識しながら、バランスよく幅広い今日的话题が取り上げられている。 ・様々な国の話題や様子、情報を多く扱っているほか、障がい者理解や慈善活動、人種差別についても学べるよう構成されている。	
F	ユニバーサルデザインに関すること ・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。	・新出文法の説明や基本文が常に見開きの右下部に示されており、各 Part の学習内容の予習や振り返りがしやすいよう工夫されている。また、ページデザインに統一感があり、イラストは優しい色使いで、色覚に特性のある生徒にも配慮されている。	

種目名 英語	発行者名	株式会社新興出版社啓林館
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	・新しく文法事項を学ぶ際には、「聞くこと」「話すこと」「書くこと」の順で学習が設定されている。 ・欄外に小学校で学習した単語と新出語句ごとに分けて示してあり、獲得すべき知識が一見して分かるように構成されている。 ・各単元のテーマに沿って、即興的なやり取りができる「Enjoy Chatting」が各パートに設定されており、言語材料をすぐに活用できるようになっている。	
B 思考力、判断力、表現力等	・既習の文法事項を活用して自分の意見や考えを発信できるように、各パートの終末に「Express Yourself」が設定されている。 ・単元の終末に、テーマに関わる内容について考えながら読んだり、考えてから発信したりする活動が設定されており、言語活動に継続的に取り組めるようになっている。 ・学習したことを統合的に活用する言語活動として「Project」が設定されており、自分の考えや思いなどを工夫して表出できるようにしている。	
C 学びに向かう力、人間性等	・単元のゴールとして、「インプット」と「アウトプット」の両方が設定してあり、4技能5領域がバランスよく習得できるように工夫されている。 ・巻末に学年の到達目標が掲載されており、自己評価できるようになっている。	
デジタル教材について	・教科書本文の音声等をアニメーション動画やスクリプトを見ながら聞くことができる。 ・新出文法の解説動画を活用し、授業のはじめに前時の復習をしたり、家庭学習に活用したりすることができる。	
デジタル教科書	・聞く箇所を選択し、音声の再生スピードを調整することができ、自分のペースに合わせて繰り返し聞いたり、練習したりすることができる。 ・生徒が、聞いた情報や自分の考え、共有した情報などを整理し、再構築できるようにするための書き込み機能がある。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校／外国語 英語）

BLUE SKY English Course

（発行者：株式会社新興出版社啓林館）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

観点		特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること	- 各 Unit の目標が Input と Output の 2 つの視点から明確に設定されており、学習の見通しが立てやすいよう工夫されている。また、章末には「聞く」「読む」「書く」「話す」活動を通して目標の達成度が確認できるように構成されている。 - 巻末等に Listening Activity が設定されていることに加え、Part ごとに Listen のコーナーがある等、学習者が英語を聞く力を高めるための活動が充実している。また二次元コードから Listening の音声を聞いたり、問題文を見たりすることができ、自主的に学習を進めやすいよう設定されている。 - まとまった英文を読み解く際に、内容を確認したり補足したりする設問数が全体的に少なく、本文の内容が十分に定着しない可能性がある。	
	- 興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 - 対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 - 各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。		
E	基本的人権に関すること	SDGs に関連付けて、様々な今日的課題が取り上げられている。また、日本や欧米だけでなく、多くの国々や地域についての話題が取り入れられており、そのことが巻頭の World Map に示されているため、学習者が世界に目を向けながら学習を進められるよう工夫されている。	
	- 基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 - 教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。		
F	ユニバーサルデザインに関すること	教科書本文では学年ごとに統一された字体が使われており、学習者にとって読みやすくなるよう工夫されている。また、第 1 学年ではユニバーサルデザインフォントが用いられる等、学習段階に応じた配慮されている。	
	内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。		

道 徳

東 京 書 籍

教 育 出 版

光 村 図 書

日本文教出版

G a k k e n

あかつき教育図書

日 本 教 科 書

種目名 道徳	発行者名	東京書籍株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	・ 情報モラルや防災等、様々なジャンルのコラムが掲載されており、道徳的価値の理解を深められるようになっている。また、SDGsと関連する道徳教材が全学年に3つずつ掲載されており、SDGsについて生徒が様々な角度から内容項目と結び付けて考えられるように工夫されている。 ・ 「いじめ」と「いのち」のユニットについては、3年間系統的に学ぶことができるように、それぞれのユニットの学習時期が3学年で統一されている。「いのち」のユニットには、防災に関するコラムがあり、災害に備えるための知識が得られるようになっている。	
B 思考力、判断力、表現力等	・ 学習したことを広げたり深めたりすることができるコラム「Plus」では、体験的な学習として役割演技をする活動や、問題解決的な学習として生徒が問いを立て話し合いながら考える活動を設定する等、生徒の多様な考えが生まれるよう工夫されている。 ・ 各教材の「つぶやき」の欄やユニット教材に設けられている書き込み欄に、自分の考えをまとめたり整理したりして記述することができ、それを基に話し合いにつなぐことができるよう工夫されている。 ・ 巻末に付いている心情円や、二次元コードから読み取れるデジタル心情円は、考えや思いの可視化を図り、話し合い活動を活性化するために活用できる。	
C 学びに向かう力、人間性等	・ 巻末に「自分の学びをふり返ろう」というワークシートが付されており、学期ごとに振り返りができるようになっている。また、来学期の目標を記入できるようになっており、これからの課題や目標を見つけられるよう工夫されている。 ・ 各教材冒頭に、他教科との関連がある教材については、教科名が明記されている。また、巻末の「教材一覧表」には、他教科等の関連に加え、学習の場面で活用できるデジタルコンテンツの機能がアイコンでわかりやすく示されている。 ・ 教材の終末の「見つめよう」では、「～するには、どのようなことが大切だろう」等、学習したことを日常生活にどのようにつなげていくかについて考えることができる発問が掲載されている。	
デジタル教材について	・ 全ての教材に二次元コードが付いており、「朗読」、「ワークシート」は全ての教材に掲載されている。 ・ 他教科に関連する教材の場合、他教科の教科書紙面に移り内容を確認することができる。防災に関しては、VR映像の視聴が可能である。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校／道徳）

新編 新しい道徳

（発行者：東京書籍株式会社）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

観点		特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること	・定番の物語だけでなく、生徒の興味・関心に合わせた身近な題材が取り上げられており、提示方法も工夫されている。 ・「Plus」には、生徒が対話や実践によって自分の考えを広げたり、深めたりすることができるような内容が盛り込まれている。 ・「Plus」のページでは補充の情報量や掲載されているコラム数が多く、授業の中だけでは、扱いきれなかったり、活用する情報やタイミングの指示が難しい可能性がある。	
	・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。		
E	基本的人権に関すること	・「いじめ」については、仕組み、起こりえる事例、いじめに対する意見など、三年間を通じてさまざまな視点から考えを深められるよう配置されている。	
	・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にしている教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。		
F	ユニバーサルデザインに関すること	・すべての教材に朗読音声とワークシートがついている。VR 映像がある教材があり、本文以外の支援が充実しており、多様なニーズに応え、学びを支える工夫がされている。掲載されている二次元コードについても内容について説明があり、分かりやすい。	
	・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。		

種目名 道徳	発行者名	教育出版株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	・「コミュニケーション」「持続可能な社会」「情報モラル」について全学年でコラムが掲載されているほか、いじめ、防災等現代的な課題を取り上げている教材があり、学んだ道徳的価値について実生活とつなげて考えられるよう工夫されている。 ・「いじめをなくそう」「いのちをかがやかせる」「つながり合って生きる」については、2つの教材とコラムでユニットを組み、重点的に取り扱っている。	
B 思考力、判断力、表現力等	・「ひろば」というページや教材の中に設定されている書き込み欄は、自分の考えだけでなく友達の考えを書き込んだり、立場を変えて書き込んだりできるようになっており、物事を多面的・多角的に考えられるよう工夫されている。 ・教材の最後にある「学びの道しるべ」では、自分の考えを出し合ったり話し合ったりする活動が示されており、活用することで多様な考えに触れられるようになっている。 ・「やってみよう」というページでは、体験的な活動として役割演技が設定されており、それを基に話し合いにつなげることができるよう工夫されている。	
C 学びに向かう力、人間性等	・巻末に「道徳科の学びを振り返ろう」のページが設けられており、毎学期の振り返りや1年間の振り返りができるようになっている。心に残った教材を記入することで、主体的に道徳的価値について学んだことを想起できるようになっており、生徒が成長を実感できるよう工夫されている。 ・1年間の学びを基に考える「よりよく生きるって、どういうことだろう？」のページでは、全学年同じ発問に答えるつくりになっている。発問項目は、自分にとっての幸せや周りの人や社会にとっての幸せを考えることを通して道徳科の学びを生活に生かす工夫がされている。 ・教材の初めには、自分を振り返る発問が掲載されている。また、教材の最後の「学びの道しるべ」には、「～していきたいだろうか」等、学習したことを実生活にどのようにつなげていきたいのかを考える発問が設定されている。	
デジタル教材について	・全ての教材に二次元コードが付いており、教材のあらすじを確認できるようになっているため、事前学習に役立てることができる。 ・「まなびリンク」が設定されており、補足資料としてスピーチや動画等、外部サイトに移って学びを深められるようになっている。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校／道德）

中学道德 とびだそう未来へ

（発行者：教育出版株式会社）

調査研究の観点【D～F】

採択の基本方針に関わるポイント

観点		特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること	・「学びの道しるべ」の段階的に深まっていく問いを活用することで、生徒が学びを深めていくことができるよう工夫されている。 ・教材の冒頭にある発問を使って、めあてを作成したり、中心発問として活用したりする授業展開が考えられ、工夫されている。 ・対話を通じて自分の考えを深める場面や、生徒がその立場を演じることで心情の深い理解につながる役割演技を行う場面など、多様な指導方法につながる教材がもう少しあるとよい。	
	・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。		
E	基本的人権に関すること	・「いじめ」や「生命の尊さ」についての教材が充実しており、多面的・多角的な学びができるよう工夫されている。	
	・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にしている教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。		
F	ユニバーサルデザインに関すること	・各教材が必ず右側のページから掲載されているため、教材を見つけやすく、授業のはじめから集中しやすく工夫されている。	
	・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。		

種目名 道徳	発行者名	光村図書出版株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	・「人権問題」と「環境」については、各学年でコラムとして取り上げており、SDGsとの関連が示されていたり、扱う内容が学年が上がるごとに身近なものから社会全体に関わるものへと広がっていたり、工夫がある。また全ての学年の付録で「伝統と文化の尊重」を特集として取り上げており、重点的に学べるようになっている。 ・テーマごとに2～6つの教材をまとまりとしており、単発ではなく、関連をもたせて多面的・多角的に考えられるようになっている。特に「いじめ」「情報モラル」については全ての学年で重点的に取り扱われている。	
B 思考力、判断力、表現力等	・教材の終末の「考えよう」や「見方を変えて」の欄に、思考を深めるような発問が掲載されており、多面的・多角的に考えることができるよう工夫されている。 ・巻末には「まなびの道具箱」としてピラミッドチャートやベン図等、自分の考えを広げたり、整理したりするのに役立つ思考ツールが掲載されており、それを基に話し合うことで、多様な考え方に接し、考えを深められるようになっている。 ・「やってみよう」や「チャレンジ」のページでは、体験的活動として役割演技や、問題解決的な学習として問いを立て、話し合いながら考える活動が提示され、生徒の多様な考えを生かすための言語活動が設定されている。	
C 学びに向かう力、人間性等	・巻末に「まなびの記録」というページが設けられており、1年間のめあてと振り返りを記入したり、毎時間の振り返りを記入したりできるようになっている。1年で自分が成長したと思うことを「道徳で学ぶ22のキーワード」と関連付けて記入できるよう工夫されている。 ・他教科との関連がある教材については、教科名が明記されており、各教科との関連をもたせた指導ができるようになっている。 ・教材の終末に設けられた「つなげよう」の欄には、「学んだこととつなげて考えてみよう」等、学習したことを実生活につなげて考えることができるような発問が掲載されている。	
デジタル教材について	・二次元コードが付いている教材があり、主に心情を考える読み物教材には「朗読」が掲載されている。 ・「資料」や「動画」が掲載されている場合は、教材の内容についての理解を補うための説明資料を見ることができる。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校／道徳）

中学道徳 きみが いちばん ひかるとき

（発行者：光村図書出版株式会社）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること ・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。	・巻末の「まなびの道具箱」は、対話や協働への手助けとなっている。学年によって内容が異なっており、活用することで対話を広げたり深めたりできるようになっている。 ・読み物教材に「朗読」が掲載され、様々な分野で活躍する専門家が語りかけるなど、教材内容に入り込みやすいよう、工夫されている。 ・教材のおわりにある「考えよう」「見方を変えて」「つなげよう」は各教材で形式や発問数が統一されている方が授業の流れを組み立てやすい。	
E	基本的人権に関すること ・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。	・全学年、12月の人権学習に合わせて、人権への考えを深めるユニットが設けられている。また、人権に関わる「コラム」を掲載しており、人権についての知識などが系統立てて掲載されるなど工夫されている。	
F	ユニバーサルデザインに関すること ・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。	・イメージを豊かに広げる挿絵・写真が適所に配置されている。文章や写真、挿絵の大きさや配置は、読みやすさ、分かりやすさが配慮されている。	

種目名 道徳	発行者名	日本文教出版株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	・ 様々な分野で活躍する人物からのメッセージが「あすへのメッセージ」として掲載されており、授業後に読むことで、学んだ道徳的価値について生徒がさらに考えを深めることができるように工夫されている。 ・ 「いじめと向き合う」「よりよい社会を考える」について2～3つの教材をまとめて学習できるようユニットが組まれている。ユニットは、複数回に分けて学ぶ計画になっており、期間を空けて道徳的価値について何度も考えられるようになっている。	
B 思考力、判断力、表現力等	・ 「学びを深めよう」というページでは、具体的な道徳的行為の場面を想起して追体験したり役割演技をしたりする体験的な学習活動が設定されており、体験したことを基に話し合いをして、多様な考えに触れられるようになっている。 ・ 各教材の題名の下に、主な登場人物の名前とイラストや写真が掲載されており、具体的な人物をイメージして読めるように工夫されている。 ・ 別冊の道徳ノートがあり、書き込み欄が充実している。発問に対する自分の考えを記入した後、さらに友達の考えを記入できる「自分にプラスワン」という欄や、話し合ったことを自由に書き込むことができるような「自由欄」を設けるなど工夫されている。	
C 学びに向かう力、人間性等	・ 別冊の道徳ノートには「自分への振り返り」の欄があり毎時間の振り返りを記入できる。また、巻末の「道徳科で学んだことを振り返ってみよう」には、学期末に自分の学びを振り返り、成長したと思うこと、これからの自分にプラスしたいことを記入できる。 ・ 「視野を広げて」というコラムには、関連している教科名が明記されており、実生活にどのように生かすかを考えることができるような問いが掲載されている。 ・ 教材の終末に「自分にプラスワン」という欄を設け、「これから大切にしたいことは何だろう」等、学んだことを前向きに生かすための発問が掲載されており、実践につながるように工夫されている。	
デジタル教材について	・ 教科書とノートには同じ二次元コードが付いており、1人1台端末で自分の考えや話し合ったことなどを自由に書いたり入力したりできるようになっている。 ・ 「道具箱」の中には、思考ツールが入っており、自分の考えを整理したりまとめたりする際に活用できるようになっている。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校／道徳）

中学道徳 あすを生きる

（発行者：日本文教出版株式会社）

調査研究の観点 [D～F]

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること ・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。	・別冊の「道徳ノート」では、発問欄が空欄になっているため、生徒の実態に応じた発問を設定することができる。また、学習の振り返りがしやすく、1年間の道徳の積み上げを実感できるように工夫されている。 ・「学びを深めよう」は、対話や協働を通して学びを深める内容であり、いろいろな立場になって考えられるよう構成されている。 ・教材・コラムでは、3年間の系統性、発展性が十分配慮されている。 ・「視野を広げて」は内容が充実している反面、教材とのつながりが見えにくいものがある。	
E	基本的人権に関すること ・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。	・「いじめと向き合う」についてのユニットが年間を通して適切な時期に複数配置されており、発達段階に合わせて学びを積み重ねられるように構成されている。	
F	ユニバーサルデザインに関すること ・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。	・登場人物が示されていることで内容の見通しが立ちやすい。挿絵も適切な分量と配列になっており、文章量も発達段階に合った量で読み取りやすく構成されている。	

種目名 道徳	発行者名	株式会社Gakken
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	- 教材の内容項目に関連した情報が書かれた「クローズアップ」というコラムが多数あり、道徳的価値の理解を深めることができるようになっている。 「SDGs」「多様性」「キャリア」の学習を重点としており、複数の教材で連続して学べるよう、ユニットとして配置されている。特に「多様性」については、福祉やLGBTQの面から考えを深められるよう工夫されている。	
B 思考力、判断力、表現力等	- 話し合い活動を通して、互いの考えの相違点や共通点を見つけ、多面的・多角的に考えることができるよう「深めよう」のコーナーが設定されている。 「深めよう」では、「見つけよう」「考えよう」「話し合おう」「生き方につなげよう」という順で、考えるための道筋が具体的な発問と共に記されており、生徒が書き込み欄を活用しながら考えを深められるようになっている。 - 各教材の「メモ」欄に、自分の考えを整理したりまとめたりすることができ、それらを基に話し合いにつなぐことができるよう工夫されている。	
C 学びに向かう力、人間性等	- 巻末には、日々の授業について気付いたことを記録する「学びのメモ」と学期ごとに振り返る「学びの記録」があり、生徒自らが振り返って成長を実感したり、自分が関心のある道徳的価値に気付いたりできるように設定されている。 - 巻頭には、現代的な課題のイラストや写真を基に、自分を見つめ、興味をもっていることを記入することができるページがある。また、巻末には「未来への扉」として学びを振り返りながら未来をイメージして自分の思いを記入できるようなページが設けられている。 「考えよう」の欄には2つの発問があり、2つ目には、「できることは何だろう」等、実生活につなげていくにはどうしたらよいかを考えられるような発問が示されている。	
デジタル教材について	10教材程度の読み物に二次元コードが付いており、動画、写真、年表、ワークシートのいずれかが掲載されている。 - 全学年「思考ツールの使い方」が掲載されており、5つのツールをダウンロードして、考えの整理に活用できるようになっている。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校／道徳）

新版 中学生の道徳 明日への扉

（発行者：株式会社Gakken）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること	・現代の情勢に合った教材や身近な教材を扱っており、生徒の興味・関心を高めやすい。 ・「クローズアップ」というコラムが多数あるが、教材との関連が薄い内容もあり、活用の仕方が難しいものもある。	
	・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。		
E	基本的人権に関すること	・3学年を通して、集団や社会との関わりに関する教材が充実している。	
	・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。		
F	ユニバーサルデザインに関すること	・「エルトゥールル号」に関する教材は、場面ごとに分けて、挿絵と本文で学習できるような構成になっており、長い読み物ではあるが、読み取りやすく配慮されている。	
	・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。		

種目名 道徳	発行者名	あかつき教育図書株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	・「Thinking」と題されたコラムが掲載されており、補助資料として、授業の終末や事後に読むことで思考を深める工夫がされている。「Thinking」の「SDGsの視点から」と「ふるさとに学びを広げよう」というページは全学年にあり、生徒の視野を広げられるようになっている。 ・全ての学年で「キャリア」「情報モラル」「いじめを考える」という複数教材をまとめて考えるユニット学習が組まれており、3年間を通して学習がつながるよう工夫されている。また、第2学年、第3学年には、「共に生きる社会」という共通のユニットがある。	
B 思考力、判断力、表現力等	・教材の終末には「いろいろな見方で考える」という欄があり、自分の考えを1つに絞らずできるだけ多くの考えを出したり、一人の登場人物だけでなく他の登場人物の視点から考えたりできるよう設定されている。 ・1つのテーマについて、複数の内容項目から多面的・多角的に考えることができるよう、目次以外にテーマ別に教材がまとめて掲載されている「いろいろなテーマから学ぶ」というページがある。 ・各学年3つずつ掲載されている「MY PLUS」では、体験的な学習である役割演技が設定されていたり、多様な見方で考えることができるような視点が示されていたりする等、対話的な学びを促している。	
C 学びに向かう力、人間性等	・巻末に「学習の記録」のページが設けられており、毎学期の振り返りや1年間の振り返りができるようになっている。成長を実感したり、自分を見つめこれから行動していきたいことを考えたりできるように設定されている。 ・巻末付録では、SDGsの目標と道徳科の学びの関連を示しており、1時間の学習で終わらず、継続的な学びの機会となるよう工夫されている。 ・教材の終末には、発問とは別に、「自分との対話」という欄が設けられており、自分自身を振り返ることができるよう工夫されている。また、「あなただったらどう思うだろうか」等、自分事として考え、実践につなげることができるような問い方をしている。	
デジタル教材について	・10教材程度の読み物に二次元コードが付いており、文部科学省や警視庁等の外部サイトに移ることができるようになっている。 ・導入動画、終末動画、資料動画と分けて掲載されており、授業で使いやすいよう工夫されている。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校／道徳）

中学生の道徳

（発行者：あかつき教育図書株式会社）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること	・「マイ・プラス」では、対話的・協働的な学習を通して考えを深めることができるよう工夫されている。また、「Thinking」では自分を見つめ直すチェックシートがあつたり、教材に合わせた資料を活用したりすることでさらに価値を深められる内容が掲載されている。 ・定番の物語教材は充実しているが、生徒が身近に感じる時事的な内容がもう少しあると、より生徒の興味・関心を高められる。	
	・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。		
E	基本的人権に関すること	・情報モラルに関する教材が豊富で、子どもたちが直面しそうな内容が取り上げられ、自分事として考えやすく工夫されている。	
	・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にしている教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。		
F	ユニバーサルデザインに関すること	・ユニバーサルデザインフォントが使われているとともに、大きさや濃さが読みやすく統一されている。	
	・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。		

種目名 道徳	発行者名	日本教科書株式会社
観点	選 定 の た め の 参 考	
A 知識及び技能	・全学年に「古今東西」「わたしたちの郷土」のコラムページがあり、先人の名言に触れながら考えを深められるようになっている。 ・道徳科で取り扱う4つの内容項目に沿って教材が配列されており、各内容項目の最初に扉ページとして四コマ漫画が掲載されている。生徒の身近に起こる内容を基に描かれており、考えを広げるきっかけになるよう工夫されている。	
B 思考力、判断力、表現力等	・巻末に「ウェルビーイングカード」が掲載されている。教材を読み、自分が感じたことをキーワードが書かれたカードから選んで提示することで、その理由を友達と伝え合い、様々な見方や考え方を出し合うことができるよう工夫されている。 ・考えさせたい道徳的価値について、様々な立場の人の意見を掲載した教材があり、生徒がそれぞれの立場を理解した上で自分事として考えられるようになっている。 ・「memo」欄があり、教材を読みながら気になったことや自分の考えを書き留めたり、整理したりできるようになっている。	
C 学びに向かう力、人間性等	・全ての教科の基盤となる、互いを尊重し合い関係を深め合う学級集団形成につながる「ガイダンス」ページが、各学年冒頭に掲載されている。ウォーミングアップとして、短い教材を使い試せるようになっている。 ・教材の終末に「考えよう」「深めよう」という2つの発問が掲載されており、「私たちはどうしたらよいだろう」等、自分自身の生活につなげて考えたり、これからの実践につなげて考えたりできるように工夫されている。 ・教材が内容項目ごとに掲載されているため、生徒の実態等に応じて学校で配列を変え、日常生活における実践につなげることができるようになっている。	
デジタル教材について	・二次元コードを読み込むとそれぞれの学年の教材について、動画、画像、音声・外部リンクに分けて閲覧できるようになっている。 ・外部サイトについては、文部科学省、総務省等につながるようになっており、教材の内容についての知識を広げられるよう工夫されている。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校／道徳）

道徳 中学校 生き方から学ぶ 生き方を見つめる 生き方を創造する

（発行者：日本教科書株式会社）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること	・ウェルビーイングカードを用いて、対話的・協働的な学びを展開し、様々な見方や考え方が広がるように工夫されている。 ・各教材に関連したコラムなどが掲載されていないため、関連する事柄とリンクさせた学習ができず、深い学びにつながりにくい可能性がある。	
	・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。		
E	基本的人権に関すること	・ウェルビーイングカードは4つ（自分、他者社会、全て）のカテゴリーに分かれており、どの教材を扱う場合でも、人権を意識した授業ができるよう工夫されている。	
	・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。		
F	ユニバーサルデザインに関すること	・本文や挿絵など色合いに統一感があり、シンプルな紙面で、生徒が集中して取り組めるよう構成されている。	
	・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。		

小中学校特別支援（一般図書）

教科用図書選定審議票 種目（小学校/特別支援学級）

せいかつ☆～☆☆☆

（発行者：東京書籍株式会社）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること ・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。	・題材や指導内容が、見開きの1ページで完結しており、子どもが学習の見通しをもつことや、振り返りをするのがしやすいように編集が工夫されている。 ・写真やイラストが多く、自分の生活に関連付けて学習できるよう構成されている。 ・個人の考えや活動で完結するページもあり、対話や協働によって自分の考えを広げたり深めたりすることが難しいページがある。	
E	基本的人権に関すること ・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。	・動植物の飼育、栽培が大きく取り上げられており、生命の尊さや大切さが感じられるように工夫されている。	
F	ユニバーサルデザインに関すること ・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。	・色使いやレイアウトなどが各単元で統一されていたり、絵が中心で短い文章表記になっていたりして、分かりやすく編集されている。	

教科用図書選定審議票 種目（小学校/特別支援学級）

日本の絵本 しりとりあいうえお

（発行者：株式会社偕成社）

調査研究の観点 [D～F]

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること ・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。	・「しりとり」の流れで進んでいくので、楽しみながら、見通しをもって自ら取り組めるよう工夫されている。 ・一文に同じ音を使った言葉がいくつか紹介されているので、繰り返し読んだり、その音のつく言葉を考えたりして、主体的に語彙を広げることができるよう構成されている。 ・難しい言葉の表記や文節が分かりにくく、読みにくい文が一部ある。	
E	基本的人権に関すること ・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。	・登場人物がすべて動物で大小異なった動物がセットで登場する挿絵となっており、多様性を自然に受け入れられるよう工夫されている。 ・仲間とのコミュニケーションに必要な内容で実際の生活の場に応用できる内容が取り入れられている。	
F	ユニバーサルデザインに関すること ・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。	・強調したい部分によって文字の大きさを変えたり、色分けされたりしており、一目で分かりやすい。 ・カラフルな色調であるが、文と挿絵の背景の色が区別されていたり大事な平仮名は黒で記述されていたりして読みやすく編集されている。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校/特別支援学級）

ひとりだちするための国語

（発行者：日本教育研究出版（株式会社エストディオ））

調査研究の観点 [D～F]

採択の基本方針に関わるポイント

観点		特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること	- 丁寧な言葉遣いや電話でのマナー、インタビューの仕方など、日常生活に実践的に使える内容が多く設定されている。 - アルファベットやローマ字など、外国語学習とも関連させられる内容が取り入れられている。 - 手紙やはがき、履歴書など、今後の生活で活用できる内容が分かりやすく記載されている。 - ひとつひとつのテーマについての例題・問題が複数あると学習が深められる。	
	- 興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 - 対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 - 各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。		
E	基本的人権に関すること	- 自然や人とふれあった時に感じる気持ちをテーマにした詩が厳選されている。 - あいさつやインタビューなどを通じて、人との関わり方や社会性を身に付けられるよう工夫されている。	
	- 基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 - 教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。		
F	ユニバーサルデザインに関すること	- 内容が簡潔にまとめられており、分かりやすく見やすいように工夫されている。 - 使われている色が、黒、濃いピンク、白、茶とシンプルで見やすいように構成されている。	
	内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。		

教科用図書選定審議票 種目（小・中学校/特別支援学級）

ゼロから始める日ペンのこども英文字練習帳

（発行者：日本ペン習字研究会（株式会社学文社））

調査研究の観点 [D～F]

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること	- 書き順やとめ、はね、はらいの部分は、キャラクターを使って分かりやすく提示されている。 - 五十音順のひらがな、カタカナから漢字、数字と一冊で多くの文字や単語、言葉を書くことができるよう設定されている。 - すぐ横に手本があるので、それを見ながら自分のペースで取り組むことができるよう工夫されている。 - 自分で言葉を考えたり、知っている言葉を書き入れられるスペースがあるとよい。	
	- 興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 - 対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 - 各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。		
E	基本的人権に関すること	「ありがとう」や「おもてなし」、「礼儀作法」、「平和」など、人権を尊重したり考えたりできるような言葉が取り入れられている。	
	- 基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 - 教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。		
F	ユニバーサルデザインに関すること	- シンプルな色づかいやデザインで見やすく、書き込みやすいように工夫されている。 - 字の練習だけでなく、言葉に関連する塗り絵が記載されるなど工夫されている。	
	内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。		

教科用図書選定審議票 種目（小学校/特別支援学級）

生活図鑑カードお店カード

（発行者：株式会社くもん出版）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

観点		特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること	- 裏面の補足説明が、興味をひく内容で構成されている。 - 説明文が簡潔で、ほとんどが3文で構成されているなど情報が掲載されている。 1枚のカードの中の情報量が多く、注目したい箇所に視点が定まりにくい。	
	- 興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 - 対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 - 各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。		
E	基本的人権に関すること	家族のイラストが多く、それぞれの立場で家族愛や思いやりの気持ちが示されており、生命の大切さや、社会における様々な人間関係の必要性を考えられるように工夫されている。	
	- 基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 - 教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。		
F	ユニバーサルデザインに関すること	- 裏面の説明が分かりやすいように、焦点化されたイラストが説明文の横に掲載されている。 - 優しい雰囲気イラストで、細部まで丁寧に表現されている。	
	内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。		

教科用図書選定審議票 種目（中学校/特別支援学級）

ドラえもん社会ワールド—政治のしくみ—

（発行者：株式会社小学館）

調査研究の観点 [D～F]

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること	・ドラえもんの漫画を楽しみながら、政治の仕組みについて学ぶことができるよう工夫されている。 ・政治に対して、決して難しいものではないというイメージをもたせ、公民への導入として関心がもてるように配慮されている。 ・解説ページの文字は大きい方が読みやすい。	
	・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。		
E	基本的人権に関すること	・地方自治体が行う政治も私たちの暮らしを支えていることを感じさせ、政治との関わり方を考えることで、社会性を身に付けられるように工夫されている。	
	・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。		
F	ユニバーサルデザインに関すること	・単元の導入を漫画で関連付けることで、興味をもって学ぶことができるように工夫されている。	
	・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。		

教科用図書選定審議票 種目（小・中学校/特別支援学級）

改訂新版辞書びきえほん世界地図

（発行者：ひかりのくに株式会社）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

観点		特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること	- 世界197か国の詳しいデータが書かれており、その数字を国ごとに比較して見ることで、いろいろな国に対する興味が広がっていくように工夫されている。 - 海外の自然や文化についても興味をもって学ぶことができ、世界地図とも関連付けてあり、知りたいことが次々に生まれ、学習意欲が高まるように設定されている。 - 各国の数字のデータが、地域ごとに比較できるとよい。	
	- 興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 - 対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 - 各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。		
E	基本的人権に関すること	世界の国々について知ろうとする好奇心が芽生え、異文化に対する抵抗感が和らぐように紹介されている。	
	- 基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 - 教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。		
F	ユニバーサルデザインに関すること	各国が「あいうえお」順にならび調べやすく、またカラフルな地図、多くの写真が使われていて、見やすく構成されている。	
	内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。		

教科用図書選定審議票 種目（小・中学校/特別支援学級）

小学館の子ども図鑑ブレネオ楽しく遊ぶ学ぶかず・かたちの図鑑

（発行者：株式会社小学館）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること	- 各ページに、主題とそれを補助する発問や情報が記載されており、学習の見通しを立てることや、振り返りを行うことがしやすいように配慮されている。 - 各教科と関連付けて学習できるよう構成されている。 - 個人の考えで完結するページもあり、対話によって自分の考えを広げたり深めたりすることが難しいページがある。	
	- 興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 - 対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 - 各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。		
E	基本的人権に関すること	数と生物や自然を関連付けているところがあり、生命の尊さが意識できるように工夫されている。	
	- 基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 - 教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。		
F	ユニバーサルデザインに関すること	具体的な絵や写真が多く取り入れられており、視覚的な支援について工夫されている。	
	内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。		

教科用図書選定審議票 種目（中学校/特別支援学級）

こどもからだのしくみ絵じてん小型版

（発行者：株式会社三省堂）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること ・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。	・生徒だけでなく、保護者や教師も一緒に学習し、自分の体について学習ができるように構成されている。 ・テーマごとに分けられており、学習することや興味のあることを調べやすいよう構成されている。また、身体測定や各検診、検尿などの身近なことと関連させて学習することができる内容が充実している。 ・専門的な内容が書かれているところがあり、難しい印象を与えてしまう可能性がある。	
E	基本的人権に関すること ・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にせる教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。	・体のしくみを知ることで、病気やケガの未然防止につながったり、健康について考えることで自分を大切にしたりすることにつながる内容が取り入れられている。	
F	ユニバーサルデザインに関すること ・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。	・絵がカラーで分かりやすく描かれているので見やすく、イメージをもちやすいよう記載されている。	

教科用図書選定審議票 種目（中学校/特別支援学級）

夢を育む技術、職業—未来に向かって

（発行者：開隆堂出版株式会社）

調査研究の観点【D～F】

採択の基本方針に関わるポイント

観点		特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること	・学習のめあてが書かれていて見通しをもって学べるように設定されている。また、自分の将来について考えることができるように、順序立てられており、興味関心をもって学べるよう単元が設定されている。 ・現場実習で学んだことを発表する準備では、役割を決めたり協力したりすることで、自分の考えを広げ、深めることができるよう紹介されている。 ・園芸の魅力や目的について単元の初めに記述があるとよい。	
	・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。		
E	基本的人権に関すること	・自立と職業の関連について記載されている箇所があり、社会性を育むよう工夫されている。 ・余暇の過ごし方について考える単元があり、より豊かに生活し自分を大切にする気持ちを育むように紹介されている。	
	・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にする教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。		
F	ユニバーサルデザインに関すること	・文字の大きさが適切で、華美な色を使うことなく、文字を目で追いやすく構成されている。	
	・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。		

教科用図書選定審議票 種目（小・中学校/特別支援学級）

ルールとマナーを学ぶ子ども生活図鑑（２）学校生活編

（発行者：株式会社国土社）

調査研究の観点〔D～F〕

採択の基本方針に関わるポイント

	観点	特徴	備考
D	主体的・対話的で深い学びに関すること ・興味や関心を高め、学習の見通しを持って、粘り強く取り組んだり、学習を振り返って次につなげたりすることができる内容であるか。 ・対話や協働により、自身の考えを広げたり深めたりすることができる内容であるか。 ・各教科等の特質に応じ、知識を相互に関連付けて深く理解したり、情報を精査して解決策を考えたりするなど深い学びにつながる配慮がされているか。	・「注意しよう」のコーナーでは、なぜいけないのかを対話を通して考えを深められるよう工夫されている。 ・イラストの会話部分を省くことで、自分に焦点をあてて振り返りながら、対話により考えを広げ深められるよう構成されている。 ・学校生活の時間の流れに沿って考えるために、掃除の時間のページもあるとよい。	
E	基本的人権に関すること ・基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にしている教材が取り上げられているか。 ・教材を通じて、豊かな人間関係と社会性を育むことができるよう配慮されているか。	・動植物の命の大切さについて紹介されており、人の命の重さと同じぐらいという意図が示されている。 ・自分で自分の命を守る方法について掲載されている。	
F	ユニバーサルデザインに関すること ・内容の配列や分量が適切で文章表現や資料の取扱い、色彩等がすべての児童生徒にとって見やすく整理、工夫されているか。	・オレンジや水色を使うなど色のコントラストを意識した小見出しを用いたり、色のついた背景には文字を太くしたりするなど工夫されている。	